京城日報 夕刊 六月六日（木）
發行所 京城府太平通一丁目 京城日報社

光榮に胸轟かす 紡績女工の一團

◇…有りの儘の生活をみそなはす

午後は城東練兵場大觀兵式臨幸

大阪行幸第三日（六日）

【大阪電話】行幸第三日、今六日の聖上陛下には午前九時行在所御出門、午前中大阪高等學校、大日本紡績平野工場へ御臨幸あそばされ、正午一旦行在所に還御、午後再び御出門あらせられて城東練兵場の觀兵式、大阪商品陳列所に御臨幸あそばされた

些の御疲勞も拜せず 高等學校臨幸

聖上陛下には午前九時行在所御出門、大手前より馬場町を經て本町二丁目より堺筋を南へ、[illegible]阿倍野を經て北畠の大阪高等學校に到る御沿道兩側一帶を埋むる市民の奉迎裡に九時二十五分大阪高等學校御着、校門前に整列奉迎申し上げる同校職員生徒に一々御會釋を賜ひ[illegible]に入らせられ校長の御先導で御便殿に入らせられ御少憩、同校長、秋月教授をはじめ教授中の有資格者等に拜謁を賜ひて後階下の二室に陳列の同校[illegible]教授の地質鑛物、[illegible]教授の動物、松浦教授の植物等に關する研究および以下各大學專門學校學生の成績並に研究品等を御覽あらせられ引續き同校々庭において大阪醫大豫科、大阪商大豫科および高商部、大阪高校、浪速高校、大阪醫專、大阪齒科醫專、日本[illegible]、大阪藥專、關大豫科および專門部、大阪工大專門部の各校より一校十名づつの選手を選出し合計百十名の選手が紅白兩軍に分れて戰ふ勇壯なる御前試合および同じく十一校選手四十四名の八百メートルリレー、千八百メートルメドレーリレーの決勝、全國に覇を爭ふ大阪高等學校選手のラグビー競技等を天覽、御前試合は紅白の襷を背部にたてた大將を中心に紅軍選手は白色稽古着に赤たすき、白軍は黑色の稽古着に白たすき防具姿も勇ましく審判長の打つ合圖の太鼓と共に兩軍入り亂れて壯快なる白兵戰を演じ合ひ打つ竹刀の響と共に戰士の敵上につけられたるゴム風船の次第に破れて中に入れられたる色紙吹雪が時ならぬ花吹雪をちらす樣など、陛下にはあかず眺めさせたまひ、八百メートル、千八百メートル決勝、ラグビー等、陛下の御前を若人達の燃ゆるが如き意氣を示してそれぞれ白熱戰を演ずる際競技を約三十分にわたつて天覽あらせられた、陛下には競技長より從競長の手を經て奏上する記録に一々御耳を傾けさせられ殊の外御滿足の御模樣に拜せられた、かくて約一時間餘にして同校御發、阿倍野から市電玉造線を東寺田町を經て奈良街道を通御、西濱大阪の[illegible]ともいふべき大日本紡績平野工場へ御臨幸あらせられた

大日本紡御成り 産業御奬勵の御思召

聖上陛下には千三百人に餘る大日本紡績平野工場從業員の堵列奉迎を受けさせられて午前十時四十五分着御、同社々長菊池恭三氏の御先導で新築された白木の香高き御便殿に入らせ給ひ御少憩、菊池社長より明治廿年六月創立以來の詳細なる沿革、女工の數など御聽取あらせられて後同社長の御案内で先づ男工休憩所に紡績事業の大體を出來るだけ簡單に御説明申上げるため陳列せる同社の製品一般を[illegible]粗から糸になり布に織られて出荷するに至るまでの工程順序をみそなはせられ次いで[illegible]長くも玉歩を女工寄宿舍の一棟『桐』寮に運ばせたまふた同寮は十三疊一室に十五疊敷で定員十八人、女工の寄宿舍に至る御親覽を賜はしたことは全く空前の事で女工生活の實際をお知りにならうといふ有難い大御心に副ひ奉るべく、ここでは工女達の化粧室からそれぞれの部屋の內容押入の中までありのまゝの姿を叡覽に供へまつつた、かくて陛下には寄宿舍內を隈なく御覽

あらせられ女工生活者の上に限りなき御仁慈を垂れさせたまひ御大典の砌り一千名の女工達が心からなる奉祝の記念として[illegible]夕な朝な[illegible]の都度つき鳴らしていや高き聖壽と萬歳を讚仰し奉る[illegible]の大鐘、一時に八百人の從業員が會席食事の出來る大食堂等を天覽あらせられ、午前十一時十五分同工場御發、正午行在所に還御あらせ給ひ、御晝餐を召されたる後午後一時十分再び御出門第四師團の觀兵式に御臨幸遊ばさる

城東練兵場の大觀兵式

陸軍初つて以來の光榮に浴した大阪師團

この日地方においては時期大觀兵式以來かつて觀兵式を行はせられたることなく全く我陸軍始まつて以來の光榮に浴した第四師團では五日より六日午前にかけて參加全部隊の檢閲を綴り參加兵員は長師團長、[illegible]少將、瀬戸口旅團長、磯谷參謀長をはじめ第四師團管下の[illegible]兵在鄕軍人團をはじめ前日の御親閲式に參加の出來なかつた小學校生徒等總數約五萬、壇の周圍には一般拜觀者堵をなして陛下の着御を待ち奉つたがやがて陛下には大元帥陛下の御服裝に御一級金鵄勳章の大綬を佩ばせ給へる御威容神々しく[illegible]部隊を集めその數約一萬、定刻午後[illegible]時までに何れも場內所定の位置に整列をとゝのへ上原元帥、白川陸相、鈴木、田中、井上各大將をはじめ陸軍の各要路大臣並に特に差許されたる陪觀者は何れも陪觀席につき、場內定めの場所に設けられたる席には[illegible]迎を受けさせられて玉座に着御あらせ給へば林師團長進んで[illegible]を行ひ一齊の號音は閲兵の式場內の空にとゞろき陸軍戸山學校の軍樂隊およびラッパ手の國歌吹奏裡に[illegible]さつと奏すれば各部隊一齊に捧銃の禮をなした、やがて師團長は御馬車前に[illegible]閲兵式の開始を奏上すれば參謀將校の指揮により『部へ』のラッパ號音と共に[illegible]隊ラッパ鼓隊の勇壯なる『陸軍分列行進曲』につれて壯烈なる分列式が開始され陛下には各部隊の敬禮に一々答禮を賜ひつゝ各部隊の分列行進をみそなはせられたかくて步、騎、砲、工、輜重各部隊の敬禮を[illegible]り師團長より分列終了の旨を奏上陛下には軍樂隊ラッパ手の君ヶ代吹奏のうちに[illegible]、いとも御晴れやかに二時二十分再び御馬車をとゝのへさせられ大阪商品陳列所へ向はせ給ふた

商品陳列所へ 御臨幸

聖上陛下には午後二時廿分大阪商品陳列所に御着、力石知事の奉迎裡に[illegible]に御少憩あそばされ[illegible]で元豪商館の陳列の豪華品を天覽[illegible]一室に陳列の府下の重なる工藝品（染織工藝品、陶磁器具）工藝、化學工藝、飲食料品、（金工藝品、竹工藝品）他の陳列[illegible]室に陳列の農產品（米、麥、蠶、工藝、林產品水產品等約一萬點の陳列品をつぶさに御覽の上[illegible]られこれにて大阪におけるすべての御親察ををへさせ給ひ同三時二十五分行在所へ御還幸遊ばされた

總監の後任は 御還幸後に決定

種々臆測の流布は 一顧の價値なし

【東京支局特電】朝鮮政務總監の後任については陛下關西行幸中の[illegible]ためその確定を見る能はざる折も折、[illegible]め樣な諜報を描き或は首相と意思疏通を缺くとかその當たらぬ浮說を傳へられてゐるが勿論かくの如きことは非常に無根であつて何者かが、ためにする虛構的宣傳とおぼしく一笑に附し去るべき筋のものである。

マ氏大命を拜受

宮殿御寢室に召されて 辭去後直に組閣着手

【ロンドン五日發電】マクドナルド氏は本日いよいよウインゾル宮殿において後繼內閣組織の大命を拜受した、この日マクドナルド氏は午前十一時四分ウインゾル宮殿に到着、ジョージ門より近衞兵にまもられながら中庭に至つた、昨日ボールドウイン氏がこゝに來つた時はエリザベス皇女が御遊戲中で擁衞に敬禮せられたが、今日はすでにロンドンへ御歸りになられたとみえ皇女の御姿はみえず、主馬頭セイモア大佐は昨日ボ氏が案內したと同樣の入口においてマ氏を迎へやがて氏は靜々と宮殿の奧深く進んだ、この日マクドナルド氏は黒の服にダービー帽を被りつぼめたまゝの洋傘を無雜作に握つてゐた、天氣は曇りがちで途中群衆はみえなかつた、やがてマ氏は侍從スタンフォードハム卿に導かれジョージ五世陛下の御寢室に入り、陛下には椅子に召されつゝマ氏を御引見あらせられた、マ氏は大命を拜受して午後零時十八分ウインゾル宮殿を辭去し直に組閣に着手した【寫眞はマクドナルド氏】

確定閣員の顔觸は 八日參內奏上

親任式はその上で

【ロンドン五日發電】マクドナルド氏は本日午後勞働黨全國執行委員と議員聯合委員會とに出席したが同會議は極めて短時間に終り、組閣の大命を拜したことのみを正式に發表したが閣員の顔觸れは發表しなかつた、同氏は確定的閣員發表は八日參內陛下に奏上のはずであり親任式もその上での事に打合せがついてゐる。[illegible]七日まで[illegible]八日新政府の成立[illegible]

馮、閻の密約を察知し 蔣氏河南を攻略

韓、石兩氏の寢返りに憤激

【南京五日發電】蔣介石氏は[illegible]石友三兩將の寢返りは[illegible]閻錫山氏の策動で[illegible]氏との間に不戰攻守の密約成立し居るを知り、討馮の決意をかため[illegible]

署長を集めて 選擧取締訓示

學組議員選擧當日は 酒食乘物の提供嚴禁

京畿道では五日午後二時臨時署長會議を警察部長室に開き今回の京城學校組合議員選擧に關し田中警察部長より各署長へ[illegible]行はれゐたるが左の事項につき嚴重取締る樣訓示する所があつた

一、選擧當日酒食の提供をなさざる事

一、自動車、人力車或は電車の乘車券の提供をなさざる事

正式辭退返電

五日夜松浦氏から 九大教授末廣氏が 近く來城して說得

九大總長の推薦に當選した城大總長松浦鎭次郎氏の去就については非常に世間の注意を惹いてゐたが松浦氏は五日夜電報を以つて九大[illegible]宛て『御厚意は感謝するも就任の意なき旨』拒絶の電報を發した、一方九大では工學部長の末廣教授が近く來城、松浦氏を說得することになつてゐるが氏の意志をひるがへさせることは不可能と見られてゐる右につき松浦氏は本府學務局長室で左の如く決意を語る

先方からの公式交渉は四日に電報であつた、これに對して私は昨五日拒絶の旨の返事を出した、拒絶の理由は九大から人が御出になればその人に話す、それまでは他の人には話すべきでない

と堅い決意を示し他は多くを語らない、

末廣博士今夕着城せん 會見は明日

【福岡電話】松浦城大總長の九大總長就任說得のため九大工學部長末廣博士は五日午後出發京城に向つた六日午後七時四十分京城着の上七日松浦氏と會見のはず

拓務省の人事 詮衡大體決る

專任拓相決定後 課長級は各廳から拔擢

【東京電話】拓務省開設準備に關し、田中首相は五日午後、[illegible]、前田官房長官、成毛拓殖局長、法制局長および拓務次官に內定の小村欣一氏等と協議するところあつたが各局課の配分については官房に文書、會計、秘書の三課、拓務局に二課、朝鮮部に二課、管理局に二課、拓殖局に三課として成毛現拓殖局長は管理局長に[illegible]

[illegible]は管理局長これを兼任しその後において[illegible]として[illegible]されてゐる、その他の課長は現拓殖局職員をもつて何れも兼任せしめ拓相決定後、朝鮮、臺灣、[illegible]より拔擢詮衡する方針である

領事館手入事件を 張學良氏に報告

張景惠氏奉天に向ふ

【ハルピン五日發電】當地支那官憲の[illegible]總領事館手入事件につき張景惠長官は今回の事件の顛末報告を兼ね張學良氏に報告するため奉天に向ふことに決した、[illegible]を開くと共に一層の[illegible]を進めてゐるが、[illegible]

山梨總督

九日發歸任

山梨總督は六日午後三時田中首相と會見し總督後任問題その他の打合せをおへ來る九日午前九時半東京驛發歸任の途につく豫定である

日土通商條約

近く調印の筈

【東京電話】トルコはさきに治外法權撤廢に成功してより各國との間に通商航海條約締結交渉をつゞけてゐるが我國にても駐土代理大使[illegible]氏とトルコ政府との間に商議を重ねてゐたが大體意見の一致をみ、近く調印をみる段取となるに至つた、右條約の內容は最惠國待遇の附與と互惠關税の設定を主旨としてゐるものであると

樋口代議士

今六日朝逝去

【東京電話】[illegible]所屬代議士樋口秀雄氏は[illegible]療養中容態急變し六日午前三時半遂に逝去した享年五十五、氏は長野縣出身[illegible]長男明治八年五月生れ同三十六年十二月家督を相續す、三十三年東大文科、哲學科卒業、衆議院議員に當選すること六回憲政一新會の一領袖として活躍してゐた

選擧心得放送

吉村內務課長が 八日午後七時に

京城學校組合では來たる九日施行の學校組合議員選擧に關し公平なる選擧の進行を期すべく八日午後七時十分から京城放送局より『選擧事務心得について』の題下に吉村內務課長より放送せしむることになつた

神宮參拜

（五日）總數八九人▲內地人四四七人▲朝鮮人三三三人▲支那人四人▲歐米人六人▲團體 京城修養團四六人▲東京府立第一商業一二人▲山口縣小學校長視察團一四人▲京城女子普通學校一九八人▲前年度數九九人

會

◇道警察署長會議 京畿道では來る十七日より三日間道會議室に道內警察署長會議を開き二十日には道警察署對抗武道大會を開催することとなつた

◇[illegible]來る八日午後七時より松[illegible]倶樂部に開催

人

◇安達咸北知事 六日朝入城七日朝發東上

◇有賀光豐氏（殖銀頭取）六日夜發東上▲安井[illegible]（[illegible]秘書課長）同上

◇[illegible]氏（東拓水利組合長）[illegible]五日夜退城

◇秋本豐之進氏（京南鐵道社長）六日入城朝鮮ホテルへ▲吉原重成氏（[illegible]囑託）同上

◇森岡二朗氏（代議士）同上

◇長谷川[illegible]氏（[illegible]市助役）▲[illegible]太一氏（東亞商店主）▲內藤[illegible]氏（[illegible]技師）▲奈良[illegible]三氏（[illegible]日報社長）五日朝入城[illegible]へ

◇町田[illegible]氏（本府土木部出張所技師）▲[illegible]氏（[illegible]土木部出張所長）入城[illegible]へ

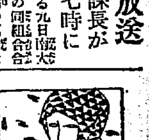
◇渡邊[illegible]氏（財界社[illegible]社長）[illegible]

◇[illegible]氏（京城[illegible]院長）六日事務視察の爲め[illegible]方面に出張十日歸城の豫定

俠艶靈劍

平山蘆江閱 藤島一虎作 竹中英太郎畫

【58】



豪劍と雜劍（五）

『姿を何うするお心算』

女は少しも動じない。手をとられたまゝ、ずるずると鬼猴の手許にずり寄つて行つた。鬼猴は却つて拍子拔の體である。

『花魁の贄りにするお心算』

『……』

『お止しなさいましよ』

ぱつと振りきつた呼吸の潑しさ。

『うむ、この……』

鬼猴が赫ッとなつて、再びその手を握らうとした時、

『冗談おしでないよ』

がらりと蹴る膳部[illegible]、途端、女の手から銚子がすうと飛んで、片膝立てた鬼猴の額に發止と碎けた。鬼猴の酒は鬼猴の胸から腰を濡した。

『ウヌ。不埒な』

『ほほほ……』

女は素早く立上がつた。鬼猴も續いて立上がつた。

『もう一ッあげるよ』

何時の間に持つてゐたのか、一ツの猪口、それが今度も誤たず、鬼猴の顔面にあたつて碎け散つた。

齊猴の憤怒は物凄い。尼元の膳を取るより早く女をめがけて叩きつけた。それより早く女の姿は外へ消えた。

鬼猴が廊下に出た時、女の姿は遙か中庭の向ふ廊下を影の如く走つてゐる。

『うぬ逃すものか』

醉つてはゐても、流石に一流の達人、飛鳥の如く追ひかけた。

女の姿は廊下をまがると、そのまゝ非常口の方へ消えた。鬼猴も直ぐ追ひ追つた。

非常口の高塀は二間余り、忍び返しがついてゐて、女の足では越せさうもない。進退谷まつて、女は塀にぴたりと身をつけて、追ひ迫る鬼猴と相對した。

鬼猴はここまで追ひつめれば、もう大丈夫と思つたか、心でにつと笑うと、野獣のやうに身構へた。

かつた。

鬼猴の憤怒は容易におさまらなかつた。

女と見くびつた不覺はあつても、二度鬼猴とも云はれる男が、[illegible]らず物をぶつつけられたと云ふ事實。他人の知らぬ事にしろ、鬼猴自身の自尊心が、是が非でも相手の女を[illegible]んでやらねばおさまらない』

それと、女が云つた不可解な言葉も、今となつては氣にもなる。

いったい、他の生命が欲しいと云ふ奴は何者だらう？鬼猴はそのやうに思ふて、ふらりふらりと出した。

『もう遁がさぬぞ』

『お前さんのやうな、間拔けな男に捕まるものかね』

女は嘲るやうに云ふ

『このあまッ』

大手を[illegible]げて躍りかゝつた鬼猴は思はず呀ッと聲をあげた。

女の姿が影の樣に消へて、鬼猴はしたたか顔を塀にぶちつけた。

『ほほほ……』

外で女の笑ふ聲。

鬼猴の破綻が、如何にも不覺である。女はあらかじめくぐり戸の鍵をはづしておいたのだ。

『よし、かうなれば……』

鬼猴は何を思つたか、女を捨て置いて帳場へ取つてかへし、

『捕者の腰のものを出してくれ』

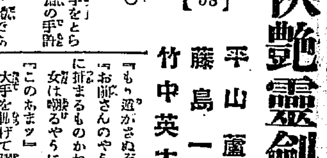
と、云ふ間ももどかしく、大小受取ると、ふいと表に飛出した。其尾張屋の裏手に廻つて見たが、其處に女が待つてゐやう筈はなかつた。

あすの天氣（7）

昨日支那東海岸中部にあつた低氣壓は北東に進んで今朝は[illegible]附近にある[illegible]低氣壓が臺灣附近に現はれた高氣壓は北方面から北部に擴がり亦支那中部も氣壓が高い全部一般に曇つて元山には雨が降つて居る明日は天氣が良い

豫報	氣溫	
晴一時曇	正午 六日	二三・九（度）
	最高 五日	[illegible]

絕對狂はぬ高級時計



型錄送呈

クローム側ルビー十五寶石入爪石アンクル白文 パリス九型 金八圓五拾錢也

クローム側金文金字十五寶石入アンクル パリス八型 金拾貳圓也

拾八金側ルビー十五寶石入アンクル白文 パリス九型 金拾參圓五拾錢也

拾八金側金文金字十五寶石入アンクル パリス九型 金拾六圓五拾錢也

拾八金側銀色文字板十五寶石入アンクル パリス九型 金拾九圓也

▣時計には高級リボン及び美麗サック添附致します。

▣商品は何れも滿十五ヶ年間保險付不向の節は返金致します。

大阪市天王寺區堀越町

時計直輸入卸 中西白牡丹輸入部

電話天王寺三七九・三四六八番 振替大阪八五三四一番

（代引內地三五錢前金送料滿鮮五五錢勉強）

學問ノカデ出來タ理想品

登錄商標 國

專賣特許 國の本 粉末 臭氣止

東京帝大應用化學科教授 友田宜孝先生指導 醱酵化學研究所製造所長 海軍中將 山路一善

▼便所ニケバ完全ニ保存シ肥料ヲ良クス

▼一日一回ノ撒布ニテ汲取運搬モ無臭

▼傳染病菌ヲ絕滅シ蠅ノ發生ヲ防グ

大阪府立試驗所農事試驗場證明

三百五入 五十五錢

神戸海岸通二ノ二六 全國一手販賣元 戸田商店

大阪市西區南堀江三 關西一手販賣元 田中清三郎商店

自轉式 無砂 精米麥機

時代の進展は機械より機械へ

昇降機不要 据付面積三尺四方

絕對 無砂・無熱

一、自動にて少しもむら搗なし

一、砂無にて搗減せぬ

一、馬力をとらず精白の早い

一、牛馬力より三馬力迄自由

一、移動式据付便利

一、使用法至極簡單

製造發賣元 奥村鐵工所

大阪市港區 本店

電話 [illegible]三八三九番

（カタログ進呈）

▲ドンナ不治の慢性病症も根本的に治る合理的新藥

胃酸過多症及胃潰瘍

あらゆる治療をつくして効なく惱める病友諸氏本劑獨自の治療効は眞に驚異に値すぐ御試みあれキツト歡喜の日が參ります

說明書進呈 一切手要す

定價 一圓五十錢・三圓・六圓・十圓

振替大阪八三八二〇番

發賣元 日東製藥研究所

神戸市加納町五丁目 電話三宮三一七〇番

カモ井の リボンハイトリ

專賣特許 二度使へる

カモ井の ハイトリ紙

製作年度記入

品質責任 東洋一

世界的の大發明

空中窒素の利用

肥料界の 大革命

專賣特許

登錄商標

肥料の素

[illegible]

發賣元 園農園

振替口座 [illegible]一〇八五〇番

滋養 乳菓 カルケット

家傳 らい病藥

手足しびれ顔うなだれ、涙出で、水腫出來るらいの病ひあざ出來、病の方に特効の家傳藥なり御申込次第直ぐ御試めし下さいお困りの方は

神戸市水木通三丁目七八 本家 石井佐兵衛

カタログ進呈

テント ポリ

大阪天滿堀川町

中村商店加工部

戸締りに御用心
暑さにつけ込んで盗難が殖えて來た

涼し恐い夏の日中と涼を求める夜の散歩に次々と開放的になつて行く家々の取締につけ込んで被夏の季節とゝもに六月に入つてからめつきり窃盗がふえて來ました。玄關口の日傘、靴といつた盗みや、さては奥の間の簞笥から盗み去る衣類の數々——そして最近に倉庫破りが盗所口からの物盗に至るまで、開放的な家々を狙ひ込んで行くいはゆる空巣狙ひが日に日に増して來て最近の所轄のお巡りさんが盗難届の始末に汗を流してゐます

◇

その一例を示すと……

▲開城北道富礪出生れ李八文（二十九）は五日午後八時頃井標町一五〇上田定平方の裏口に一寸入り戸棚にあつた鶏卵十五個を窃んだ

▲府内貫鐵洞一四八指導東と云ふ十六の少年が五日午後五時頃本町二丁目精勝方で開口から紹日傘を盗んで行つた。その他五六人の窓巣狙ひが本町署に擧げられ取調べを受けてゐるがいづれも餘りに戸締りがないので通りがかりフト盗んだと言ふ犯罪に少年浮浪者の空巣狙ひが多いので本町署では中村警務主任が先導となつて毎週浮浪者狩りを行ひ五日には約六十名の浮浪者を狩出して來ました、この内五、六名の身よりのない少年達が西四軒町の少年救濟『明徳會』に入り封籍はりや細工作の仕事をする事になりました

◇

警察でも最近の窃盗について一般人の注意をうながしたいと目下窃盗注意を研究中ですが要は夏の季節と共に開放的になつて行く戸締について一般に注意して頂きたいといふ點にあります。警察でも一般に注意してもらいたいといつてゐます

二村洞土幕の燒け跡

東部二村洞の土幕燒ける
悲慘極まる罹災者　龍山署頭を惱ます

五日午後九時四十分頃、龍山府外漢江通にある東部二村洞二百九十九番地、勞働者土幕部落、金龍元方から出火折からの烈風に吹きあふられて燃え廣がり、あまつさへ同方面は水便なく直にかけつけた龍山消防隊も手のつけ様なく同部落四十五戸を燒き盡くし、同十時四十分、漸く鎭火した。損害は二千圓、原因は失火らしく幸ひ死傷者はなかつたが罹災者男九十六名、女八十一名、計百七十七名の多數におよびいづれもその日暮しの勞働者の事とて悲慘この上なく、それに加へて同部落はいはゆるジプシーの無許可建築で龍山署も手を燒きしばしば立ち退きを命じたが聞き入れずそのまゝに成つて居たものとて所轄龍山署では罹災者に頭を惱まして居る

羅災者へ焚き出し　森山氏の同情

なほ同部落罹災者の慘狀を目撃した京城府仁寺洞森山繁氏はいたく罹災者に同情し漢江の畑から炊出をなし罹災者一同に握飯を分配したので罹災民一同はその好意に涙を流して感謝して居たのは隠れたる美談であつた。

報國の心で
工事を急いだ
海戰記念塔について　大倉組津村氏の談

鎭海兜山に建設された日本海々戰記念塔工事は實に一萬五千人の人夫と百五十日の短時日であれだけの難工事を遂げ完成した該工事は大倉組が全く犠牲的報國精神に出たものであつてその努力を推稱するに足ると鎭海要港部司令官より特に一時の工事主任津村太一氏の苦心談を寄せ來つた因みに津村氏に對しては東郷元帥よりも感謝のため揮毫を寄贈し來つたといふ——

工事上の感想談と申しましても澤山ありますが大體の話を申し上げますと私共は昨年十二月七日にすべく鎭海に出張してまいりました同月十日に地鎭祭と起工式とを舉行致しましたその時の鎭海司令官閣下の御言葉に是非共五月二十七日の記念日に竣功さしてほしい本年は日本海々戰の第三十五回の記念日であるからとの御話しでありましたので是非共期日迄にそひたいと思ひまして極力工事を進めましたので十二月三十日に運搬器具やその他の設備が出來た頃にはすでに基礎工事の全部を終つてをりましたがこの内に當地方には

寒い 日が多かつたにもかゝはらず幸ひに工事は順調に進みまして二月廿七日には最上部までコンクリートを打終りました大體右の様な天候で豫想外の好成績を

變化 のあることを知りまして三寒四温といふ様な特殊の氣候のしたのでこれを利用して工事を進めて行けば大丈夫と考へました處が幸にも、一月に入りてからも非常に暖かい日が多くて日中氷點を下ることは殆ど三日間でありましたので一月末にはすでに三階の部までコンクリートを打ちました。それから上部は寒中でも仕事は出來ますので如何なる防寒設備も出來ますその外部からは鐵で被覆を施しなほその上にセメント袋を以て二重に張りつけ内部にはストーヴを設置しまして常に七十五度の溫度を保たしめ工事を進めました處二月中はかなり擧げ三月十五日には豫定通り上棟式を舉行致しました。この間の使用しました人員は大工四百七十五人、左官四千七百八十四人、コンクリートおよびその他人夫七千六百〇七人、石工千〇五十一人、鳶職その他雜工八百八十三人、總計一萬五千五百四十九人延べ人數であります。

合計 この勞働日數僅に百五十六日です、この工事中最も私の感じたことは一般從業員の眞面目でかつ熱心であつたことでありますこの歷史的にも意義あり國家存亡に關したこの海戰の記念塔建設に當り日本國民としては至當な事ではありますが一般勞働者に至るまでこの意味のある記念的建造物を日々その當時の回想をなしつゝ勞を勞とせざる樣子を見ましても私はわが國民精神の決して衰退して居ないといふ事實を痛感しまして實に嬉しさに堪えない次第であります（寫眞は津村氏に送つた東郷元帥の書）

野球ファンに日よけの帽子
朝博の宣傳利用に　事務局で準備中

炎天の下で照りつけられる野球見物客に日よけのカンナ屑帽子を無料で配布し朝博の宣傳を試しむべく朝博事務局では目下準備を進めてゐる、それによると帽子に朝博の合印その他を記し、紺の二色で染入し野球見物客はこれを帽子の上からかぶせて日よけとするものでまづ小手調べに三千余個を京城運動場グラウンドで配付することになつてゐる、その成績によつては甲子園および満鮮球場等でも京城朝博の帽子宣傳を試みる意向である

身元が判らないので　捜査の手掛がない
石で毆つてから絞殺した　少年の怪他殺事件

手掛 りもなく、全く近來の怪事件と目されてゐる、

京畿道高陽郡崇仁面大慈里山中に放棄されてあつた十四五歳の顔貌少年の奇怪なる他殺事件については京畿道刑事課において

五日 以來全力をあげて調べだが、少年の身元を捜査中であるが、未だに判明せず、行方搜査の願ひ出でもないので、被害者の身元を確め得ないでおり、事件を解く鍵は仲々容易にみつからない有様である、被害少年の着衣は白金巾木綿のチヨッキ形上衣に、水色の袴、

水色 の袴下をはいており頭の眞ん中に栗大のこぶが出来て居る、その少年はこの窩頭で、殴られた結果判明し、加害者が石で頭部を毆打したが、死にきれぬので、絞殺したものなる事判明した、この窩頭で心當たりのある人は刑事課に届出てほしいと語つてゐるが、被害者の身元判明せぬため加害者の

慘殺された少年

犯行は男色關係か

少年惨殺事件は京畿道刑事課では近來にない大事件として重視し刑事課の總動員を得て捜査を續けて居るが被害者の身元不明のため捜査が難航に陷り刑事課長以下も焦慮してゐるが四日崇仁面から現場に急行した刑事課長一行はもぼくとして雲をつかむが如く見當は五日午後六時頃一まづ引揚げ遺骸に關し解剖を行ふところあり六日朝再び現場に赴いた、少年について五日夜に至り殺されたる理由に關し一段の進捗をましてゐるが現場の状況によれば男色關係

殺害の場所

少年の死體が放棄されてゐた大慈里現場附近を捜査本部となし同課は全力をこゝに集中し事件の解決せんとつとめてゐる

親切な人殺し
醉つぱらひを介抱して　頭を打つたのが原因

五日午後五時頃、高陽郡漢芝面里四百六十九番地、朴某（三）が泥醉して同里四百七十七番地先路上に打ち倒れて居る際、かねて知り合の仲である同里四百五十五番地、根某（三）が通り掛り、共に家へ連れ帰さうと、ひつぱり出したところ、六日午前四時にいたつて遂に死亡したゝめ、届け出であつたので、同郡警察署は取調べ中

暴力團の身代り　前科五犯の男

六日午前二時頃京畿道刑事課で新町を中心に跋扈する暴力團を臨時檢擧し遊廓内で一人の暴漢を取押へ取調べたところ前科五犯の男が身代りとなつてゐた事が判明した

孤兒にかへる
實の父母を探すため　養母と別れの訴訟

京城府嘉會洞一九番地林春興(二三)は六日京城地方法院に『實子關係不存在確認』の訴へを提起した、林春興の訴狀によれば哀しい孤兒の生活に憐み通した女は手とつて親子でないときつぱり別れて實の父母を探したいといふのである、彼女は父母とともに咋でなく生後約二ヶ月何者の所業であるか襁褓に包み懐中に『張春喜甲辰三十七年四月十五日生』と書いた紙切れを貼り付けられ被告の亡夫林貞燮の門内に遺棄されてゐたので林貞燮夫妻が拾ひ上げたもので長女として入籍して今日に到つたのである。然し養母の紙片の文句および出生年月日も知り被告からもそのことをたびたび聞かされるにつけ思ひ惱んでゐたが何分身分上の重大なことでありそのまゝになつてゐたのを思ひ切つて實の父母を探そうと、もとのたよりない孤兒にかへるのである

大觀艦式の壯觀を模型に
海軍省の趣向

今秋の觀艦式に際し海軍省では多大の犠牲を拂ひ從來各地の博覧會に出品した以上の各艦艇、新式武器を用ひ觀艦式の普及をはかることになつてゐる、それ等の他出品は海軍省軍事普及部と作田御用掛の手で着々進められてゐるが、それによると、まづ觀艦式の盛況を三側に六曲の大パノラマとし御召艦榛名、供奉艦金剛、比叡、霧島の諸艦はモーターで運轉して實艦をほうふつせしめ、また實艦の推進機の模型をつくり海中に運轉して海中の動作を示す外、魚雷發射の狀況、潜水艦襲撃狀況等を動的に示すことになつてゐる、その他特に人氣をひくのは砲術學校の最新武器の最高權威とされてゐる戰艦長門の十六インチ巨砲の實物大の十二糎の大模型を陳列し觀衆をアツといはせる趣向などもある

フキルムを實費頒布
文部省から

今回文部省においては社會教育および學校教育上の資料に供する爲左記の活動寫眞フイルムを一般の希望によつて實費をもつて頒布することになつた、申込先は文部省あてのこと

名稱	卷數	尺數	價格
實業補習教育都市の卷	一	[illegible]	[illegible]
農村の卷	一	[illegible]	[illegible]
漁村の卷	一	[illegible]	[illegible]
魚の國	一	[illegible]	[illegible]
雪の一日	一	[illegible]	[illegible]

鐵道情死
二人とも危篤

【平壤特電】平安南道大同郡龍淵面の某はかねて相思の仲となつてゐた同面趙某の長女と家庭の許しを得ず一同女と示し合せ六日午前五時四十九分頃平壤驛北方行列車が大同江橋を渡りかけて飛び込み心中をはかり男は機關車に跳ね飛ばされ女は車輪に轢かれ重傷を負ひ直ちに平壤慈惠醫院に收容され應急手當てを受けてゐるが二名とも生命危篤

試合の番組
あす午後本社で抽籤の上で決定
庭球中央豫選

鐵都庭球ファンの待ち侘びる全鮮庭球選手權大會中央豫選大會もいよいよ目前に迫り、昨五日をもつて申込を締め切つたが、出場チームは全鐵、殖銀、鮮銀、商銀の銀行團および鐵道チーム、醫專、法專、京城中學校の強チーム、高商、中等學校の強豪、新進氣鋭の強チームを網羅し

仁川からはえりすぐつた

太和、龍岡組を代表として出場せしむることに成り、熱戰をほこる

の留守中に鐵網を破つて入り簞笥にあつた大島紬入、單衣、銘仙男着物等（百二十五圓）を盗手はじめに十數件被害一千余圓を働いてゐた事が判明、取調べの結果男は初夏の涼風一ヶ月を浴びて再び刑務所入りとなつた

日銀總裁をゆする
犯人檢擧さる

【東京電話】東京府下高田町雜司ヶ谷五七一櫻井某（二〇）は左右相符合すべき番號の相違してゐる十圓紙幣を發見これを拠へて土方日銀總裁を訪問しその失態を責め一萬圓寄越せば内密にするとしばしば強談したこと判明五日高田署に檢擧された

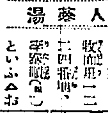
郵便の父
前島記念局

【高田發電】郵便の父前島密男出生地新潟縣中頸城郡津有村の前島記念館郵便局は高金額なるため九日の七越三局郵便局長會で全國郵便局長に一人當たり二圓の寄附金を募り總額一萬八千圓の鐵筋コンクリート建とするに決した

日大柔道部
七日夜入城

日本大學柔道部は滿洲行の途次七日午後十時五十分京城驛着列車で入城九日午後一時から府內長谷川町講道館京城支部道場で京城軍との柔道試合を行ひ滿洲に向けて出發することになつた、一行は四段伊藤、佐堀、三段小笠原、沼口玖村、中田、大川、今陵、高の九名であるが京城軍は多分兒玉、井上各四段、木谷、神保各三段、山口二段岩城初段が出場することになる模樣である

人蔘湯



目出度い親父さんは△二日午後十時頃、東仁神敎岩里の親類の所で△お神酒を一パイごちそうになり△メートルを揚げ、途中の居酒屋で燒酎を又二杯、燒酎四合をひつかけたまではよかつたが△隣の子の十四瀝二鐵也をふり飛ばし△鬼よりもおそろしか大明神の手前をつくらはんと△一杯を來じ、強盗に覗はれて△鄰の中に立つてゐた案山子の帽子を失敬して家に歸りへかくとつけ、強盗と格闘して帽子だけは取つて來たよ△とまことしやかに述べ立てたまではよかつたが△そこがはかない、女房の事で近所近邊に觸れ廻し△敦岩里の駐在所巡査の知るところとなり、所轄東大門署に通知して來たので△同署では捨ておき難いと松下司法主任以下二名の巡査が、現地調査に向つたところ△酔つ拂の事實が判明し火の出る程な大目玉を喰つた

男子 生殖器
弱小の悲哀より 強大の幸福へ
男性の惱み救はる

◇性器弱小の悲哀
男子の生殖器の發育不全弱小や、能力減退者は、夫を持つ資格もなく、又無能力者を迎へても離縁となり、或は性的不滿足を上位にて求めて、終生夫婦間の不和にまで迫るなど悲しむべき事實が世間に多い。人體は性に滿足が得ないと、身體と精神の健康が、自身を損ふ程激甚なる害毒に陷るものであります。

◇男の資格を具へよ
生殖器弱小の男性が、一たび眞空治療法を局部へ自分で安全秘密に使用すると、驚異すべき効力を與はし、性力強健旺盛となり、陰莖の發育を旺盛せしめ、早漏、陰萎、神經衰弱、遺精、夢精等は根治し、全く回春復活し、金も時間も要らず男性の資格を具備し人生無上の幸福に大滿足を得られます。

◇實驗者の大喜び
實驗者が縷しさの餘り當所へ來信されし感謝狀は、說明書と共に無代進呈する『實驗例文集』に詳しく記されてゐます、一讀せられよ、其の深刻なる告白は種々と胸に迫るの感があります。

東京新療法研究所外景

◇醫學博士九名推奬
◇實驗證明推奬
◇各博覽會名譽大金牌受領
◇無代進呈（非賣品）
圖入說明書（實驗例文集付）
ハガキで申込次第個人名義で秘密に送る

登錄商標　專賣特許
眞空水治療法器　一具
包莖安全自療器　一具
◇代金引換希望は（送料加算代引手數料）と注文次第送る
◇包莖は特許包莖安全自療器で無痛無手術に治る。

東京市芝區芝西三、神谷町西通　電話芝(43)三三一　東京　新療法研究所
大阪常島中二丁目西通　電話北八二六八九九　大阪支所

ヒコーキ・レコード
更始一新の六月新譜

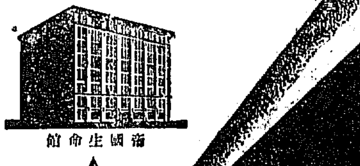
映畫說明 忠次旅日記 山形屋の場
映畫說明 黒手組助六
和洋合奏 鶴龜、秋の色種
唱歌 兒と鶏、案山子
お伽歌劇 太郎さんの冒險
小唄情話 君戀し
映畫小唄 おけさ情話
流行唄 ダンスホールの唄
小唄 春の名殘
落語 竹に雀、二上り騷ぎ
萬歳 親子酒
俚謠 草津節、串本節
同 安來節
同 江差追分
新内 蘭蝶
浪花節 赤垣徳利の別れ
同 安兵衛の生立

合同蓄音器株式會社
御買上は蓄音器店にて（月報型錄進呈）

帝國生命

基礎鞏固　被保險者本位　經營堅實

新種保險　申込增大
契約高 四億九千餘萬圓
積立金 九千三百萬圓
總資金 九千六百萬圓
健康增進　施設充實


帝國生命館

帝國生命　東京丸ノ內　本社

みゆきの光榮に浴した常春の女護ケ島

黒潮めぐる八丈ケ島の話……【4】

李王家囑託　淺沼禎一

教育

島の教育は古來、流客中の武士階級僧侶などの文字ある者によつて寺小屋式に行はれ殊に武道の教育も一時は盛んであつた。從て佩刀を許され食祿を享け武士としての待遇を受くる者が頗る多かつたこれは他の島には絶無と稱していいのである

◇

明治維新に至り教育令の發布と共に各村に小學校を設け現在はその就學歩合九九プロに達する好成績である。

◇

島の小學校を卒へたる者で東都に遊學し帝大私大學師範高師等を卒へ又は就學中の者すでに二百餘名に垂んとしてゐる

産業

島民は古來農業を主とし、かたがた牧畜養蠶機業、漁業等に從事しその移出品としては、八丈織物が大部を占めておつたが維新の後に至り航通の便利と共に開くるに從ひ、生牛、木炭、海産物等の移出又盛んとなり、今や年額百餘萬圓に達するに至つた

◇

農産物としては米麥甘藷里芋等であるがその甘藷より釀する燒酎は天保年間薩摩の流人［illegible］より製法を傳習し、島民唯一の嗜好品として珍重せられその釀造なかりし時代は家々斗酒の備へなきはなく甘藷の收穫時に至れば、幾樽かの燒酎はその物置に貯藏され、客あれば茶など出す家は一部上流の社會のみにて他一般農家にあつては、一升徳利に五郎八茶碗を添へて接待するが常であり、今なほその風習は存して居る

◇

蠶業は元祿年間より行はれしも至つて幼稚にしてその糸は極めて細く節の多く織物に供する位であつたが明治年間より、改良を加へられ今はその織用する糸を用ゐて八丈縞を織り出すのみならず生糸として盛んに移出するに至つた

△

八丈織は慶長時代においては、御召御用として貢獻し、幕府よりはこれが原料その他に供するため貢絹三疋を給しその品には［illegible］の時織を興へられた、ゆゑに金銀律々諸々において彼等はほしいまゝに振まひ漁役人や一般島民等をして、八丈の厄介丸と呼ばしむるに至つた。その貢織の如きも、染織共に巧妙なる技術を加へて織造したゆゑに現代の物は到底當時の物の比較にはならない殊に隱者や小島に發見された貢八丈も時代の流れに余儀なくされてその名さへ知る者少きに至つたのも是非なき次第である

牧牛は往古より盛んに行はれし［illegible］として牛を飼はざるはなく、［illegible］の家には十餘頭を飼育して耕作［illegible］搬用に供し或は專ら肉牛の飼育を目的として種類の牝牛を飼ふ者もあつた

◇

［illegible］時代には［illegible］耕用以外［illegible］の食用にも供せられた。［illegible］肥に［illegible］とい ふ［illegible］内山に入り牛を食ふ［illegible］がしばく［illegible］されてある。ゆゑに今日は牛肉を食する事を［illegible］されて居た。

◇

近年［illegible］乳牛の飼育盛にして世界のレコードを破り［illegible］の産出さへ見るに至つた牛の移出は數百頭［illegible］十餘萬圓である牛乳は一升十三錢［illegible］乳製造所［illegible］設立されてゐる。

水産は沿岸に産する石花菜海苔［illegible］介の外黒潮の海流によつて無限の海田より無數の魚族を誘致し來たり、汲めども盡きず、釣れども絶えぬ有様である。しかしながら古來島民は黒潮の潮漁をおかしてこの無限の漁利を得ふ能はず、手を拱して徒らに［illegible］するに過ぎなかつた、然るに近年漁具漁船の改造せらるゝに從ひ讀く千葉［illegible］の地方より、幾百の漁船と幾千の漁夫とは黒潮の激浪を蹈破し來り島民を出し拔いて數十萬の漁利を驅ひ去るに至つた。島民もこれに勵まされ、その漁法も尋常の［illegible］を來たし年收二十餘萬圓を算するに至つた、魚類の重なるは［illegible］等である。

殉職消防手の映畫

京劇の火に殉職した京城消防組［illegible］宗太郎氏の一生を劇映畫にして京城新聞社では教育映畫として、大阪より技師俳優を呼び寄せて活動寫眞撮影してゐたが此程完成し、八日午後八時から［illegible］宅で試寫會を催す事となつたこの寫眞は宗太郎の幼年時代の孝行な行ひから、軍隊在營當時、それから殉職までの一生が巧に映畫としたもので、軍隊撮影には七十八聯隊を實際に撮影してゐる（寫眞はその一場面）

主婦之友浴衣地

『貴女はどんな柄の浴衣が一番お召しになりたいか、その心もちを圖案に描いてみてください。』と主婦之友誌上で懸賞募集して、集つた一萬三千餘點のうちより六十六種を選出し、それに、審査員の考案を加へて七十一種を昭和四年の主婦之友浴衣地の新柄として發表した。本年の流行、納戸系の濃いものの地色も銘鐘の勃興につれて三丸といふ經手模樣が歡迎されてゐる（モデル＝流泉京子）

日本劇の發聲映畫へ進出

ビクター蓄音器が

米國カムデン市のビクター會社よりの入電に依ればビクター同社とラオデコーポレーション、オブアメリカとの提携の結果愈よトーキー界に進出する第一着手として從來パラマウントや其他の手で西洋ものゝ映畫のみ上映されつゝある我國の發聲映畫界に愈よ此の六月から日本ビクター社が進出するため日本物に向つて飛躍し近く其の實現を見んとするに至つた。尤もビクター社は今春三菱、住友との提携成立して同社の關係もあるから何れの映畫會社と提携するかは疑問であるが假に器械と技師とは日本ビクター社のガードナー專務が同行して來る十三日にはバンクーバーを出港し廿四日横濱着に決定したから噂さるみ子や阪妻や入江さん一般の若い生きた聲がきかれるの日が近づきつゝある

バスガール試驗

バスの擴張と職員の補充のため京城府ではバスガール約十名を新たに募集する事となつた、試驗期日は來る十六日希望者は十三日中までに訓練院の事務所に申込まれたいと

キングオヴキングス（1）

試寫會の集り

出席者

淺川伯教　伊宗文夫　渡邊久吉　田中功　過澤龍臣　宮川千尋　松岡久子　藤本省三　YI生（本社記者）

YI『今回本社後援でキングオヴキングスを六日から中央館で上映することになりまして今夜（五日夜）その試寫會を行つたのであります、ついては各自個感になつた感想なり批評を……伊奈さん、專門家の立場からみてどうです？』

伊宗『流石の監督者デミル東への道の監督者グリフイス顏負けのさうした腕の作品ですからこれに對しては非のうちどころは一點もありません、もとく同氏の作品は今日まで深味があり落ちついてゐるといふ定評をもつて讃とされてゐます、然るに現在アメリカ映畫の傾向としてはは華やかな、いはゆるバットした假設照明もモンバリの姉き觀せる映畫をねらつたものが大部分を占めてゐるのですがこの映畫は

それと正反對に叫明に進みながら觀客の心を完全に捕へてゐます』

宮川『僕も同感です十八巻の長尺中一片のすきもなく一點の無駄もない總指揮して申分のない出來ばえです』

淺川『私もこのフイルムの一齣々々をきりはづしても立派な藝術作品だと感心しました、元來私には映畫などは判りませんが』

YI『この點においては皆さんも同感だらうと思ひます、』

渡邊『テンポは如何でしやう』

過澤『宗教にあるやうです、少く

も此點はね、殘牛は藝術を離んでゐましたので』

伊宗『殘牛は非常に感心しました殊にキリストが十字架を背負って行く所からラストシーンまでは、勿論こゝが山でせうがね、とに角此牛を云々する人でも後牛は、文句なしに感心をつけられるでせう』

藤本『聖行僞の上からみても後牛をねらうといふことが普通です』

YI『總評をこの位にしておきまして細評にうつりたいと思ひます』（續く）

JODK　プログラム

六月七日（金曜日）

午後一〇、〇〇　氣象概況、各地天氣豫報

同一〇、三〇　料理獻立、日用品値段

同一一、〇〇　家庭講座『百貨店のお話』三越京城支店長　加藤常美

正午　時報、ニュース

午後〇、二〇　學校教育の時間　子供の音樂　修身童話『孫家守の子』朝鮮兒童協會　佐田至弘

同一、一〇　婦人講座『心教暗示學より觀たる七福神』（其の二）心教暗示學會　品田俊平

同三、四五　ニュース、官廳公示事項

同六、三〇　音樂　少年少女映畫物語『友情』　岡田天城　音樂伴奏

同七、一〇　趣味講演『京城野球界に就て』朝鮮體育協會野球部長　高橋慶太郎

同七、五〇　ニュース、官廳公示事項

同八、〇〇　錦心流琵琶併合『夜討曾我』　五郎　齋藤筑水　十郎　小谷鶴水　仁田四郎　稲田打水　箱王丸　松井清水

新内『新口村』　岡本美咲

浪花節『乃木將軍傳』（第一席）　東京　京山時丸

同九、三〇　ラヂオ漫錄　橋本茂雄

同九、五〇　氣象概況、各地天氣豫報、翌日プログラム發表、時報

同一〇、〇〇　歌詞と西洋雜歌謠　一、關山我馬、二、竹枝詞、三、念佛、二、打令、三、雜歌　唄　平映山紅　竹笛　池龍九　伴奏稽琴　池龍九　竹笛　高殿德　四、雜歌讀經　高殿德

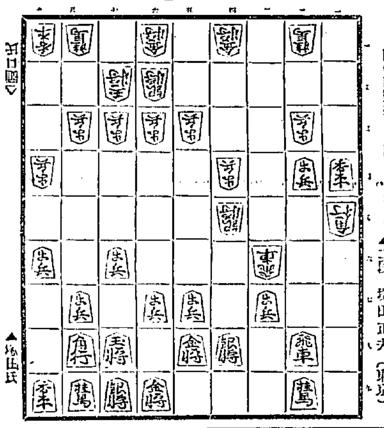
感心協外雜歌

音樂は［illegible］講座に講演に特に音樂通佐田先生の修身童話［illegible］少年少女物語共にお子さんに喜ばれるもの、高橋氏の京城野球界に就てのお話は實は［illegible］一ヶ月の間な折は内地より遠征のチーム觀戰ボールファンを随喜させてゐる折から必ずや大きな期待を以て聞かれる事でせう。八時からの音樂演藝時間は久し振りに清水師の率ゐる錦心流の錚々の併合で入車筑の演奏、新内は當地の第一人者美咲さんで殿りはDKが東京から招聘した京山時丸さんの浪花節で相變のよみもの乃木將軍傳のお一席之は連續七席一週間の豫定であります。

將棋新手合（2）

於東京日本橋蠣殼町一の四　溝呂木將棋所

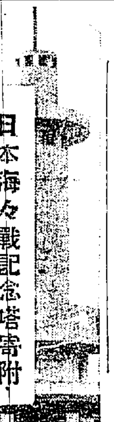
（岡は前號指手の局面）　香落　▲四段　岡田　溝呂木　△三段　塚田正夫（東京）



持駒　△溝田氏　歩歩歩　▲塚田氏　歩

△七六飛　▲七七角　△一二四歩　△一六歩　▲一八歩
△五四銀　▲一二香成　△三三桂　▲二三成香　△二五歩　▲一四成香
△二六角　▲二四成香（以下次號）

溝呂木七段講評（上手）七六飛と敵玉を攻めるのは、歩の働くないのをみた先手の捌きである
（上手）二四歩は面白くない、此處は、二四角と取る處である
（下手）六六歩と突くのは、自陣は亂れるが敵飛車の働きを牽制する意味があつて、此の場合良い手である
（上手）三三桂と跳ねたのは、悪手である、此處は三一金とよつて自重する處である
（下手）一三成香と引いて、敵陣を攻める含みは當然の捌きである



日本海々戰記念塔寄附

［illegible］

京城の名物は虎饅頭

［illegible］

注意

一、寄附金申込所は國民新聞社內海軍協會京城支部事務所又は本社及朝鮮銀行住友支店其他京城各銀行

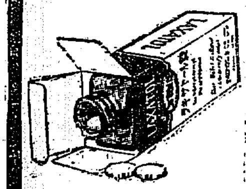
二、振替貯金の申込の場合は國語新聞［illegible］

三、國語寄附申込の向は御手數乍ら人員を御記入して御送付下さい

明石と組流　繍ひ　ちぢみや　本町　京城

ほまれみそ

野田醬油株式會社朝鮮支店



●ボクシンク・クシヤリ・ヤツク　痛みの強い時に　ノーシンのんだ心地よさ　何に例へんようもなし

下劑ラキサトール

痔疾者の便秘に

錠劑及粉末あり　各地藥店に販賣す

發賣元　大阪市東區道修町　株式會社　鹽野義商店　東京日本橋區岩附町

院長　醫學士　村上龍藏

內科　小兒科　村上病院

京城府永樂町一丁目（京畿道廳前）　電話本局　病院　三六一三番　自宅　三五六七番

●どうしても……朝鮮の名産は……老舗官製の人蔘エキス

ニシキたわし　西久製線所

新館落成　東萊溫泉場　溫泉御旅館　清楚閑靜　東萊館　●內湯設備完備　電話長二八番

急告　安價ナル包裝ヲ御希用下サイ　◎鑛石入麻袋　◎古セメント袋類加工改造　平壤府警察署通江岸へ　新古鐵銅商　麻袋賣買　當所商店　電話一〇三番

何時でも　何處でも　何人にでも　キユーピーマヨネーズ　▼御申越次第料理法謹呈　東京中野　食品工業株式會社

帝國文藝クラブ

筆生　男女を問はず　大阪市港區［illegible］

手延素麵　揖保乃糸　經濟的で　消化し易く　滋養に富み　味ひ又佳良

兵庫縣龍野　播州素麵同業組合　播州素麵販賣組合

養鷄用完全飼料　其他家畜用飼料一切　東洋畜産興業株式會社

標準時計壽堂　柏木時計店

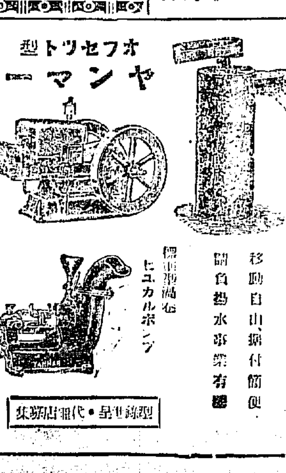
京城學校組合會議員

立候補　藤井貫一君

右最適任者ト認メ推薦ス

府內一般有權者有志

生徒募集入學隨時　京城自動車學校　總督府指定　京城第一自動車學校　京城府黃金町六丁目



オフセツト型　ヤンマー

旱魃の脅威はヤンマーに征服　一時間の揚水量一萬石十三萬石

山岡發動機京城支店　電話本局長一〇〇三番　振替京城一一五二五番

資本金　壹億五千萬圓　株式會社　安田銀行　京城支店　京城府本町二丁目

鎭南浦府　最上醬油　柳原醸造所

特約店　京城府大門通一丁目　增田食料品店　京城府黃金町四丁目　中野芳七商店　京城府黃金町三丁目　大脇三十郎商店　京城府南米倉町　大庭梅次郎商店

通貨偽造防止と國際會議（三）

右に規定する行爲が相異りたる國において行はれたる場合これを明かなる犯罪とみなし、内國の通貨に關すると外國の通貨に關するとにより、處罰上差別を附してはならない。累犯を國際的に認める原則を承認せる國においては通貨偽造に對する外國判決は前科として數へられる。國内法により附帶私訴を認むる國においては外國の私訴原告へ通貨偽造の被害者たる國を含む）は、その國の内國人に認めらるゝ權利を行使することが出來る。條約は更に進んで外國人犯罪に關する條項を設けてゐる。これは各國の法律に從つて異るも大體において、犯罪人が外國に逃走し、若くは犯罪を行へる國にあるため處罰より免れんとするを妨げんとするにある。條約には偽造貨幣若くは偽造に供せられたる器具の押收に關する規定がある。又、條約は通貨偽造事件を捜査する各締約國は自國内に中央機關を設置し、かつ中央機關が直接通ずべき規定に關して通訴、かつ國際的の一般原則には何等の影響がないのである。

[illegible]てゐる。なほ、條約國の中央機關の設定が望ましき通貨偽造事件に關する司法事務共助嘱託の手續についての規定もある。

締約に對する締約國の加入は國際的刑事警察の一般的の問題を國際法上の問題となしこれに影響を及ぼすものと解せられてはならないことが明記されてある。

産米資金を更に低利に
殖銀のを七分五厘に　近く本府が交渉

産米一千七百萬圓を要する産米増殖資金中八百五十萬圓は大藏省預金部から五分一厘で東拓および殖銀に融通し兩社は八厘の利鞘を取り

五分九厘で 水利組合に融通し、他の八百五十萬圓は東拓殖銀の兩社から八分一厘で水利組合に融通してゐるので右兩種の資金をつきまぜると水利組合は結局

七分の金利 となつてゐる。所が東拓および殖銀から融通する八百五十萬圓の金利八分一厘は現在の金融市場から見ると七分五厘位に引下げても十分手數料はあるので、本府土地改良部では八分一厘の引下げ交渉をなす模様である、なほ兩社の融通資金に對する金利は大正十五年の計畫當時

八分九厘で あつたが、その後金融界の情勢に從ひ昨三年一月八分五厘に、同五月に八分三厘に同十月に現行の八分一厘に引下げたもので、土地改良部では更に引下げの餘地あるものと見てゐる譯である

預金部の一千萬圓は
水組の高利債借替
四千萬圓全體に適用

大藏省預金部で朝鮮の水利組合に融通し殖銀を經由で一千萬圓を融通することになつたが右は現在施行中の産米增殖計畫に入る大正十四年以前の水利組合の資金四千余萬圓が殆ど高利で、昨年一分余の引下げを行つたが、それでも八分五厘余で現行低利の金利七分に比する時は頗る高率なのに鑑み右の如く大藏省預金部から一千萬圓の融通を受け利下げをはからんとするものである、なほ融通される一千萬圓は大藏省より五分一厘で殖銀に融通し殖銀は八厘の利鞘を取つて五分九厘で水利組合に貸付けることになつてゐるが、この融通により四千萬圓全體にわたり七分七八厘見當（現在利率の七八分安）の利率となる模様である

為替小康狀態
正金鮮銀共低落

六日正金銀行は對米電信賣四十四ドル丁度對英一シル九ペンス四分の三と二ポイント方引下げたが、内地の爲替市場は對米四十三ドル八分の五對英一シル九ペンス三十二分の十九と軟調なり一方鮮銀は對米四十三ドル八分の五と前日に比し一ポイント方對英は一シル九ペンス十六分の九と二ポイント方引下げたが、上海向は七十五兩四分の三と一錢一兩八分の三方引上げた、對英米爲替は貿易の出超轉換期を目先に控へてゐるのと海外銀の出廻に支那思惑筋が銀塊の折柄買入を手控へてゐるので、やゝ落着模様にあるが上海向の方は銀塊の不振で反騰氣勢をたどつてゐるのである

朝鮮對外貿易

五月中の朝鮮對外貿易額は左の如し（單位千圓）

	五月中	一月以降累計
輸出	[illegible]	[illegible]
輸入	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
入超	[illegible]	[illegible]

これは前年同期に比し輸出五十一萬圓増輸入八十五萬九千圓減差引三十四萬八千圓の入超減である、而して一月以降累計の前年同期比較は輸出二百十六萬九千圓増輸入五百六十八萬八千圓減差引三百五十一萬九千圓の入超であつた

運賃は引上げても
臨時傭船は不可能
各社とも社船を増配

鮮米輸送の臨時運賃を七月一日から七圓五十錢引上げて七十圓とすることに決定したが、この引上げには各港の穀物荷主側に可なりの反對あつたに拘らずかくの如く決定したのは全く仁川の穀物商側が熱心に運動した結果であると見られてゐる、從つて、鮮航會側においては、この引上げに同意した以上は、反對に一般の荷主側に臨時傭船を出すなるべく各社の傭船を出すことになるから荷主側の希望する程度まで持越さぬ樣になるべく臨時船をはかることゝなつてゐるが、しかし、鮮航運賃が七十圓に引上げられたとはいへ、鮮航時その他の關係から見て、鮮運賃の相場は八十圓乃至八十五圓見當であるから臨時傭船をして廻航せしむることは到底不可能である、かくて各會社は船繰に腐心して配船の努力を試み社船をもつて荷主側の希望にそふべく準備中である、現在鮮米積み取に配船してゐる船會社は大阪商船、朝郵、尼ケ崎、山下、辰馬、鮮山の五社であるが朝郵は昨年當たり、羅南丸、京城丸の二隻を臨時配船するに決し、その他の各社においても目下手配中である

貯銀の
排込殆ど終了

朝鮮貯蓄銀行第一回排込は其排込指定日たる五日に殆んど全部排込を了し只旅行等の關係で鮮内に四五人極て少額の未排込あるが今六日には全部排込完了の見込である

記錄的の
銀塊落潮
前途渠測出來ぬ

【東京電話】銀塊相場は五月末二十五ペンス彩を割つて以來落潮となり、殊に最近數日來急調となつて五日入電のロンドン現物は二十四ペンス丁度となつたかくて二十三ペンス彩出現を豫想せしむる事となつたが、二十四ペンス丁度となつたのは大正四年以來十五年振の現象である、近年の銀塊相場の低落は世界的物價低落と共通の原因に負ふ所が多いが、一面最近ではインド、フランス、ベルギー等の幣制改革と銀の増産によつて世界的に供給過剰となり、銀價を挽回する事も著しい、今後の推移につき有力爲替銀行當事者の觀測では前途樂觀を許さぬものありとしてゐる、なほ最近の銀價低落歩合は圓價の低落歩合に比しはるかに著しく、支那大衆の購買力はそれだけ削減されるに至つてゐるので從いては我對支貿易の悪影響も大きい模樣である

東京に於ける交渉は
どこに落着くか
前途は悲觀樂觀交々

北海道に出張中であつた中野通運社長は去る六日歸京したから東京における、鮮間の諸問題の交渉は今明日中に開始さるゝものと觀察されてゐる。しかして、この交渉がどこに落ちつくかは頗る各方面の關心が注がれてゐるが、中野社長も十日頃に歸京することになつてゐた關係を繰上げて歸京を急いだのは、鮮鐵側や平田氏が氏の歸京を待つてゐるために相違なくかつ有力筋から内地の合同の現狀が與論を許さない今日鮮鐵において無關心なる態度すべきでないとして中野氏に働きかけ氏を急いで歸鮮せしめんとしてゐる事の點からしても中山貨物課長が熱心にかかつたことで一部では樂觀論も出て來た。しかし、通運としては非合同一派との感情が成つた今日、監督行政に出ることは出來ぬ立場にあり、又成るとなればこの一派の要求もある程度まで容認の内に入れる必要があるので、妥協はなかなか容易でないと悲觀論を認識するむきが有力である

中野氏の
電報に疑問
通運側は保證

平田國際通運常務、中野通運社長との會見は今明日中に認められんとしてゐる交渉が如何なる進展を示すかについては運合と通運非合同の對立を利して大なる變化を與へるものとして頗る注目されてゐるが、五日夜東上中の國際通運鮮屋野氏から京城支店に左の如き入電があつた

『中野社長は卅日から旅行して居り三十一日に通運本社から京運合同側の打電をしたとか、條件の總て承認したとかいふことは頗る疑はしい、又中野社長は關住氏が出發する時『あまり騷ぐてたり、策動したりすることは慎め』と嚴重に命じたと中野社長側近の者より聞いた。從つて、卅日前後の新聞社等は例によつて、關住氏が勝手に捏造したものではないかと思ふ、中野氏が歸らねばこの問題の解決は不可能であるけれども、小暮常務取締役其の他の有力者はこれまでの激昂にあまりに大なる相違があることに驚いてゐる』

右に對して府非通運支店長は左の如く語つた

『卅日前後に決定した取引店及び中立業者との提携については旣に中野社長に對して、事前に詳細なる報告を出しておいたから内容は大體承知されてゐる答である。それに又關住氏の權限についてもこれを裏書する意味で、念のため照會電報を打つたが卅日中野社長から『取引店援助及び中立業者提携援助の件は關住に委任す』との返電に接した。從つて、中野社長が全然關知されないことは斷じてない』

商議評議員會

京城商議所では五日午後五時より臨時評議員會を開き

京城見本市

東京府商品見本市提示實務協議會一行三十七名は十八日入城十九、二十、二十一の三日間商品陳列館に於て見本市提示會を開催し二十二日北行の豫定である

京城紡績工組合聯合會主催市況振興産業補助に關する件に付協議のことに決定商品陳列館を補助することに決定仁川府協の補助により渡邊及び臨時都市長野田源五郎氏等へ午後六時五分散會

鮮銀帳尻（五日）（單位千圓）

		比前日
發行高	八、九九一	減 一〇三
正貨準備	三〇、五五五	減 [illegible]
保證準備	四九、四三六	増 [illegible]

日銀帳尻（五日）

發行高	一、二五五、二〇二	減 三、二八六
正貨準備	一、〇六八、〇三三	
限外發行	四四、六〇〇	減 [illegible]
貸出金	七〇七、一八〇	減 [illegible]

東京コール（六日）

翌日物	八厘五毛乃至一錢一厘	
無條件	八厘五毛乃至一錢一厘	
普通	八厘五毛乃至一錢一厘	

對外爲替鮮銀建値（六日）

倫敦	一志九片十六分ノ一
紐育	四三弗八分ノ五
上海	七五兩四分ノ三

海外經濟電報

倫敦銀塊	二四片丁度
紐育銀塊	五二仙八分ノ一
英米爲替	四弗八五仙八分ノ一
對米爲替	四三弗四分ノ三
米棉	一九仙五
印棉	三十四ルピー安
スチール株	一六八弗八分ノ七
アナコンダ株	一〇六弗二分ノ一

取引停止

▲忠淸北道牙山郡屯浦面新項里[illegible]金[illegible]

落穗

▲京電と武者取締▲先般來武者取締と京電間に京電側がその交渉を繼續したが、會見した際に京電側が今後再び同一の取扱ひにするもの如く▲京電側が聲明したと傳へられるが▲京電側では以つてのほかといつてゐる▲武者取締は容易に京電の要求はたびく出されて百も承知▲京電はなるべく早くそうなるやうに努力する▲しかし京電會社である以上▲京城經濟事情は出來ぬから▲同方面の經濟事情がそうした氣運を自然と解決させるがどうした譯でか▲問題ついて解問題ひない際に話したそうだ▲そへらるゝに至つた▲いはゆる交渉委員や、關係會社の心理は▲又鮮だといふから▲この交渉中もそうした氣持になつたのかナ

株式（六日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩

	算定	日歩	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
紡新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

	寄付	大引	前引	安値
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
實物	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東日本日

	前寄	大引	後寄	前引
當	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日商 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日商 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日發 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日發 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日電	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期延玉表

	賣方	買方
取	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]
紡	[illegible]	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]

	出來	累計
短期	[illegible]	[illegible]
長期	[illegible]	[illegible]
實物	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄		銘柄	
株新	[illegible]	瓦斯	[illegible]
新新	[illegible]	同新	[illegible]
郵新	[illegible]	北拓	[illegible]
新新	[illegible]	同新	[illegible]
新	[illegible]	富士紡	[illegible]
取	[illegible]	日石	[illegible]
		羅毛	[illegible]

期米（六日）

▲仁川

	前場 寄付	後場	中限	先限
前場（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前場（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前場（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前場（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前場（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前場（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前場（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前場（八）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前場（九）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前場（十）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	當限	中限	先限
出來高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
累計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仕切値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇東京

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
（一）	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]
（八）	[illegible]	[illegible]

◇大阪

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
（一）〜（十）	[illegible]	[illegible]

引ケ十錢

◇兵庫　先限寄付 / 止め　[illegible]

◇下關　先限寄付 / 止め　[illegible]

◇桑名　先限寄付 / 止め　[illegible]

鮮内延べ（前場六日）

◇釜山（角丸ケ設定良）

	寄付	大引	高値	安値
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大邱（現物四等玄米）

	寄付	大引	高値	安値
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇群山（現物丸七三等）

	寄付	大引	高値	安値
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪棉花

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

メ阪　月末渡し

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇二十六センチメートル

◇大阪綿絲　前場 / 後場

	寄付	前引	寄付	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇橫濱生絲

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]

◇現物後場　[illegible]

◇神戸ゴム　後寄 / 大引 / 前寄 / 大引

當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖乱後場

	寄付	大引
當限 前	[illegible]	[illegible]
當限 後	[illegible]	[illegible]
先限 前	[illegible]	[illegible]
先限 後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物

日糖（ＳＴ）現物　一斤二錢六十六厘

市中・問屋値

丸キ四等新米	二六、四〇
白米御値館	二一、四〇
仁川一等白米	二八、六〇

京城手形交換高（六日）

枚數	[illegible]
金額	[illegible]

株式
氣力續かず
急落す
目先波瀾含み

前場 五日後場阪地の軟化に前場押し歩調に轉じた折柄、今朝も阪地の一段安を入れて仕手は又復ゝ迷ひ諸株一齊に下放れに寄付きアト阪地の續落に投物も出て場面は全く不勢を演じた、かくて昨後場止に比し大新一圓八十錢安東新三圓三十錢安であつた

依然落潮

後場 前場急落せし反動も後場は阪地の落着きに戻り氣味を呈したが跡阪地續かず引際の急落に大新は七十八圓台に東新も百二十三圓台に續落し甚だ許り形勢逆轉を呈した、かくて昨後場止に比し大新一圓六十錢安東新四圓八十錢安であつた

仕手の策動で
波瀾重疊か

過ぎの反動によつて急反撥を演じた相場も五日後場から又復下押し歩調となり今朝東新は百二十四圓臺に暴落し形勢逆轉の徴を示したなど又百貨店筋から見ると何ら確信もなく仕手筋の手の好材料に向つてゐるものゝ人氣は悪化たかの懸もあつたが解禁に對する懸念は依然去らず物價に吹上げは直ぐ軟弱材料とされ市場はまた仲値を待つてむと言ふ狀態である、その上仕手は過日の恐怖を遺してゐるので現在の暴落で披瀝問題してゐる腰入深く出動することも出來ない、かくの如くなので此邊何か刺戟すべき好材料でも出ぬ限り相場の本直りも不可能にて暫くは双方の策動で波瀾を續けるものと觀られてゐた

氣迷ひ深く
展開は望めぬ

過日解禁の恐怖に新東は百十四圓臺までたゝかれ形勢益々惡化の狀態を示してゐたが、三土藏相の聲明によつて一時的の慰安を與へられ過ぎの反動と安心分で補ひ強調を呈し四日後場は解禁問題を演じ新東は過日の安値から十八、九圓方まで反撥した、かくの如く恐怖人氣は去つたとは言へ買力は

投と押目の混戰

五日後場からの軟調は今朝も止まず阪地の一段安に狼狽ひ的の投物が押目の買物現はれ場内も相當賑ひ中新の大株新規短り並に小口投に對し自田の強烈が目立つた、かくて昨後場の出來高は京取二〇枚に對し今朝は東新一〇〇枚東新七〇〇枚計二、〇〇〇枚で三〇九八〇枚以上の手口は左の如し

今日の手口

	賣方	買方
大新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
京取	[illegible]	[illegible]

本玉

六日前場迄に於ける百枚以上の建玉左の如し

[illegible]

つよきよわき

株式 解禁否解禁が分明となるまでは相場の立直りは困難で依然波瀾を繰返すことであらう

▲何れにしても不景氣はますます深刻となつてゐるのに問題ひはなく株式界の好況も望まれまい▲破綻の目標としてゐる新東の三十圓見當がありたとしても極力から逃つたのではなくたゞ一時的の反動に過ぎない▲かくの如くなので今後共大した

期米 降ると見た雨が降らないので今朝は又草鞋の繩の節結解して相場はピンと思ひ締つた▲何といつてもこれからはお天氣次第だから雲つた晴れたで浮いたり沈んだりは免れない▲明けぼ正米は鮮地の買物で定期が下げてもビクともしないとか▲前場より四百五石も減殺した換何である今に正米高く定期を收拾する時になるだらうと見て居る向きが多い

期米
晴れ見越の買物で
反撥氣勢昂る
後場は晴曇半で小波瀾

前場 今朝阪神は更に下寄りせしも當市は雨勢の鮮風が内地へ移動して天候晴れ模樣に早魃気構への買物を喚起して當限二十七圓十五錢中物二十七圓七十錢先限二十八圓三十錢と反對に五錢高に寄付き、其ハナ阪神の二十錢高に力を受け不穩な氣より賣物現れ三十二錢を演じ前場二十二錢見當を中心に踏ん張りて前場を終つた

後場 前場反撥せし阪地後場も押目の買物出て先限二十八圓四十錢と前止より九錢高に寄付き、二、三節も同時を繰返したるも四十一錢より五十二錢に引落ち五十四錢で引けた

雨は二十八圓と下押かれせし…押目は晴れ見越しの買氣強く四節二十二錢から連節ヂリ〱高の四十錢と更に吹き上げて前場を終つた

後場は四十二錢を續け波瀾の小波瀾に終つた、今朝の小波瀾の如く入引した

阪地逆高の原因

前日東海中部に七百四十ミリの低氣壓が現れ明朝の南部は一般に降雨を齎らすやも知れないと云ふので買方は何れもその成行き注目して居た所へ今朝はその颶風が内地の紀州方面に移動し朝鮮では元山方面に約十ミリの降雨を見たのみで其他は依然晴天で目先雨を齎らすべき低氣壓もないので早魃見越しの買物再燃と共に賣方の踏買ひを喚起した爲阪地も無條件に反撥高を齎出したものである、從つて今後共此の早天が續くに於ては益々買物を誘致し阪地との鞘は尚幅少するやも知れないと見られてゐた

今後の興味は
買方の態度

現在の三割に亘つての賣方中心は米化の可能性を有する者けめ金メ等を根據として中限に二萬石近くの賣建玉をして居る。實買方が一人も見つからないのみか前月二千石の玉を放行した彼仕組には何も未だ多額の持米は有するが新地の買附地から定期を買方の方に妙味が薄いと云ふので荷受物を買進んで當限になるよりは正米化を恐れて見る程である、又實米化を恐れて

淺野筋の態度

市場では京城淺野筋の軟化説を傳へ前日當所が阪地以上の不勢を演じたのは主にそれが爲めとせられて居たが、是れに付き或消息通は日く前氏が先を致つて居るのは事實なるもそれは役會當時七十錢に近い大上値であつた爲め目先的に賣つて見た迄で何から軟化したものでなく中限の買玉は依然そのまゝであるのみか先物の賣玉中では其他の過は玉は僅かの利益で既に買建を換へた玉に對しても只天候の雨模樣から一と雨降つた所で途端すべき方針でないかと見られて居た

京城
可正米
鮮地から雨中に向つて

鮮内延べ（六日後場）

	寄付	大引
◉釜山 出來高 三九、〇〇〇石		
六中	[illegible]	[illegible]
六末	[illegible]	[illegible]
七中	[illegible]	[illegible]
七末	[illegible]	[illegible]
◉大邱 出來高 [illegible]		
六中	[illegible]	[illegible]
六末	[illegible]	[illegible]
七中	[illegible]	[illegible]
七末	[illegible]	[illegible]
◉群山 出來高		
六中	―	―
六末	―	―
七中	―	―
七末	―	―

春窮各地市況

濱松 白繭出廻り一萬二千七百七十四貫四百匁高値八圓三十錢安値五圓四十錢買開れ四圓四十五錢六厘、貫繭出廻り五十七貫八百四十七匁高値七圓三十錢安値四圓五十錢買開れ六圓六十八錢六厘

一僕 白繭出廻り二萬一千二百二十八貫、二百八十匁高値八圓四十錢安値五圓四十錢買開れ七圓六十八錢二厘、黄繭出廻り一萬一千七百二十四貫七百四十匁高値八圓十三錢安値五圓八十錢買開れ七圓六十九錢七厘

金崎 白繭出廻り一千八百九十二貫九百四十匁高値八圓二十七錢安値五圓五十三錢買開れ七圓七十四錢三厘、黄繭出廻り八百十三貫百八十匁高値七圓七十錢安値五圓八十二錢買開れ七圓六十五錢

鮮米上場

仁川 ◉田三等二十六圓三十錢、四等二十六圓三十錢石拔き三等二十六圓八十錢、湖南石拔き三等二十七圓六十錢で四圓四等二十五圓十錢、五十錢丸へ四等二十五圓十錢、籾上物八錢、在來種七錢八厘、一等白米◉田二十八圓六十錢、精米組合一等白二十九圓の唱へなるが何内地筋は依然買控へ勝であるが何て容易に賣崩せず取引は閑散なるも手堅き商狀であつた

大豆 關山十七圓六十錢長湍十七圓八十錢合坪十七圓四十錢黄原十七圓六十錢東豆十七圓八十錢

大豆 關山運漁汶山長湍西氷川三等十七圓八十錢白川十七圓二十錢水原鳥山十六錢五十錢天安平澤湖州十六圓十錢所なるが上物は内地筋の買進みで手堅き模樣に締入商品の關連で賣行きは依然不良であつた

大邱 各地の保合や天候の良好なのに氣配揚らず賣物は少いが買氣一巡と天候氣がじに一般に買見送りの風情のため相場も前日と不變ぬ唱へにて殼丸二十六圓九十錢神力二十六圓四十錢唱へた

群山 大阪の伸悩みと天候良好に正米増加に氣配下追ひ安り加へで御米は買物細く結局九錢安にて丸七上等二十六圓八十錢四等二十六圓二十錢見當を唱へた

釜山 大阪の保合ひに伸悩みの風情を呈してみたが精米筋の弗々買ひに比較的品薄だつた物は十錢高を唱へ慶北殼良二十七圓六十錢神力二十七圓三十錢湖南殼良二十七圓二十錢神力二十六圓九十錢見當を唱へ二千叺のマバラ商内があつた

維新秘録
井伊大老　(16)
松林伯知演　吉川保正畫

關東義挺隊守は背山藤介に點ひ淡々『御家に關する事についてでございますが、それはどういふ筋であらう』と申上げます、近頃風説によつて承はとか承はるであらう、清水恒之丞様を以て御當家の御養君になすとの事であるが、其筋は江戸から別に御沙汰が向きにたづさはり居れば御一つ承りでございますか『とは問うた、淡々』甚『風説の如きはそれは存じ居る、淡々は何れもござりませうか、御一門並に御家にとつてございましたならば御當家に御血統と申す御迷惑をかけるは、三郎様の御身に御當家の御相續なさるが宜しい事でござります、致す御事でございまする上は、御家の御沙汰と申すべきでございます『それはその許に存じ居る御事とは、それとも又その存にて申する話が何のや、樣な事を申すが御一人にあつて、それに代つて申すかの』甚『これはわたくし一存でございます、然し家中の者にてわたくしと同意の者もございませう』淡『ア、そんな者があるか、その許は御自身の御趣意に賛同でございまするか、御三家の中から御養君をお迎へに決しての御相續をいたさせるとして御家の御相續を申されて居ましても、三郎様は近い、先づ一通りの事は見極めた事はそれぞれ知れぬの事、既に見通して来る者のあるが、そのやうな御家に對し御當家のお沙汰でございます

うといはれてみる。こゝで一同打揃つて水戸を出ました。それは十月の初旬の事、五里あまり参ると後に馬の蹄の音がする。何物か参つたかと一行は止まつて振向くと馬に鞭をくれてこれへ参つたは山遊の家臣伊藤辰助と申す者、馬より下り『申上げます』兵『何、何でござへ参った』貞『御用達の仰せにございます』無論に國元を立去り出府いたすは宜しくない、後きびしきお咎めあるは必定、一度お戻りあつて出府の許しをうけて後御出府遊ばせとの事にございます』兵庫これを聞いてハラ〳〵と涙を流し兵『母上のお思召しに從ひ、出府の許しを得て一大事を抱へ居る、出府の許しをこの廉は水戸御家にとつて如何なる御役に從ひ、この罪によつて如何なる處置を受けるゝとも御家のためこの身を忍ぶ内にはこの大事を成し得るならば更に腹はぬ自分の罪によつて御老中の母上に御難儀をかける事もあらうが、しかし大義親を滅するとも申す事もある。母上の仰せに背くは甚だ不孝であるが、よろしくこの事を申し上げてくれ』ときつぱりと申した。

その次第は、又水戸の分家松平大學頭賴徳に送り、その許に從ひ鬼の罰しを同志の者につかはしたが讓めて出府を志した。その他たゞ今の處は極めて公儀に相違ない。罪を察して直に國を離れ出府してまゐりしが、かう申すは略この事にございますか』といつたが此の度の御子孫をもつて御相續なさしめることそ御家久遠の基』

マラリア特効丸
有効確實ニシテ賞讃ヲ博セル
販賣店各地藥店ニアリ
京城府龍山元町二ノ八八
本舗 Ⓗ林藥房

京城明治町二丁目
佐々木胃腸病院
入院隨意　電本三八七三・一七一六

京城日報 本紙朝夕刊共二十頁

日本探偵小說全集

日本探偵小說界の偉業!! 大衆的最高讀物の集成!!

1 小酒井不木集 — 抱きつく瀕死者、人工心臟、肉腫、無名の脅迫狀、[illegible]

2 森下雨村集 — 怪盜、狂笛、綠の殺人

3 江戸川亂步集 — 恐ろしき錯誤、二廢人、火星の運河、お勢登場、[illegible]、人でなしの戀、D坂の殺人事件、映畫の恐怖、一人二役、屋根裏の散步者、接吻

4 甲賀三郎集 — 從弟の死、氣早の惣太、[illegible]

5 谷崎潤一郎集 — 秘密、柳湯の事件、或る少年の怯れ、人面疽、金と銀、呪はれた戲曲、ハッサン・カンの妖術、途上、青塚氏の話

6 岡本綺堂集 — 半七捕物帳—異人の首、お照の父、あま酒賣、[illegible]

7 松本泰集 — [illegible]

8 保篠龍緒集 — 妖怪無電、紅手袋、その他

9 大下宇陀兒集 — [illegible]

10 横溝正史集 — [illegible]

11 夢野久作集 — [illegible]

12 角田喜久雄集 — [illegible]

13 水谷準集 — 夢男、[illegible]

14 平林初之輔集・橋本五郎集 — [illegible]

15 山下利三郎集・川田功集 — [illegible]

16 久山秀子集・濱尾四郎集 — [illegible]

17 長谷川伸集・山本禾太郎集 — [illegible]

18 國枝史郎集・渡邊溫集 — [illegible]

19 牧逸馬集・城昌幸集 — [illegible]

20 佐藤春夫集・芥川龍之介集 — [illegible]

內容見本進呈 全國各書店にあり

全廿卷 一冊五十錢(毎月二冊配本)

締切六月二十五日 菊半截判 極美本

第一回配本開始(第五篇)谷崎潤一郎集 (第九篇)大下宇陀兒集

改造社 東京市芝區愛宕下町 振替東京八四〇二番

小酒井不木全集

闘病文學の鬼品!! 科學的探偵小說の權威!!

第一回配本開始 (第三卷) 探偵小說短篇集 堂々七百頁

(第一卷)殺人論及毒と毒殺 (殺人論 殺人の動機、殺人の方法、個人鑑別法の一(死體の身元鑑定)、二(犯人の身許鑑定)心理的探偵法其他 毒と毒殺 歷史的考察、科學的考察、文學的考察、其他近代犯罪研究)

(第二卷)犯罪文學研究及近代犯罪事實談 (犯罪文學研究 日本の犯罪文學、暗號解讀、江戸時代の怪異小說 近代犯罪事實談 指紋による犯人の鑑定、足跡の鑑定其他)

(第四卷)探偵小說長篇集 ([illegible]、チエスタアトン作孔集の樹(飜譯長篇)其他)

(第五卷)生命神祕論及闘病術 (生命神秘論、闘病術 闘病術提要、肺結核とはどんなものか、性慾の問題、醫師に對する態度、靈妙なる自然治癒力、其他 闘病雜感其他)

(第六卷)學者氣質及不木軒隨筆 (學者氣質 觀察力、實驗、先入見と誤謬、牛涎漫談 古今物忘れ、[illegible]其他 西洋醫談 ギリシャ古代の寺院參籠、デ・フオーの「倫敦疫病日誌」其他 [illegible] 不木軒隨筆)

(第七卷)醫談女談 (趣味の醫學 子を求める術、催情藥、怪物の出產、指切り其他 女性の異常心理 死の悲哀と性的興奮、生むを欲せぬ心、日常生活と變態心理 夢はどうして起るか、彗星放語 科學文明の弱點、學者と空想、妻及び母の科學 六章)

(第八卷)病間錄 (喀血、[illegible]、花、其他、新道話、俳句、日記、書簡、自傳、傳記、略年譜—著作年表)

呪はれの家、通夜の人々、按摩、虛實の證據、遺傳、手術、擬人の復讐、暴風雨の夜、難題、戀愛曲線、肉腫、三つの痣、安死術、秘密の相似、直接證據、桐の花、死の接吻、印象、卒倒、惡人の毒、メヂューサの首、ある自殺者の手記、二重人格者、赦罪、死體蠟燭、見得ぬ頭、二人の思想家、闘爭、鼻に基く殺人(絕筆) ドゥイゼ作 スミルノ博士の日記(長篇飜譯)

內容見本進呈・締切六月廿五日

全八卷 一冊壹圓 四六判 總布裝 金文字 函入

メダル 徽章 賞牌 大久保徽章商店

朝鮮及滿洲

六月號 (第二百五十九號) 一冊六十錢 半ヶ年三圓六十錢 前金送料不要

- 各道知事會議風聞記 … 一記者
- 所得税の社會政策的意義 … 早稻田大學教授 經濟學博士 阿部賢一
- マルキシズムの批判 … 文學博士 川合貞一
- 國家精神と宗教精神 … 京城師範附屬主事 市村秀忠
- 我が滿蒙經營は進取か退步か … 大邱師範學校長 岡田半藏
- 珍しくも京城で一日を暮した山本滿鐵社長 … 一記者
- 內鮮事業界管見 … 朝鮮銀行理事 澁谷禮治
- 朝鮮工業の前途 … 龍山工作會社專務取締役 田川常次郎
- 新興朝鮮の建築體型 … 朝鮮建築會副會長 中村誠
- 朝鮮の炭田調査の實績 … 總督府燃料研究所技師 內田鯤五郎
- 更新上より見たる朝鮮の山林 … 林學博士 後藤收藏
- 朝鮮博覽會に對する希望 … 山本遞信局長 住井三井物產支店長 武者京城電氣專務
- 訪問印象 … 植村生
- さつきの花
- 朝鮮人の思潮と調論 … 社長 釋尾東邦
- 編輯室より
- マラリヤ研究に於けるロッスの苦心 … 京城帝大醫學部教授 醫學博士 小林晴治郎
- 庸作金廈信平濟領碑文と扶餘 … 京城帝大教授 文學博士 今西龍
- 朝鮮歌謠の史的考察 … 總督府編輯課 李源主
- 灌佛會を見て … 本誌記者
- 各道知事月旦 … 一記者
- 歐米を巡つて … 京城醫專眼科部長 佐竹秀一
- 私の見た英國 … 總督府[illegible]課長 小河正儀
- 北鮮に旅して … 城大法文學部教授 大內武次
- 朝鮮の第一印象 … 植村生
- 勝海舟の[illegible] … 難波專太郎
- [illegible]の種 … 吉野彥三郎
- 知事さんの首實驗 … 本誌新參記者
- 俳句—自由詩
- 育兒三十年 … 京城幼稚園主 原口女史
- 五月の節句 … 本誌記者
- 頭腦と人間 … 醫學博士 杉田直樹
- 病める時代の姿を見よ … 植村生
- 財界漫談 … 四穹樓主人
- 運送合同の經緯と將來 … 運送界某氏談
- 京東鐵道紛糾の經緯 … 本誌記者
- 風聞駄語

發行所 朝鮮及滿洲社 京城蛤洞四十四番地(西小門外) 振替京城一二〇八番 電話光化門一三〇一番

結核菌を有しない 消化に最も良い 山羊乳 電話本局二七〇六五

日の出は東より 瓶の出は畑より 畑硝子製造所 京城府吉市町 電話本局七四六番 三ツの特長 親切 迅速 安價

水莖

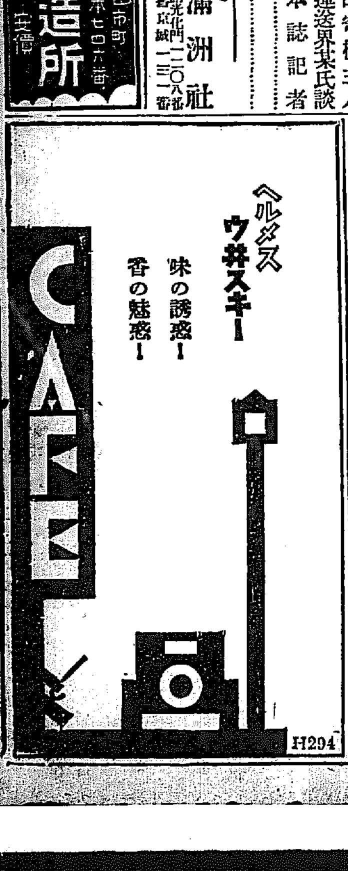
文學博士 早大教授 五十嵐力著(最新刊) 五十嵐力集第四卷 書翰文集 水莖 四六版天金美裝函入 定價金貳圓參拾錢 送料十八錢

書翰文の最高模範 我國空前の藝術書翰 未曾有の書翰詩候文詩

五十嵐力集の書翰篇「水莖」は既刊の「我が書翰」「甲寅両書簡集」と新に選まれた一篇「水莖」とを含む。旅より、家より、家族、親戚、知己、交遊に宛てた消息、雅俗、長短、趣味、實用、取り混ぜて三百數十通、其一々が纏綿と趣味と自然愛と人間愛との美しく調和した著者の人格の表現である。著者は常に一人一切人の心で手紙を書く。其の一々の手紙は各個人に宛てた消息であると共に、天下大衆に呼びかけるアドレスである。趣味の報告書であると共に床しき人間愛記である。著者は文寸尺牘を芍もせず、一種の藝術と見て、誠心を打込めて洗煉する。本書は實に現代に於ける書翰文の最高模範であり、我が國空前の藝術書翰である。「野草集」に於て自然愛の著者を知る讀者は、本卷に於て人間親愛の著者を知るべく「遠近」に於て旅人としての著者を見た讀者は、本卷に於て家庭人としての著者を見るべく「我れ面白」に於て著者獨特の詩歌を愛した讀者は、本書に於て一種の散文詩、書翰詩、候文詩を味はふべきである。

- 五十嵐力集 第一卷 野草集(自然觀照記) 定價貳圓參拾錢 送料十八錢 再版
- 五十嵐力集 第二卷 我れ面白(歌謠集) 定價貳圓五拾錢 送料十八錢 參版
- 五十嵐力集 第三卷 遠近(紀行集) 定價貳圓參拾錢 送料十八錢 再版

發兌元 東京小石川老松町六〇 (振替東京一九一四一番 電話牛込五五七七番) 酒井雄文堂



商業登記公告
[illegible] 安州支廳

法人登記公告
[illegible] 黃州出張所

商業登記公告
[illegible] 全州地方法院井邑支廳

商業及法人登記公告
[illegible] 平壤地方法院

商業登記公告
[illegible] 全州地方法院群山支廳

商業登記公告
[illegible] 平壤地方法院鎭南浦支廳

商業登記公告
[illegible] 全州地方法院

商業登記公告
[illegible] 平壤地方法院鎭南浦支廳

商業登記公告
[illegible] 全州地方法院群山支廳

天機御麗はしく

四日大阪府廳へ御臨幸の聖上陛下、御前に伺候せるは力石知事

反逆者として 馮系を掃蕩

中央政治會議で決定

【上海六日發電】國民政府は反逆者として徐謙、鄧哲熙兩氏の逮捕令を出した、同時に馮系要人北平市長何其鞏氏等の官職を免じ北平市長として張蔭梧氏を任命する旨、中央政治會議で決定し直に發令した

逮捕令取消電請

【北平五日發電】馮玉祥氏が國民政府の逮捕令を口實として外國行を拒絶したゝめ閻錫山氏は蔣介石氏に馮逮捕令を取消すやう二日電請したところ蔣氏より十日の執行會議にかけ商議すると返電した

南軍邀擊 馮氏下野を取消

【北平六日發電】馮玉祥氏は部下將領氏にすゝめられ下野を取消し西北軍を指揮して南京軍を邀擊することに決定した

解決は長引かう

【上海六日發電】蔣介石氏はすでに平漢、隴海兩方面に軍事行動開始を命じ時局は現在武力解決の外なき狀態になりつゝあるが、戰いよ〳〵衝突となれば解決まで相當曲折あるものと注視されてゐる

極左黨を內閣へ

【南京五日發電】十日よりひらかれる第三次執監會議は內閣改造のために、いよ〳〵李濟琛、李宗仁、馮玉祥氏等をのぞき汪精衞一派の極左派を入れると

ラテラン條約 伊國政府公布

【ローマ五日發電】イタリー政府は本日官報號外を以て同政府とローマ法王廳間のラテラン條約および附屬公文を公布したなほ同條約は批准完了を待つて施行されると

旅客飛行の準備成る

【東京電話】東京、京城間旅客飛行はいよ〳〵來月十五日から開始され諸般の準備もほゞ成つたが旅客は郵便物、新聞、雜誌、郵便物等は一切搭載できず附添人なき十五歲未滿の者、法定代理人の承諾なき二十歲未滿十五歲以上の者は斷れるはずである、なほ同社は旅客切符として手帳式のきれいなものを發行し、表紙は記念として持ち歸りうる事となし、トランクにも三色ずりのきれいなレツテルをはつてくれる

黨外からも人材を集める

內閣改造をして意義あらしめたいと鈴木、小川兩氏に 田中首相より諮る

【東京電報】田中首相は五日午前鈴木喜三郎、小川鐵道兩相を招致し內閣改造につき協議したが、その際首相は「改造を意義あらしめるためには人材を與黨又は閣內のみより求めず黨外よりも集めて人心を一新したい」といふたのに對し兩氏もこれに同意したと

一、滿蒙自體問題に關する疑義を除いては各方面とも協約を成立せしむべしとの意見に一致した

一、對支問題の宇行については政府は留保方針に決定してゐるから實質的には既に解決したと見られるが、其後の政府の責任についても府は確認の上で議會に於ける質責疑難に重點を置き論ずべきである

一、留保批准となつた場合の內田顧問官並に政府の責任、御諮詢奏請遅延の責任を論ずるは行政干渉の嫌ひがある

との理由から顧査を一まづ打ち切り幹事會に移すに決定した

政友幹部會 鐵相も出席

【東京電報】六日政友會定例幹部會は特に田中總裁に對し政府と與黨との連絡を密接にするため閣僚の出席を求めたため參列した小川鐵相を加へて午後一時開會、黨務を協議したが森幹事長は濱口民政黨總裁が五日顧問會で行つた演說につき

民政黨は黨內に漲る不安の空氣を閑却するため不戰條約御諮詢問題、滿蒙大事件の責任、綱紀肅正、政友會の內訌、閣僚の意見相違等と各種の宣傳に努めたが、政府は微動もしないので時局に鑑み財界を攪亂せしめて內閣攻擊の具に供せんとしたものと見る外ない

と述べた

責任を— 論じない 不戰條約と公正會調查會

【東京電報】貴族院公正會は六日午後同會事務所を開き協議の結果不戰條約調査會に…

總督首相會見

【東京電報】山梨朝鮮總督は病氣も快方に向つたので近く田中首相と會見、政務監督後任その他を打合せの上十日頃歸任の途につく豫定であると

齋藤子選ばる 日露協會長に

【東京電報】日露協會は六日臨時總會を開き後藤伯長の後任に齋藤子爵を選擧した

滿鐵社長改稱

【東京電報】滿鐵社長副社長の名稱を總裁副總裁と改める件はこの程政府の承認を得たが右改稱に伴ふ勅令改正は拓務省開設後來たる十五日頃公布される事となつた

死にもの狂ひで投票の奪ひ合

定員超過が七名で各候補者面喰らう

選擧期日も切迫し餘す二日、京城の選擧戰は今や白熱し、混戰狀態を現出し居る、定員超過七名、京城の激戰となり、各候補は死にもの狂ひの投票爭奪を行つてゐる

戶別訪問は盛に行はれ

各町總代が訪問でかち合ふなどの珍劇續出は隨所に演じられ、色ずりの名刺、政見の印刷物など、各戶に山とくばられて、各有權者の投票行使を迷はせて居る。選擧當日は偶然とちがつてちやうど日曜日に當たるので、物見遊山の季節とて棄權が多いと見る向きと、日曜ゆえかへつて投票が多からうと の二樣の觀測が行はれてをり、各

樂悲の觀察 に一喜一憂

選擧事務所では選擧期日も切迫し餘す二日…してゐる。有志が無理おしに擁立した田中半四郎氏は、有志の熱誠を深謝してゐるが、所用で八日朝鮮を旅行にのぼる事となり、選擧當日は留守なので、同氏の運動をしてゐる人々は更に猛烈なる運動を開始し、選擧運動は同町より二名の立候補者で、混戰狀態に陷つて居る。太平通五ケ町公認の三浦寺一郞氏各方面に同情多く、これに

感謝しつゝ 運動を續け

てをり、和田俊一氏また南米倉町旭町一帶をかためて着々運動を續けてゐるが、竹內菊太郞氏は敷島町戶別に訪問してゐるが、浦田氏の地盤山の秋はれて運動は擾進となり、各候補者は同町以南は同氏の獨舞臺と、三角地以南は同氏の獨舞臺となり、選擧期日の切迫に伴ひ猛烈なる切崩しを試み鐵道官舍…

鐵道側苦戰

京城選擧戰に鐵道局からは、近藤、松岡兩氏を推薦し、それ〴〵地盤を定めて投票することに決定し江口選擧委員長以下取締となつて萬遺漏なきを期してゐるが、何しろ鐵道局は千三百あまりの票を有してゐるので、選擧期日の切迫に伴ひ各候補者は同職員等の縁故をたどつて猛烈なる切崩しを試み鐵道官舍…

櫻井町を中心に激甚

山會交氏は頭角を拔きんで、瀬戶、多平氏やゝ苦戰の感がある、三坂の越川島吉氏は單獨で選擧戰に沒頭してゐるが、商業會議所選擧多きもの如く、曾我勉、池田角平兩氏の爭奪も極めて居る。大衆に呼びかけて出馬した本町の內田與平氏は折角運動中で、同氏が全市の散票を如何にうるかは興味多きものとされてをり、本町三の渡多江千代藏氏も猛烈一段の努力を要しやう、川邊五郞氏、杉市郞平氏も黃金町で猛運動を行つてをり、大和町の藤井寬一氏も死にもの狂ひの努力をしてゐる。本府の稅田、山司、鐵道の近藤、松岡、遞信の佐々木の

四候補者は確實な地盤

あり他候補より條件がよいので、選擧戰は多少樂となり、專賣局を背景に出馬の森安敏暢氏も當選圈の人であらう。本年の有權者は一萬六千と前回より二千餘票の增を來たしてゐるので、本年開票の結果は最高七百票最低二百五十までが當選圈であらう

日支通商條約

準備懇談會成立す 實業家よりも委員を選んで

【東京電報】五月末の事務次官會議席上吉田外務次官より提唱された日支通商條約改訂に關する研究會はこの程準備成り、各省を日支通商條約準備懇談會と稱し、委員には外務、遞信、農林、內務、大藏、司法、商工の七省次官と實業家より兒玉謙次、三宅川百太郞、安川三郞、喜多日本紡績の諸氏を選ぶ事となり、六日の事務次官會議で吉田次官より報告あり、一同これを承認し、右懇談會は正式に成立した、なほその初會合は來る十日行はれ調査の準備につき打合せを行ふはず

拓務省の分課規程

朝鮮部の外に拓務殖產、管理の三局

【東京電報】拓務省分課規程はすでに大體決定したが、右によれば官房への秘書、文書、會計の外一部三局の九課は各部局とも第一、第二、第三課の名稱を用ひ

◇朝鮮部

第一課 行政管理事務

第二課 殖產興業、朝鮮殖產銀行監督事務

◇拓務局

第一課 內地に於ける移民奬勵募集收容所事務

第二課 移植民地に於ける保護監督事務

第三課 領事又は駐外派遣官との涉外事務

◇殖產局

第一課 朝鮮を除く當該地殖產興業事務

第二課 滿蒙、東拓に關する事務

◇管理局

第一課 法令及事務行政事務

第二課 預算調查關係等の諸事務に分掌されるはずである、併して

これ等部局長は田中首相が拓相就任の際は暫定的に置かれ拓相大臣決定と同時に拓殖局、內務、外務兩省、各植民地官局から配置されようと傳へられてゐる

「禿山」を一刻も早く減らさう

と造林課の大計畫 來年度臨時費廿五萬圓

本府造林課は毎年經常豫算中より事業費廿五萬圓、入植費十萬圓を支出して朝鮮五千町步餘の造林を行ひ、この造林に伴ふ補植、手入、および成林撫育、防火、苗圃等の事業も行ひ來つてゐるが、元來植林の事業は臨時費による至當とし明年度豫算には右の外臨時費の大造林計畫を計上することになつた、これによると臨時費の總額二十五萬餘圓を投じ從來の經常費事業と並進する五千餘町步に造林を行ひ一ケ年一萬餘町步の造林面積に擴大しようとしてゐる模樣であるがなほ朝鮮の

國有林

は五百萬町步あり內百萬町步は造林の必要がある ので、右計畫が實現した所で今後百ケ年をたゝぬと完成せぬので右計畫は朝鮮の現狀としてはまだ〳〵少きに過ぎるとさへいはれてゐる

龍谷女學校 昇格認可か

京城府若草町斯波崇性氏の經營にかゝる龍谷女學校は從來特殊學校としての取扱を受けてゐたが今回設立者から私立高等女學校昇格の出願があり、願書は京畿道知事を經て既に本府に提出されてゐるが認可されるものと見られてゐる

に西大門官舍方面には各派の運動員が活躍する有樣となつたので、鐵道局選擧本部では一層嚴格な態度である結束をかためると共に選擧當日は日曜であるが乘務員の非番でない從事員に注意を發しもつぱら選擧の擁護に努めてゐる

府學組議員の候補者を訪ねて【十六】

田中半四郞氏

動搖以來の政見としてなすべき事はなし終へて、今後は總督百年の大計の抱負は政見の形を有せずと もなしうるので、むしろその方面は新進の士に讓らうとした田中半四郞氏は、敢て方面をはじめ各方面で推選を承知せず、遂に氏の鑑に運動を開始した氏は選擧運動には一切關係せず、記者が自宅にたづねた時は帝表にくつろいでゐたが、『實に意識にたへない事で、推選となればお受け致す事でです。が、運動は一切私自身はしないのですから落選となるかも知れませんよ』と語つた、だが町內である若草町も田中氏立たずとして櫻井町の池田角平氏を應援する事になつてゐたが、前掲かくの如くなつたので山崎經代以下町としていかにすべきやといふ點に選び、臨時の總會で結束運動を池田氏をたすけることになつたが、相當各方面に影響を興へてゐるのは無理もない事であらう

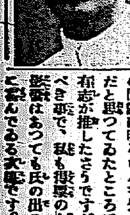
氏は京畿道府船井郡園部村の產、そこには現在氏の兄であり、明治外より陸軍大將となつた田中弘太郞氏が閑居してゐる東京の成城學校を卒へて和佛法政學校（へ法政の前身）で政治社會學を學んだのがもとで拓殖川氏等と共に安部磯雄氏について勞働運動に社會運動に活躍した經驗、明治三十七年仁川に來り

甲中仁川觀測所に勤め、役後京城で統監府役人となつた在官中既に民團議員になつてゐる大正二年官を辭して現在の土木請負業を始めたのであるが、氏の公職生活は前記の民團議員に引續き大正三年三月制度改正と共に學校組合を設けられるや、第一回の會議員となり現在初期以來十五年間繼續してゐる人は氏一人のみである大正九年から一期間府協議員となつた外同十五年以來大垣氏の補缺として道評議員となつて現在に及んでゐる、大正十二年以來京城消防組頭、朝鮮消防協會理事となり、この外にも消毒組合、西洋料理組合左官業組合、鍼灸按摩組合等の世話もしてゐる

× ×

學校議員としては女子部の完成、京城大門小學校の改築、漢人の地域校舍、小學教員優遇問題等が主な問題ではあるが氏の理想たる內鮮共學、學校の設式よりも內容を充實せしめて教育の徹底、國民感覺たる實科教育問題等、少年少女問題等すべて財政問題等があつて國家百年の大計で一般論として

秋山督次氏



なしうべき仕事ではなく、氏一生の仕事であると

氏をかつぎ出した有志は櫻井町の池田氏に選出した本町三丁目の朝日組合に選擧事務所を設く豫定だつたが、渡多江氏が本町三丁目から立つことになつたので結局若草町の選出の工ブキ座前の飯沼氏の家に設けた消防組の宿い人々達が働いてゐる

京城消防組頭たる田中半四郞氏に對し、龍山消防組頭として今度三回目の出馬をしたのは龍山の秋山督次氏である。龍山に初めて學校組合に出たのであるが、その時は最年少の當選者として氣を吐いた氏も今年四十三歲最年の中堅人物として常に勇々の意をなしつゝある

× ×

氏は新潟縣の產、鄉里で三年間小學校の先生をした事があるが、この方面には最初から趣味をもつてゐる人で、日露戰爭の際父君に伴はれて渡鮮し以來現在の地に住んでゐる翁龍山の草分の一人、父君のあとをついで土木請負業をしてゐるが、大正八年組合員に推され組合長となると共に龍山消防組頭となつてから本府の警務課長石川登盛氏及び田中半四郞氏と共に朝鮮消防協會支部の幹事になり全京畿道消防の代表的人物と見ては朝鮮消防界の代表的人物と云はねばなるまい、本職の方では土木協會幹事をしてゐる

× ×

氏は往訪の記者に對してまづ田中氏のことを語つた『田中氏の如く組閣以來學校組合にあり、すべての問題に明るい人を失ふのは甚だ惜しいことだと思つてゐたところです。今度有志が推したさうですがさもあるべき事で、私も投票の上に多少の影響はあつても氏の出る事を心から喜んでゐる次第です。』(以下略)

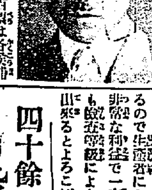
× ×

として組織してゐる仕事もあり、全然あたらしい人ばかりが就職となつては組合の仕事の上にも差支があるわけです。擁負も過去の經驗によりありますが、任期三年間位の豫定は少くとも假つて貰ひたい程度の上にも勉強しなければならないと思つてゐます』と

× ×

氏は自宅に選擧本部を置き五日頃からぼつ〳〵運動を開始したが一期つとめなほ三度目の出馬は同じ龍山から出てゐる渡戶多平氏と秋山氏二人あるきりであるる氏は五年前から元町小學校の後援會長となつてゐるが、形式だけの後援會にあきたらず、兒童本位、學用品を統一し市價より一割乃至三割安く賣らしたり、運動會の世話もするし、貧困の兒屋から來てゐる生徒に學用品を給與してゐるのみならず教科書も給與してゐる。本當に世話ずきで教育に對して趣味がなくては出來ない事である

佐々木仁氏



本町三丁目醫院長の渡多江千代藏氏は結局遞信局とは關係なく遞信局内より推されて出馬し、遞信局およびその關係方面の五百票は各候補者の奪ひ合ひの對象とされてゐたが、局内で何とか統制して一人候補者を立てんとの意強く、四日夜に至り同局工務課技師佐々木仁氏が推され五日正式に發表された、同局關係者の結束はかためられたから同氏も決して落選などの心配はないであらう

氏は宮崎縣宮崎郡の產、本年四十三才、大正四年七月東京帝大工科を卒業、同年九月遞信局に入り翌年三月工務課主任技師である。大正十二年に一年間歐米視察を命ぜられ外遊した經驗がある。所謂役人臭く少く熱心なクリスチヤンである

四十餘の 設館

朝博事務所で準備を急がす

朝博特設館は先般四十餘ケ所の申込を受理したが、この特設館の建設が遲延するやうなことがあつては折角の博覽會がこれがために打ちこはされる恐れがあるので、朝博事務所では六月六日附の特設館設置者に左の如き通知を發して準備を急がしめることになつた

一、計畫書、建築設計及平面圖へ陳列品配置及各室圖等を詳細圖示すること）作製各二通宛六月十五日迄に提出のこと

近く始まる 魚油檢查

生產者も取引者も喜ぶ

本府では近く魚油の檢查を施行することとなりこれに關する府令および保資增加の勅令はそれ〴〵公布されたので、目下實施準備を急いでゐる、この實施に先立ち本月十七八日頃魚油檢查に從事すべくあらたに任命された十七名の檢查員を釜山稅關に集め檢查施行上の注意を與へ又打合せや意見の交換をなすことになつてゐるが、右檢查開始は本月下旬に入るはずであるが、朝鮮における一ケ年の魚油生產高は約五百萬圓に達し、この檢查施行によりいちじるしく價格を高め取引價格も現在より高價になるので生產者にとつて檢查施行は非常な利益で一方取引者にとつても檢查等級により信用して取引が出來るとよろこばれてゐる

南滿證券

會社認可さる 資本金一億圓

【東京電報】資本金一億圓四半額拂込みの南滿洲證券株式會社は六日政府の認可令を受けたが拂込み資本內譯左の如し

一、有價證券（滿鐵傍系會社株）四千萬圓

一、作付地等六百五十萬圓

一、現金拂込三百五十萬圓

なほ同社社長は當分松岡滿鐵副社長が就任する

すべく竣工期日は八月三十一日迄とす

一、敷地の都合に依り位置及坪數の變更を命ずることあるべし

一、地均しは經營者の負擔に於て施行すること

一、八月三十一日迄に竣工せず又は竣立すること能はずと認むるとき、第一項の計畫書及圖面に相違の行爲をなしたるとき若は本會の規定に違背したるときは承諾を取消し又は既に建設したる施設物の撤去を命ずることあるべし此の場合に於て建設者又は材料を撤去せざるときは經營者の負擔を以て本會に於て適宜之を處置す

辭令【東京電報】

總督府事務官 細川直六郞

林野調查委員被仰付

總督府事務官 甘粕 義邦

同上被免

道師範教育研究會

京畿道師範學校附屬普通學校の教育研究會は豫定の通り昨六日午前八時より同校に於て開會した來會者三百五十名に達し關水內務部長も臨席し頗る盛會であつた右村校長の開會の辭について古市學務課長の訓辭があり、直ちに諸問事項の審議に移り、午前十時より校舍に於て附屬の實地授業を行ひ、午後は講演及び會員の研究發表があつて五時半閉會した、校內には多數の教育參考品を陳列してあるが有益なるもの極めて多い、尚ほ諸問事項と講演とは左の通りである

▲諸問事項 朝鮮の實狀に鑑み學年に於ける兒童の體育指導上適切なる方策如何

▲講演 卒業生指導學校經營の實際 林拔首南學校長下村吉太郞氏

―人―

◇有田朝鮮通信局長　七日朝間島方面より歸城の筈

◇神尾本府社會課長　間島方面視察を終へ七日朝京城着奉天方面へ向ふ筈

◇百田宗治氏（日本民報社長）、六日入城二日旅館へ

◇土屋馨夫氏（元山毎日新聞支社人）入城中六日本社來訪

◇畑茂一氏（本社販賣部長）六日夜歸鮮へ

茶話

多年の政局に拮抗して徐々落ちつき國民黨の態度を片づけしからたゝき切つて行く田中首相▲貴族院の面々へ大鏡は所詮九出しでロやしがる民政黨を無の擾亂づらで▲柔らかしながらおらが畑は瓜や茄子の花盛り▲と高い山から世間を見下してゐるが▲先日も閣議で忙しい四つ谷中に▲同鄉の後輩者に絡まれて▲大幅に今様な筆で作つたといふ得意の七言絶句を縱いとあざやかに▲白頭余得寸心丹、抱使邦家鎮石安、雅量洞閑揮裕甫、四海波靜穩▲と揮毫して出來のよいのに▲ようよく出來たと▲自ら笑みて一笑したが▲統々たる元氣振と文句に▲興宮の興致かしように發んだと▲ある寫眞が新國の詩と見る▲小川鐵相も、賢さかに讚ひ▲此れはうまく出來た、鐵相が藝術と、山岸▲田中首相の詩吟に讚さの▲、一杯に唯拍手して讃歎と連呼した▲首相はと▲大氣炎で▲と何か紙をとりあげて（前略）…の名作の一つ…

价川鐵道缺損

价川鐵道昭和四年上期決算は此程終了したが、その成績は營業收入七萬三千百九十四圓營業費一萬四千八百四十圓、差引缺損一萬四千八百四十圓で、前年同期に比し約七千圓の減收である、右の如き不振の最大原因は恰も今期より新たに許可された自動車線と並行する自動車のため

安田の結城氏慰勞金 金三十萬圓也

【東京電報】安田銀行取役會は先に退職した副頭取結城豐太郞氏の退職慰勞金を三十萬圓と決定した、氏は大正十二年一月同社に入り本年まで六ケ年勤續した

府內物價下落

京城府調査五月中の府內物價は調査品目四十三種中前月に比し騰貴せるもの四種下落せるもの九種保合二九種品切にて調查不能のもの一種にして指數に於ては九九、四を示し前月より低落した騰貴せるものは南瓜、豚肉、牛肉、麻布等にして下落せるものは鷄卵、粟、砂糖、サイダー、シトロン、木綿類等であつた

各地期米後場止

▲下關三〇七六▲桑名十一番二八〇四、十二番二七九九▲名古屋三〇二五▲金澤二八七九▲熊本三〇〇四

▲大阪最終氣配一〇錢（二錢安）

◇期 米◇

大阪期米手振（前場）

賣方は荒町、村岡、國吉等にして買方は田中喜小川陽井等であつた

市況

鮮魚市場　六日京城水產市場の水揚高は四千八百四十一圓四十錢で賣買二千八百八十七貫で入荷多きも、賣行良好で相場も騰昂を呈してみた（單位四十貫建）

▲タイ三〇、▲チヌダイ二〇▲サワラ二四▲小ダイ四三▲ブリ一七▲ヒラス二一▲サバ七▲アヂ一四▲メバル▲ヒラメ一〇▲タコ一七▲イカ二五▲スヽキ二五▲カモ三五▲アワビ五五▲エビ一五▲イセエビ六〇▲サヨリ一〇▲上ザツ一五▲並ザツ五▲カマボコ一五▲飛魚一五▲上物タイ五〇▲上ガツヲ一五▲大阪アユ二六〇▲アユ一五〇▲上物スヽキ三二

新布三二十五錢　米相三十五錢安と反落を入れたが三品市場は續氣に手堅き成行を示し綿布も依然綿含みの商狀を呈してゐた、一方市中綿糸布も引き……

京城聯合會　三三・二二四▲福助二一八▲金剛山一九九▲飛犬（B）一〇六五▲五枚菓子〇三▲公會堂九▲國旗（一〇）二九

亞鉛引板は農繁期のため地方よりの入荷皆無なく、そのため市中は荷不拂底で相場は前月末に比べて各一錢下げの平板三十番（米）一圓一錢（英）九十八錢浪板三十番八十三錢を小綱く保合つてゐた

丸釘は供給過剩で丸釘の生產制限も昨今漸く成立した状態であるが、案を極める途に相當困子を要したため、其間各社が無制限に生產した結果、現在では品が過剩で、供給過剩といふ狀であるが、そのため市中相場も二分物四圓三十五錢三分物四圓二十五錢五分物四圓十五錢（各十貫に付）と前月末に比し各十錢方低落してゐた

海外砂糖市場

キユーバ粗糖一弗一六分一二

ジヤワ白糖一四ギルダ八分一

六七月積　九志六片三丁庇

倫敦糖價

◇經　濟◇

鮮米協會の米豆斡旋高減少 酒造米は增加

昭和三年十月一日より同四年三月末日迄の鮮米協會の米豆賣買斡旋高は玄米十四萬九千九百廿一石、白米七千九百九十六石、合計十六萬二百五十三石で前年同期の廿三萬九千八百六十九石に比すれば七萬九千六百十六石の減少であるが前々年の同期とは殆んど伯仲してゐる。減少したのは鮮內の產地が稀有の凶作で移出力低下し値段も割高なのに反して內地は殘存古米多量な上に相當の豐作であつた結果同鮮の內地米が盛んに大市場に殺倒した爲のため鮮米の買氣は著しく減殺されて手合も著減したのに起因する、然し、茲に特筆すべきは酒造米の激增で鮮米は依然固い爲に持續してゐるにも拘らず酒造米の斡旋高は三萬五千五百石に達し、前年度に比較して一萬六千五百石の增加を示した、之れは今期特に酒造米としての鮮米の價値の實價及び其の販賣斡旋に盡力した結果と見られ今後益々其增加に期待を繋がれてゐる

昨年度の各道米豆檢查

昭和三年度產米年度各道に於ける米穀大豆の檢查數量左の如し

玄米	一、二六七、四四一叺
白米	八、一五九、四〇四
大豆	三、五四〇、三七八
合計	一二、四三〇七、五二三

即ち前年に比し

玄米	一、六三四、四三三叺
白米	一、四二七、四〇八
大豆	五、六一八
合計	三、〇五七、四七九

の增加である

仁川穀物出入（六日）

入	玄米（叺）	八九七
	白米（俵）	一〇五六
	大豆（叺）	一〇〇〇
	同（叺）	一〇〇〇
	大豆（叺）	一八二八
出	白米（叺）	三一〇
	同二斗入（袋）	
	玄米（叺）	
	大豆（叺）	五四八八

仁川期米各店保合（單位百石）

當限賣方 ㋑一七㊇八㊂一二㊄三 カネメ八

同 買方 ㊈二四㊉八㊅四㊆一二

中限賣方 ㊈六㊈一六㊉一㊆五一 カネメ三八

同 買方 ㋐二二㋓四二㋐一七㋐

先限賣方 ㋐二五㊉三二㊉一九㋐ 一三㋐二

同 買方 ㋐四五㋐一九㊈一二㋐ 四カネメ一一

群山廻米報

鐵便	玄米	六、四二二	〇八叺
	白米	二〇	俵
汽車便	玄米	二、四四三	八叺
	白米	二三三	〇俵
牛車便	玄米	ナ	
	白米	シ	
合計	玄米	八、六九七	〇叺
	白米	二三二	俵

◇株 式◇

大株短期引跡

大新　七十九圓（四十錢高）

鐘紡　四卅一圓（不變）

日產　四十圓二（十錢高）

東新　百廿五圓二（一圓廿錢高）

京城と土幕民

北行の列車によつて、京城に入るのは、まづその文化を誇る注目たる漢江の流れを横切するであらう。けれども鐵橋を越えて、江岸龍山の砂洲に眼を投ぐる時、そこには、われ等を驚心せしむべき存在を發見すると共に、朝鮮の者は、朝鮮の首都京城に對して大なる疑念を抱きかつ大なる不快を感ずるであらう。それは朝鮮特有ないはゆる土幕民の存在であるが、これ等穴居の状態を脱し得ない一社會が、朝鮮の首都京城、殊にその玄關口において堂々と形成されてゐることは、何といふ皮肉な、そして痛ましいことであらう。

◇

かつて、京城を訪れた或る舞踊家は、歡迎の辭を述べて話したことだつた。『僕は京城へ來た第一印象として漢江岸の土幕を見た。そして、現代の都市に、かうも悲惨な生活をしてゐる人達があらうとは夢想だもしたことがなかつた。彼等は悲惨である。がしかし彼等を容れておく都市は更に悲惨である。もし府當局の力で行かなければ、僕は何年かの中には、必ず彼等に家を與へるか、土地を與へて京城の玄關から彼等に立のいてもらひたい。それはわれ等旅人の共同の願ひであり、恥辱であらうから……』彼はそんな意味を叫ぶに力説したのだつた。

◇

京城におけるこれ等土幕民の總數は、ひとり漢江畔の二三ケ所ばかりではない。市の中央を流るゝ清溪川の一隅に、または東小門、光熙門外或は市内の高所等に、各所に點在してゐるのである。彼等は土地といふ土地、家といふ家を所有しない。勿論定職といふほどのものもあるまい。われ等の常識から見れば、むしろ食つて行くと生きて行くとが不思議な位である。それだのに彼等は、悠々太古の民のごとく生活しつゝある。時に蹴鞠的な京城の都會相の一面である。

◇

正確なとは知らないが、現在京城府内外に點在し或は散在する土幕民は戸數にして約五千戸によるであらうと聞いてゐるのである。然らば二三萬の土幕民が、京城によつて生活してゐるものと見なければならない。彼等の數分は生活を營んでゐるものもあらうが、殆ど乞食同樣に生活してゐるものが大多數である。彼等は、直接に府民を脅かさないにしても、彼等の存在が都市の美觀を傷つけ、彼等の仿徨が社會秩序を亂し、彼等の生活が公衆衛生に危險であることはいふまでもないのである。

◇

府當局並に各社會事業團體、篤志家等は、すでにこれ等の特殊民に對して、相當の考慮を拂ひ、職業を講じてゐるのであるが、永い慣習と、既において惰弱な彼等は、なかなかに根強く離散つて當局を悩まし府民を悩ましてゐるのである。彼等も人である。彼等もわれ等の兄弟ではあらうが、現在われ等の文化生活と、彼等の社會とはあまりに隔絶してゐるのである。そして都會文化の向上から取殘された彼等が、あまりにわれ等の眼にふれることは京城の名譽の上からも不愉快な存在である。

普通教科の全般に 綴字法根本改正
教育界多年の懸案解決

既報朝鮮總督府の諺文綴字法調査において大體決定を見た事項は

一、漢字音を表音にすること

これは内地でも既に實施されてゐる、例へば『敎』はきよう、きやう、けう、けふなど雜多に混亂しており、或は『會』はくわいと讀む假名遣を正當とするも左樣な歴史的綴音を改めて表から『かい』とすると言ふ風にすべてを統一して出來るだけ讀み易く合理的に簡便にしようとするが主眼點になつてゐる

一、終聲を復活すること

從來七字だけの用語を更に重終聲三字を加へ、終聲の全部を復活するにあるが今の處では一部復活の議論も相當有力であり、結論には達してゐないけれど朝鮮の歴史的關係をも念とされ大體は全部復活に傾いてゐる

一、トイン、ダオツを並記に改むることは之も朝鮮獨特の綴方で甚しく復雜を極め全く混亂状態にあるため符號を並べて表はし全部を統一する

の三項が諺正の主要點とされてゐるが更にこれを初等教育のみに止まらず中等教育にまでおよぼすかについてはなほ研究の餘地ありとされ、意見の一致を見てゐないけれど綴字法改正の根本方針よりすれば普通教育の全般にわたるを至當とすべしとの意見が大勢を占めてをるため學務局でもこの大勢に應じて方針を決定することになつてゐる然して以上の改正案については來年四月一日發行の豫定で目下改正教科書（普通學校用朝鮮語讀本）の編纂中にあることであり同方これが決定を急がれつゝある際で、從つて今後の普通教育における各種の教科書は一躍して今回の改正による新綴字法乃至は新用語によつて改編され、ことに久しく混亂期にあつた諺文綴字法は根底的に改善されて教育界多年の懸案もはじめて解決することになつた

鮮内電話の普及
世界各國との比較

朝鮮における電話加入者數は増設及び私設接續のものを合せて總數三萬八千三百四十加入即ち朝鮮の總人口一千九百十三萬人に對比して人口一千人につき電話機二個の割合であるが在鮮内地人のみに對する普及率によるときは在住者四十五萬五千人に對し電話數二萬二百九十七個即ち一千人につき六十個の割合であるしかして日本内地における電話數は六十四萬八千九十一個即ち千人に就て十一個の割合であつてこれを主要國の普及状態に比較すると世界における電話の五〇%以上を占めてゐるといはれてゐる米國の電話數は一千七百七十四萬六千個人口千人につき百五十三個の率であつてこれに次いではドイツ英本國カナダ佛國日本の順位で日本は第六位にある次ぎに主要都市別に電話の普及状態を比較すると京城は人口千人につき三十六個釜山は二十九個仁川は二十四個であり又東京は同千人につき五十九個大阪は九十八個の割合であるがこれが海外主要都市の状態に比較すると最も電話の普及せるとサンフランシスコで人口千人につき三百十九個ニユーヨークは二百五十三個ベルリンは百六個パリーは九十九個ロンドンは七十一個の割合で朝鮮における普及状態は諸外國にくらべては未だ著しき遜色がある

遊臺小記 （廿五）
一記者
砂糖の話

臺灣に竹紙といふものがある。今でも小規は出來る。これを大規に生産したら國家經濟の上に貢獻するところけだし甚大なるものあらんといふ議論が起こつた。こゝに新竹州下かどこかの山奥に大竹林がある。これを原料として大いに貢獻したらよからうといふことになつて、この大竹林が三井か三菱かそういつたやうな大富豪の手に拂ひ下げられた。もとより無償である。無償ではあるが一つの條件がついてゐた。竹紙製造の大工場を作るといふのである。そこで大富豪は條件に從つて一つの竹紙工場を作つた。そうして生産に着手した。着手はしたもののうまく行かない。つまり儲からないのである。儲けたところで高が知れたものなのである。元來竹紙は支那人が神佛に供してそれから燒き捨てるを常とするものだ。いくら竹紙が大量生産で安くなつたにしても左樣に無やみに大量燒き捨てをやるわけにはまゐらない。だから儲かなければやめるより外はない。そこで工場は閉鎖してしまつた。閉鎖どころかたゞ今ではこれを叩きつぶしてしまつた。しかし、しかしながら注意せよ、工場は叩きつぶしてしまつたけれども大竹林は依然として大富豪の手にあるのである。しかも無償で手に入れたのである。大竹林は一千萬圓あるとする、工場は三百萬圓あつたとする、大富豪はすなはち三百萬圓を捨て一千萬圓を得たことになるが。これが國家經濟に貢獻するゆえんなのであるから面白い」

×　×

記者は少しく饒舌に過ぎる。かつ運筆も漸く疲れて來た。もとよりこの小記はまとまつた紀行文を試みる意圖ではなかつた。たゞ纏まりもせぬ朝鮮經濟の宣傳に出かけた一旅客の見聞をそのまゝ鬼語的に記録して忘失に備へんとするに過ぎなかつた。よつて次ぎには二三そのやうなことを錄して筆を投げやう。

生保契約高は 六十八億圓突破
四十二生命保険情勢

【東京】三月中における内國四十二生命保険會社の新契約總額は六十八億二千四百八十八萬五千圓にして件數は六百二萬八千四百卅六件となつたがこれを各種別に示せば

	件	千圓
死亡	四、八〇六、三七〇	六、二一七、八二三
生存	三〇六、二三三	一〇六、〇〇六
徴兵	八〇、三五〇	六二、三〇六

死亡保険がその大部分を占めてゐるが前年同期に比較すれば生存徴兵保険は減少を示し、死亡のみは増加を示してゐる。更に三月中における新契約高は七萬七千八百二十二件金額一億二千五百一萬四千圓となり、前年同期に比して五千三百四十七件金額一千五百六十一萬圓の増加である、然して純増加は三萬七千百七十四件金額七千三百八十六萬三千圓の増加がその内譯は

	件	千圓
死亡	三六、三三九	六六、七〇三
生存	六〇二	七〇三
徴兵	八、二三三	六、三〇六

なほ解約高は最近減少して三月中は五千八十二萬八千圓を示してゐる。

麥作増收豫想
殖産局發表

昭和四年の麥作状況は多季間就中二月上旬の氣溫が例年より著しく降下したので幾分生育を阻害せられた地方があつたが一般に天候順調で作柄良好、前年に比し著しく增收見込である、即ち六月一日現在の麥作豫想高は大麥七百七十五萬六千九百五十石、小麥二百六十五萬千七百七十四石、裸麥四十七萬四千九百六十九石合計千卅九萬七千六百九十三石で、前年實收高に比し大麥は百十八萬四千六百七十四石（一割八分）小麥は卄八萬三千五百八石（一割五分九厘）裸麥は八萬三千三百八十八石（二割七分三厘）合計百五十五萬千五百七十石（一割七分七厘）の増收を示した、次に最近五箇年の麥作付反別並に收穫高表は左の如し

	作付反別（町）	收穫高（石）
大正十三年	一、三三七、七三八	九、七〇〇、〇二四
十四年	一、四三五、〇五二	一〇、四一九、六〇三
昭和元年	一、三三六、八四一	九、九五一、三三三
同二年	一、三三九、六三七	九、〇〇九、九〇三
同三年	一、三三七、〇三〇	八、七一六、一三三
同四年（豫想）	一、三三九、六〇九	一〇、二五七、六〇三
昭和三年實收に對する四年豫想の増	三、五八八	一、五五一、五七〇

更に本年の道別收穫豫想高は次の如し

道別	作付反別	收穫豫想高
京畿	一二四、六四三	七一八、六六九
忠北	八〇、四八一	五六三、六九〇
忠南	七六、四〇一	六三三、一七〇
全北	七〇、八〇二	六〇三、一七〇
全南	一五〇、七一一	一、七三四、〇八
慶北	一四〇、九七八	一、二〇八、八〇三
慶南	一六九、三四九	一、六三〇、四三〇
黄海	一五一、三四七	八一七、三三〇
平南	六一、〇〇一	三九九、六〇六
平北	六六、六〇三	三五五、三三三
江原	六九、三四三	四四一、三〇六
咸南	四四、〇〇三	三三三、〇九七
咸北	四四、一〇六	一六一、六三〇
計	一、三三九、六〇九	一〇、二五七、六〇三

春窮を往く 【三】
松村松盛
肥料を喰ふまで

論山平野を驅け廻る自動車の中で、市郡守は〔いつ〕た。「一部の小作人は小作料の剰餘をせねば、結局は不作の事を致しませんので、小作人は余儀なく高利の金を借りて小作料を收めねばなりません。もし市郡當局のいふ所に依りはない、見捨せば藥の花は散々するのみで、沃野平野の如く泥土堆を布き詰たやうなのはない。人間がつまみ食ひしたのではない。飢んだのではない。私は幾人もの紫雲英摘の生徒ない女や子供を見て目を疑はずにはいられなかつた。

紫雲英は緑肥だ。緑肥を土に喰はして米に化するを得待たで、直接に口にして了はねばならぬとは―申せば、紫雲英を喰はねば生きて行けぬ窮民です。本年は紫雲英が不作なので彼等は大弱りでせう」と。

江景の肥料店には滿洲の大豆粕が積んであつた。誰がこれも畜民を肥やすを待たで、食料にする窮民もあるといつた。麥の穂は未だ青い、この食ひつぎがいはゆる飛躍である。采色をあさつて窮乏するといふのならば、選擇がないけれども、金肥や緑肥で直に生き延びんとするに至つては、何としても人道問題だ。聖潔あまねかるべき御代に、かうした窮民のあるのは爲政者に取つて不面目この上ないことではないか。これを救治するに紫雲英ばかりの配給政策も、時に取つて悪くはないけれども、根本治療は農業の安全を計るによりてのみ出來ることだ。そして論山平野の堅固安定は、論山川の改修と灌漑水の施設によりてのみ達成せらるべきはいふまでもない。

今朝は終日論山平野を驅めぐり灌燭寺の彌勒佛の顔から、牛城山の頂巖から、江景神社の岩頭から洪の暖流を眺め、そして掘も藥をひろはんと喜ぶ我女をわらつても見た。案内のはずなる安藤院務部長は論山廳で、折あしく御祭の御ではあつたが、お互に專門家の論評を素人の立場から批評するの興味を得なかつたことは仕合せであつた（三日記）

巴里日本學生會館開館式

薩摩治郎八氏の寄附によりパリー南郊の大學都市内に建設中の日本學生會館は工事竣工しさる十日盛大なる開館式を舉行した、當日は佛國大統領ドゥメルグ氏、上院議長ドウメ氏、首相ポアンカレー氏の共和國の三大人物を初め駐佛安達大使、パリー在住の日本名士多數參列し日佛文化史上記念すべき會合であつた。寫眞は開館式當日の日本學生會館

郷土片々

◇アイヌ議員　北海道膽振支廳管内虻田郡虻田村に大河原リサントクといふアイヌ爺さんが村議會議員で當選。

◇器用まん引　舞踊が上手で、その舞踊のコツを萬引に應用して市川猿之助の門弟〔某〕留置（こ）は東京松阪屋その他で一萬圓萬引を働く。

◇一夜に六人　名古屋市南區豊田町山下みどり（こ）は結納金を目あてに寡婦をかへること三十六人結婚詐欺で起訴さる。

◇大蛇の化石　山形縣飽海郡〔某〕村で千餘年前のものらしい徑三尺の大蛇の化石發見。

英國經濟政策の方向轉換 【九】
關税政策より合理化運動へ
京城高等商業學校教授　柴山昇

五、關税政策より合理化運動へ

英國の國際貿易は関税調査委員會たるバルフォア委員會が、防衛關税に對して容認の中立を持することが一奇異であるが、同時に又同委員會が英國の産業合理化を强調することは他の一奇異たるを失はない。こうした二つの奇異を感ぜしむるところに、英國の經濟的苦悶が存在し、この經濟的苦悶を脱せしめる力となるべき自由貿易が再び合理化運動に立脚することによつて、英國經濟營業上より〔…〕するのである。

そもそも、英國の海外貿易は、過去一世紀にわたつて輝ける勝利なる發展を閲みしたのである。そして、その飛躍なる發展の原因は、産業革命による合理化運動の成功と、合理化運動完成後の關税政策の撤廢に適應したによるものである。そして與にもバルフォア委員會報告は再び合理化運動に立脚するものであるが、英國經濟が一品の進出を主張するのである。

人も知るごとくに、英國今日の經濟的繁昌の原因は、さかのぼれば、十八世紀末葉よりして十九世紀初頭に行はれたる産業革命に胚胎するものであつて、ワットの蒸汽機の發明、ヘーグレーブ、アークライト、クロムプトン、カートライト諸氏の紡績、紡織機の發明、並に諸部の製鐵技術、等々の生産諸技術の發展は、自然、生産組織の變革を促し、技術と組織と相まつて、當時における合理化の一大理想を完成したのであつた。しかも産業革命期において合理化せられたる技術乃至は組織は、世界各國のいづれもの追從を許さざる底のもので、これ英國をして永く世界の經濟的優位を占めしむるの素地をなしたのである。ことに英國は、現在にあつてはとくに〔…〕も原料なるものがあるが、過去においてもまた、その必要とする原料品並に食料品の大部分は、これを海外よりの輸入に仰がなければならなかつたのである。で、安價なる原料品と食料品との輸入のために、極力關税自由主義を强調した。かくて安價に輸入せられたる原料品と食料品、優秀なる技術と組織、英國製品は勝に四海に擴つた黄金時代を出現したのであつた。

こうして、英國製造品は、國內市場にては勿論のこと、海外市場においても他に優秀商品を驅逐しつゝ、比類なき聲價と信用とを恢しつゝあつたのである。

かくの如くて、過去百年にわたつての、英國產業貿易發展のいきさつは要するに、異常なる產業の合理化がその根幹となり、これを增進するに關税自由主義をもつてしたのに歸着する。とくにである。しかして一たびかち得たる英國製品の聲價と信用、加之、英本國と自治領および殖民地との經濟の關係、これ等は相互いにて英國經濟貿易の地位をして泰山の安きに置き、時々にひろがれ國際的の安全瓣とによつて、世界各國の如何なる經濟合理化運動にも不關、微ごゆるぎ一つもせなかつたのである。

だが、こうした英國の榮譽、つゝあつた經濟的和平の夢も、歐洲大戰爭の勃發と共に破るゝのであつた。歐洲大戰爭は、あらゆる意味において世界の經濟を亂したらした。英國經濟の消長に關する限りにおいては、西に米國、東に日本の擡頭を見るのである、米國の躍進は戰勝以上のものであるが、殊に歐洲大戰爭は、〔…〕る限りにおいては、本國と自治領および殖民地との關係は決して悪しき時の如きものがあり得ない、古きにかち得たる英國製品の聲價と信用とは戰後に維持せられたる多くのものがありうるのであるが、もはや英國製品は勢力以外の何物にもよるべき術を失つたのである。こうして、はじめて裸々なる自己をみつめたるとき、そして米國をはじめとしての列強の指摘運動を思ふとき、英國經濟の窮地は、關税政策の政策問題にあらずして合理化運動なる自己一力の與點に依存すべきを確認するに至つたのである。バルフォア委員會の合理化の提唱、關税支持の二個の保護關税の徹能、然しては我長の意志を確認するのである。如何なる程度において合理化が成功しうるか、これ英國將來の經濟を左右すべき問題のみ。（完）

◇スカートの短かいのが流行して居ると思つてゐる内にファーストナショナルのアリス・ホワイトさんが初めたものは裾が長くてベルトを上へ上げた爲に一層長く見える様になりました何とメリーゴーラウンドの様にめまぐるしい流行ではありませんか！

◇脚を美しく見せるマダム・アルデン法によりますと、鏡を前にするとその前の椅子に腰かけて、自分の脚の缺點をよく見て、例へばふくらはぎの多い人なら、ゴムバンドでゆる／＼しめる様にするのだ相です。

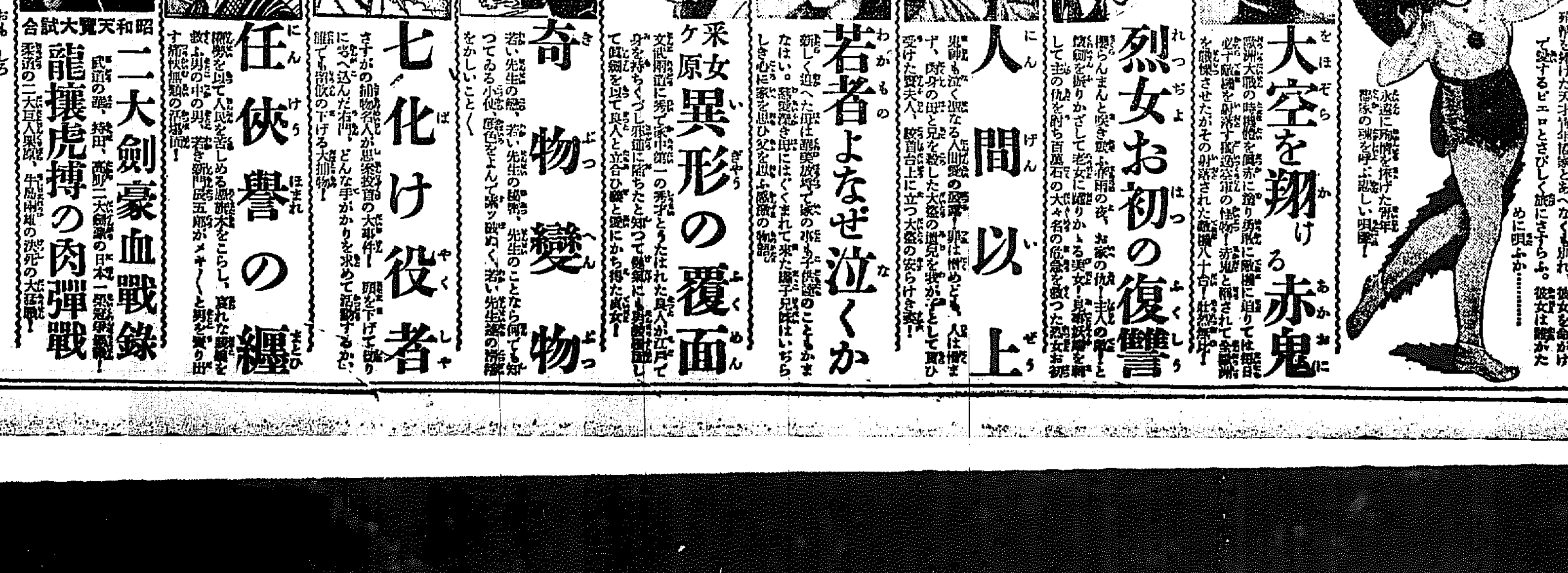
◇のびのびした腕が身體と均整がとれた外國婦人の腕位美しいものはありません日本の御婦人で腕に十萬圓の保險をかけたい位の人が幾人ありませうか。もつともつと美しくしたいものです。これには平常から御園クレームと粉白粉御園の花をはいて置く事をお忘れになつてはなりません。

◇口と目の表情は顔全體から考へて、まつたく魅力の焦點であると申して差支へありません。で唇を彩る紅の口紅、眉を黒くまゆ墨が大きな使命を持つ様になつて参りました。しかし日本人の顔の色は外國人とは違つて居りますから、舶來のものを共使お使ひになると飛んだ失敗を演ずることになります。御園口紅、御園まゆ墨を御使用になればお顔と最も調和する立派なお化粧が出來ます。

◇明るい淡化粧ほど近代的の新しい味を出すものはありません。お化粧の順序としては御園クレームを充分に擦り込んでから粉白粉御園の花又は肌色御園水白粉をおつけになり、その上へピンクの御園ほゝ紅をおつけになれば氣の利いた上品なお化粧振りになります。

流行クッピト　MISONO

又々熱狂大評判！富士七月号の十大快篇！



愛は淨く强し!!　殉情哀歌　曲馬團の女

大空を翔ける赤鬼

烈女お初の復讐

人間以上

若者よなぜ泣くか

采女ヶ原　異形の覆面

奇物變物

七化け役者

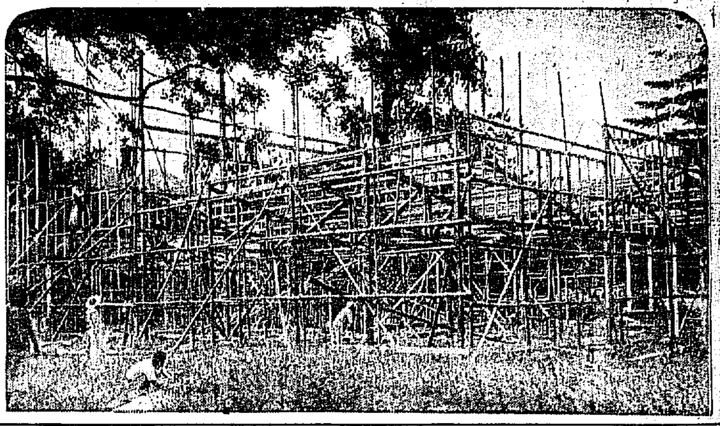
任俠譽の纏

昭和天覽大試合　二大劍豪血戰録　龍攘虎搏の肉彈戰

右の外面白い小說、名記事澤山！

定價五十錢（送料三錢）　東京本郷（振替東京三九三〇）　大日本雄辯會講談社發行　◆全國各書店にあり

工事中の朝鮮博全南特設館



全羅南道

繭質改良に猛進

正量取引の實施と鐘紡進出に刺戟され

全南における本年の春繭の販賣額は四日午後道農務課から羅州、長城、潭陽、光州四郡を中心として糸價千二百五十圓乃至千三百四十九圓の割合は白繭一貫六十一錢、黄繭六十錢にて取引すべしと指定したが製糸組合から正量取引の要求あり

正量取引の 顧位を（一擔生繭三十貫三十口）組織し斷然制を享受せねばならぬとて當局協議中につき繭質改良の大革命が行はるゝに至るべく製糸家側でも製糸家のこの點に對する覺悟をよろこび喜恵の態度を示して居るのでこの方針で進んで行けば秋繭飼育の大體が想像せられてゐるが東洋紡績の鐘紡進出にやゝ恐慌

契約が成立 したこの結果製糸家の立場は頗る有利に展開するものであるがこの正量取引といふことは全く正量取引の効果であるそれは全く正量取引の結果された事実には蠶繭の改良を受けた額の有する價値そのまゝを受ける方法であるゆゑに繭質改良に努力しただけは製糸家にその利益を掴へらるゝので繭の量と糸歩増加とか一つの點に對し手當の仕事があるのである、そこで六月四日午後

取引掛目が 國知事から指定せられて値段を見るに至つたのであるが製糸組合では即時製糸部會を開催しかつ技術員を派遣して、繭質改良のため製糸家の執るべき措置につき各方面の指導に當ることになり羅州郡の如きは郡當局の農務技手十九名、組合技手二十名および農會技手等無慮五十余名がかりで目下五日、三日目にある最近の繭質につき指導監督の徹底上繰絲上げ防止、むしろ指導、農業の改良等にわたり主なる部落全部もれなく巡回し普及せしむることとし六月四日夕刻より運動を開始した、また長興、光州、務安、靈光、潭陽、光山、長城、和順、潭陽郡にも努力なれが受理を督励したので各生産は

事業であつたが本年度朝鮮博は製糸共進大會にて商工評議會と正量取引の二つが特に緊張の度を加へ...して居るのは近年にない現象であ る（光州）

乾繭機增設 商工課光州支所は今回... 乾繭機の增設に伴ひ所要の設備をなし大型自動乾繭機一日三十貫の能力あるものを作り四日竣工したるが價格工賃共一萬八千圓を要した

出廻り早し 道内の春繭は四五六日を中心として盛んに上場しつゝあり出廻りは十二日頃から開始の豫定であるが本年は繭價の關係で繭の出廻りに比し二三日早かつた

桑泥棒横行 桑の葉は非常な豊作であつたが桑葉は早くも暴騰で肥料の効果現はれず畑目當に少かりし繭桑畑の見廻りに大狂ひを來たし折角伸び上げた桑を一夜で盗取するものあり又桑泥棒益々盛んに横行して養蠶家は恐慌を來たしてゐる

いくら下げますか

注目さるゝ電燈料

大興電氣株式會社では大邱本店および光州支店共七月一日から料金改訂期となつてゐるので光州支店でも目下その改訂中であるが内容は未だ發表されてゐないものの方針は二十五錢以下を中心として十燭光に對し一燭當り値下である光州支店でも各種繰費を見つゝある矢先とて會社自體よりいつても一割二分の値下は先づ可能と見られてゐるのでいかなる程度まで値下げを實行するやと市民は多大の期待をもつて注視してゐる（光州）

新設普校 全羅南道における本年度新設の普通學校は務安郡の三校、光州郡玉谷普校等の三校でなほ七月中に設立さる豫定となつてゐるのは莞島、濟州に各一ヶ所である

木浦商業の盟休

・内鮮共學撤廢を陳情

朝鮮人側生徒の結束

木浦商業學校二年以上の朝鮮人生徒八十九名は四日校長に陳情書を提出したが拒否され即時同盟休校し今日に至るも登校者なく八日までに登校せざれば除籍處分にすると學校當局は強硬な態度を示して居る、今その經過を見るに元來同校は内鮮共學であるが内地人教師が多數で朝鮮人生徒は常にこれを差別待遇して居たが特に四年生は内地人卅名に對し朝鮮人は十六名でその間の感情面白からず朝鮮人生徒間では寄りゝ協議か計畫して居たものの如くであるが本月一日これ等四年生は同校生徒會長太田に集合し中央執行委員なるものを選出し盟休撤廢を當局に迫る事を決議し委員長柳、副委員長李、一、閔の三名に實行方法を一任したが二日も集會を開き陳情書を起草し、その他目的貫徹のためには盟休校を斷行する等を決し翌日はこれを校長に提出したが四日校長はこれを理解せず生徒側はこの陳情書を拒否したので各生徒はこれが受理を拒否したので各生徒は

一齊に盟休と決して歸宅し要求條件は大略左の如し

一、内鮮共學撤廢、朝鮮語時間の增加朝鮮歷史を教へる事、内鮮人差別撤廢

二、學校當局者（組長）の不正事件

三、學友會費の無斷押收差問題

四、缺員教師の補充

五、言論の自由

六、校内の職員會議の如きに生徒代表者を參加せしむる事

一、校長以下同教論の排斥

八、保護者會の廢止

等であるがこの解決には絶對の秘密を保ち父兄は總員協議等を絶對に反對する旨が附記されてゐる因に内地人生徒は平日と異らず夫々これ等の問題は保護者會においても不穩なるものとして目下盟休生徒を說諭し登校をすゝめてゐる（木浦）

忠清南道

春繭の等級査定

忠清南道では六、七兩日大田に道内各技術員を招致し開催せられつゝある春繭審査の査定會において

慶尚南道

瓦電問題で猛烈な論戰

昂奮と激昂の裡に

釜山府協議會閉會

瓦電交涉委員の來釜をむかへて五日午後三時半より急遽開かれた釜山府協議會は問題が問題であるだけ頗る緊張し府尹と小原、川島、竹下、西村、芥川各議員間に猛烈なる論戰があつて大論は即刻決裂を表明すべしとする強硬なる意見の裡に終始して六時閉會したが當日の出席議員は

西村、石原、小坂、川島、魚成、李郷雨、山田、中島、坂田、竹下、小原、芥川、平野、清水、矢頭、山川、山本、松岡、上杉の十九名にて桑原府尹より經過報告と今後における府の對策について協議をはかる旨を述べて審議に入つたが過般交涉委員が來釜府尹と會見した當時委員側は極力六萬圓を主張したのに對して瓦電側は何らの態度をとることは絶對に反對なる旨を附帶契約によつて協議會を申出たすことを力説した結果最後において府尹より瓦電側價格六百四十二萬圓以外に還金として別に三十萬圓の買增しを府尹の責任をもつて取引ふことを言明し委員は府尹の三十萬圓買增案を持つて歸京した府尹の報告に對し小原議員は

（一）知事調停案に双方一任した關係があるにかゝわらず妥協的に調停案をさし置いて妥協を遂げんとするに對し一應知事の意見を確かめる必要なきか

（二）三十萬圓の還金を出すと言明されたが何の買收案六百五萬圓を至極公正なる價格とした府協議員が知事調停案六百四十餘萬圓を決を容んで漸くに容認した然るに更に三十萬圓の買增し金を如何にして捻出するか

（三）法定的の資格なき總會選任の代表者に對して會見せずと言明した府尹が二十四日以來交涉委員と會見し重要なる買收價格まで觸れて協議を重ねた理由如何

と鋭く切込み府尹は

（一）知事も双方合意の上の妥協成立を認めた

（二）三十萬圓の出所は全く價格算定の基礎には關れず三十萬圓で解決するならば一般經費より支出しても釜山の平和と福利のために可なりとの考へに基く所謂涙金である事

（三）交涉委員との會見は春陽社長その他の取役よりも會見の希望申出でがあるのと交涉委員との會見によつて買收を決定すべきものでなく單なる交涉委員であるから會つた筈である

と說明し小原議員は重ねて「口說かれたから會見するとは聽き難い、會社は府尹を籠絡にかからませて三十萬圓の買增しを行ひ更に附帶契約において府は會社へ買收價格以外に在庫品、營業權の追加、工事費未決算等によつて多額の金を支出せねばならぬ破目に陥る府尹の態度は何等府協議會にはかることなくして轉々に升萬圓を買增しするとは潛越であるとゑぐり川島議員は府尹は會社の捕虜となり何々と時日を經過させられ事實の上にお いて調停案を強く否定し、また何を以て交涉を重ねているかを糾し

仮りにこの点に至り小原議員から府尹の三十萬圓の買增しをのむといふ事になれば、府尹が責任をもつて協議會において會見した事を反芻し、更に西村議員は「慎重に」として休會を主張し中島議員より秘密會の開催を提出したが一せいされて成立...

西村議員は提唱すべし、何

とかして中島議員その他から斷然打切り意思の表示をなしと要望があつたが...

十日にても交涉を打切るもよしつかへなく即來打ち切りの意思の表示をなすべしと強硬に主張せず何れも責任ある双方の當局者が斷言した假契約を尊重せねばならぬ、會社は府尹の意見を容れた上に更に交涉を重ねた挙句五十萬圓の大譲歩を行つた會社の不誠意を鳴らし西村議員は府協議會のこの意思を反映し此際府協議會の總意として會社に通告されたいと言ひ一同賛成して府尹は一旦退席し再び出席して「十分に府協議會の意思を尊重する」旨を述べて午後六時閉會となつた（釜山）

買增しは絶對反對

釜山瓦電問題の如く五日午後より開會された府協議會の府協議會の態度と激昂の極に達した各議員は直に緊急協議會を開いて電氣問題に對する最後の態度について協議する所があつたが結局何れも府當局の態度を非難すると同時に此上の買增しを斷じて讓らず以上に堅めてあくまで既定案を基礎として一萬圓子にも押し通さすべく買增しは絶對反對の意見が高かつた（釜山）

土地住宅會

新設立計畫

釜山府營住宅は本年三月竣工以來工事と勵されつゝある...

慶南無盡合併問題

目下内部の整理につとめてゐる釜山無盡會社は過般矢頭社長および古賀九一郎取締役の辭任を見て再出直しについて協議を重ねられ主として關係者によつて協議を重ねられ來た相當有力者間にはこの際無盡山無盡、大邱無盡、慶北無盡の各社と合併し、その方法をとり今日の會社として存續させようとする意見があり種々の方策されてゐるのは既報の如くであるが右について五日朝來釜した同釜山氏の近親はこれを否定してゐるが當の釜山氏はで もない意向を有してゐるから同會社の經營立直しは案外はやく目鼻がつくかも知れぬ形勢である、もし合併が不可能となるとしても同社の事業は釜山の如き相當な實力を有する人においては新組織をもつてすれば相當なる事業であり、經營にその人を得さへすれば差しつかへなしとの意見を有し體形無盡の合併には否定

いても有數な住宅地帶と化する好位置にあるため同處を中心地帶として土地住宅會社の設立を計畫する者が二三出たほか池田佐忠氏も某方面と聯絡をとつて畫策する筈であると（釜山）

水道の命後廿日

極力節水の勸誘に努む

釜山は過日にわたつて強大ばかりで...

數日にわたつて降雨ばかりで釜山はまだ水道大減水を來たしこれがため府當局は極度に狼狽して五日一齊に使用水量の節約と出來るだけ地下水を利用するやう府民に向つて節水勸誘に着手したが府の水道係は當分降りそうもない空を眺めながら「余年の氣」に向ふと使用水が增加するので此上は雨がすくなくなる節減給水をせねば ならぬものである（仁川）

大興電氣へ具體的交渉

廿一ケ町總代協議の結果

料金値下げにつき

慶尚北道

電燈料金値下げの要求に關し大邱の各町總代は三ケ月にわたり會議を開き頻繁に協議を重ね過般の結果から狼火をあげおくれせながら大邱にも不平釜山について電燈會社が提唱して來たまづ元町總代會が有志は二日午後聯合總代會を開き總會において四日町總代と聯合總代會より具體的交涉に入ることゝなり五日午前十時から元町總代會において總會を開き總代會を開いて府代議士一同と...

一、現在の勢力を電燈料金より二十錢以上値下げを斷行すること

二、外燈は最低年額....

三、從量燈は過渡法により京城と同一料金となすこと

四、試驗料は一燈二十錢に引きさげること

を決議事項として當局會社に交涉に赴つた河野町長から總代會から三項を要望し第四項を保留して第三項のみを好と自會議に依頼して會社に要望することになり近く第二回會合をなしその際これが交涉に出た協議成會を組織し實行委員も選ぶことになつてゐる因に大興電氣から認可を申請し

京畿道

汽車が人を助ける

三日午前六時頃京義線の中間駅附近を進行の汽車において一人の男があつた通過の列車に救はれた京城府中西部路上六七才の男九十七番地某氏（三）は昨年六月頃から鬱病に惱まされ知人とさう三十錢ばかり金を貰ひ昨年六月以來家事を捨つて忽ち鬱病なる家に歸らず家を出て以前から腦神經痛に惱んでゐた水の如し三日午前七時の汽車の到着するとこれを待ちぶせてゐた處の如く線路上に横たはり、これに氣づいた機関士は汽車の急停車をして處で危く助かつたのでわざ〳〵城の親の家に至り三日午前七時の汽車で京城へかへつたが自宅の二人で來ることになつたものである（京城）

あばずれ女の標本

仁川府外新花水里一〇〇では五日午後チーフから仁川に入港した利通丸に乗り込んだ朝鮮人は遠くから内地人の妻女を誘拐して何時か取調べを行つたが同人は大邱府本町生れの父と母親の不和から家出して居た某氏（三）は假名香川縣大川郡の生れ（十八）といふ八歳の時兩親につれられて來鮮、間もなく父に死に別れ母の手で成長し女學校卒業後同行の男と知り合ひ同棲し生活に窮し家出をした者で父の手を離れ嫁した

水はつきた

水源地の貯水量は極度に減少して居るので各戸の給水を斷行されることになり一般に節水を求むる

特設館の腕比べ

審勢館も立派に作る

朝鮮博京北特設館は各道との競くらべといふので設備をこらしてゐるが二階延坪百七十余坪に即賣室、休憩室、食堂、事務室、貴賓室などを設けることになつてをり建築館も立派なものを作るべく工事中で着々準備を進めてゐる なほ出品物は八月十日までに出品することになつてゐる

大邱水道愈よ斷水

一日六時間

慶北道では本年初頭から水源地の貯水量が極度に減少して居るので大邱府では三日以後夜間の如く給水時間の制限を行ひ給水量を節約につとめてゐる、なほ一時間の制限を府内の一部において六時間斷水することになり七日からは午前十時から十一時まで午後は四時半から五時までの給水を停止す（大邱）

無理な要望ではない

山崎府尹談

大邱府民大會で決議した電燈料金値下げについて山崎大邱府尹は語る、元町總代會の人々のいふ通りで決して無理な要求とは思はぬ府としても側面から援助して出來るだけのことをして貰ひたいと思つて居る、それまでによく調査する必要があるので電氣局の電氣料金の比較研究をしたいと思つてゐる、同氏は人も知る如く朝鮮における電氣事業界のオーソリチーで同氏が調査を依頼した朝鮮紡績會社として居る由であるから必ずや適當な解決に出るであらう

それに本府は低料金を主張してゐる事は周知の通りで、釜山式と照合して見ると、京城は十八錢のものを六錢とし、大邱の如きは十錢となし、京城五錢と釜山五錢で二十錢であるが大邱は從來二十三錢である

◇補項金融組合では明年度の... 大邱警察署の管内に數ケ所にわたり...

バスの運轉

廿三日から

大邱府營バスもすでに監督者の許可を得て十三日より愈々運轉開始さるゝことゝなつた、廿三日に一齊に運轉を開始し、自動車のからの試運轉をかね自力運轉によつて直ちに乘客の檢査、整備を受け運轉手の練習をなして、いよ〳〵二十三日に營業を開始することゝなり同日公設グラウンドにおいて盛大なる開業式を行ふこととなつた（大邱）

慶州から石窟庵へ（四）

大邱支局一記者

三時半頃ホテルを發足して石窟庵を觀光して歸つたのが五時頃であつた、案内人はこの一時間半ばかりで石窟庵を往復したことを非常に愉快に感じたらしい。一行が佛國寺に宿をとり、ホテルに休息した所で、河井民雄氏と出會つた、盛德の鐘を見に行く途中から一しきり降りしきつた雨に濡れて佛國寺の鬱蒼たる森の中を歩いたのも面白かつた、ホテルの廊下で遠く山路を隔てゝ見える佛國寺の若い僧に話した乙女があつた、男をたずねて寺まであひに行つたが山門で退けられて會はさなかつた悲しみにいつか入水して死んだといふ悲戀の池であることを、河井氏から聞かされた私達は、思はず池のほとりに立つて水面に映る寺の影を眺め思ひを馳せて居たが遂に身を投じて死んだといふ悲戀の池でもあつたさうだ、しかし今は水もない空池となつてゐる

◇

たしかに五人や七人お客のない晩はなかつた佛國寺ホテルが今日に限つてお客のない理由はほかではない、新聞が盛んに書き立てゝゐるやうに、その他のお客の豫約が大雨のためにキャンセルになつたため、今日は惡天候や佛國寺見物の人々が殆んどないらしいと番頭の人達が説明したからである。……と見て來た樣なことを聞かせてくれるうちに自動車が迎ひに來る、隣室に寢て居る人に氣をつけて部屋を出ると時間がある、暇々上陸に寂莫を呼ばれて、如何にものんびりした感じである。大いに恐縮して車中の人となり慶州で乘りかへて大邱に着いたのは十時二十分であつた。

◇

朝の八時に出發して夜の十時二十分に歸るまでに約十四時間で新羅の遺蹟を一通りめぐることが出來る

咸鏡北道

城津の開港記念日

未曾有の盛況を呈す

城津開港三十周年記念日大祝賀會は一日盛大に擧行された朝來天氣晴朗、好天の祝賀日和にて市内各戸國旗を掲げ祝意を表し午前八時一發の花火を合圖に城津神社に盛大なる祭典を擧行、同九時三十分より小學校において官民二百五十名列席の下に祝賀會を開催し共に萬歲を三唱して十時散會、それより市内各學校生徒二千余名の旗行列があつて實に絢爛たり城津港の繁榮を祝ふと共に午後七時よりは城津驛前において大演藝會あり間斷なく打あげる煙火と共に終日大賑ひであつた（城津）

雄基開港記念祝賀

六月一日雄基開港八周年記念日は午前十時より大神宮祭典と共に盛大に式を擧げ十一時より官民多數の參列を以て祝賀會を催し午後一時より盛大なる行列をなし午後から廣場グラウンドにて相撲大會あり夜は煙火を打あげて市民の大運動會を催し（雄基）

羅南の火事

一日午後十一時頃羅南生駒町森某の宅から出火し見る見るうちに燃え擴がり家全部に延焼したが必死になつて消火に努めたため近隣の人達が駆けつけ外部より延焼を防ぎつゝあつたが折柄消防組出動し消火に努めたが結局同家全焼にて鎮火した損害は二千圓余であると（羅南）

◇

人 事

▲渡邊豐八郎氏（貴族院議員）五日朝博多より來釜直に大倉町本山田商會支店へ

▲須藤慶南知事 五日馬山、晉州巡視の爲め出張九日歸任の筈

▲齋藤彌一郎氏（慶南警務課長）釜山草梁町二丁目より中島町二丁目八番地へ移轉

▲杉原慶北警務課長 六日より十二日迄の豫定にて金泉、尚州、聞慶、醴泉方面視察のため出張

▲宮利八十助氏 京城へ出張中五日歸

▲河井朝雄氏（朝鮮民報社長）安東方面に出張中六日夜歸邱

▲福瀬卯助氏（大邱遞信部）今回大邱遞信部主任となり五日午後五時榮轉より赴任

▲安藤忠三郎氏（內務部長）五日大田へ七日歸任

▲淺田忠四郎氏（大邱地方法院長）今回大邱地方法院長として北海道函館地方裁判所長に任命五日大田七日公州へ

▲坂田政次郎氏（大田高女校長）內地旅行中の處四日歸任

▲坂本佳次郎氏 二日夜來北清津地方法院長として京城へ

▲鹿田仁之助氏 同上

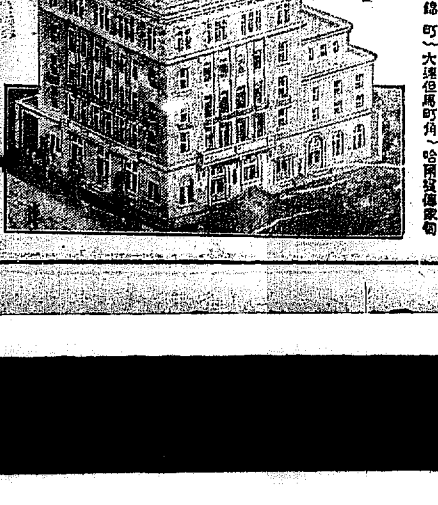
▲田邊三長署長 同上

朝鮮

京城 南大門三　新金町　龍山京町三
城 錬兵町　光州本町
釜山弁天町　大邱東本町
仁川宮町二　平壌三和町
大田春日町一　新義州敷島町
群山東栄町　元山本町三
全州高砂町　成興本町二
木浦栄町　羅南生駒町
麗水港
大邱弓町
金泉錦町

◎滿洲

旅順敷島町　鞍山赤城町　遼陽東洋街　安東縣市場通　奉天紅梅町　撫順東六条　鐵嶺敷島町　開原新市街　四平街　營口永世街　哈爾濱傅家甸　大連但馬町角



有田ドラッグ商會 本店 金泉 大阪 内本町

ニセ薬を賣る者あり

藥箱並に藥に販

本舗 大阪内本町二

發賣元 大阪心斎橋南詰 東京日本橋通三

『有田ドラッグ』『有田香松鑑製』

この文字無きものは ニセ物なり

有田ドラッグ 専賣所 所在地

梅毒

ヨコネは切らずに、カンソ其他、病毒に起因する病氣なら服用直に効果顯る

●梅病徴候であらゆる治療をなすも効なき患者は一度有田ドラッグ專賣所にて相談あれ、打捨て置けば一身を亡ぼし病毒は子孫に遺傳し一家を破滅するに至るのである

ばい毒

八日分 四圓、三圓

調合藥

りん病

商會の製劑は日本で初めて出來た下圖の最新式の電氣工場で製藥した良劑である

商會の淋病主藥は治淋内服藥として、梅病藥主藥は梅毒内服藥として、醫藥學上最有効と認定し

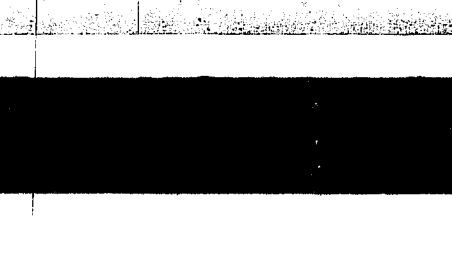
帝國醫科大學病院

歐米醫科大學病院

等にて實地配劑せられつゝあり、尚内務省衛生試驗所の封緘せる優良藥を配劑せる事を保證す

見ゆる時は分析科西田薬學士

日本で初めて出來た最新式電氣製藥工場



大阪府十三　有田ドラッグ製藥工場

八日分 八圓、四圓

調合藥

だまされるな

素人で出來る 新發見の種々の手段 淋病の檢査法

淋病には新發見の注射藥だとか廣告してあるがそんな療法はまだ醫學界では認められて居ないのだから注意せねばならぬ、まづその藥効を知るのは小便の檢査である朝起きたての小便をコップに取つて見ると、小水の中に白い糸屑樣のものや細いゴミの樣なもの（淋絲）が浮いたり沈んだりして居る。藥を服んでも注射してもそれが取れない間では藥効はないのである。商會の藥を服用すれば其日から糸屑樣のものや細いゴミの樣なもの「淋菌」が目に見えて減じ膿が止まり痛みが取れるこれが何より藥劑の有効を立證するのである。

京城通信　わらび狩（四）
京城　一記者

わらびはよくとれた。けふを目的に平壌牧場の人達がこの山野を燒いてゐる。それが今むくむくと芽ぶいて居る。まことによくとれた。約一里を歩行して疲倣したる人々天幕ドにとぐろを卷いて山よりドる童兒に白銅貨を與へてわらびの束と交換した。その外はかたみがはりにうたんのごとき青草を踏んで蹈蹴し快遊する。そこに天國があつた。また童心があつた。そろばんの枡ははづれ儀禮の務目をはづして有頂天の絶頂に立つの觀があつた。

×　×

午後三時一行は山をくだつた

×

鐵路とは別路を取り、しかも鐵路をくだりて龍井牧場事務所に集まつた。こゝは假牧の所在地だ。すぐと京城隊行にのる。車中の歡談［illegible］とほぐがためであらう。午後九時二十分列車は少し豫定よりおくれて京城驛に着いた。

×　×

京日アルコウ會は昭和二年四月三日三角山麓にて發會式を擧げた無色透明の團體である。無色とは無組織無規約無拘束の意だ。透明とは自治、清淨、快活を標語とする外の團體に超越する意だ。いひかへれば京日アルコウ會の公約するところに從ひ明るい氣持で愉快に行き自治的に歩くを主旨とする。從つて京日アルコウ會はガイドではない。旅客案内所の手先でもない、いはんや旅館の客引でもない。殊にいはゆる料理屋の番頭でもない。

×　×

京日アルコウ會は常に感謝に燃ゆる。鐵道に感謝し遊覽地方官民に感謝しこのたびの場合における龍井牧場のごときには無限の感謝をさゝげる。參加員全部の謝意を代表する意味においてさゝげる。たゞ鐵道の押し賣に合するを避くる。たとへば鐵道との關係に於て鐵道の最も便利にして最も有効なるサービスを精神的に享受することをよろこぶ。鐵道規則の範圍內は［illegible］あたまで［illegible］した野路くさい鐵道の［illegible］に生きやうはしない。京日アルコウ會とはまさにかくのごときものである。［illegible］なる旅客案内者、旅行周旋屋では斷じてないのである。この意を知らずして宣傳の權威を妨ぐるものは不愉快なる存在を以て過とするより外はない（三日夜記）

平安北道

多獅島築港の將來
完成の上は東洋の海運經路に大變化を來さん

多獅島築港問題について伍堂中將が觀察した多獅島は、新義州に於る鐵路と相まつて重要なる港となることは殆ど確定的になつて來たがこれについて伍堂中將がもらした處によれば多獅島は將來益々良好な港となる現在五十萬噸位の小工費で築港に着手してあるが將來はもつと規模を大きくされることはわかつてゐる、この築港の完成によつて東洋の海運經路に大なる變化を來すことは疑ひあるまいたゞこの港で困るのは飲料水のないことであるがこれも新義州からひくことになれば何でもない、［illegible］の運搬は［illegible］一帶の［illegible］のよびらはこの築港の完成によつて開かれると思ふ（新義州）

堆肥品評會

定州郡第一回堆肥品評會は五月三十一日六月一日と二日間郭山公立普通學校において［illegible］出品總數一九八點の內特等一點一等七點二等一四點三等二八點計五十二點に對してそれぞれ褒賞授與式あり又講演家として道農務課長より表彰を受けた郭山面［illegible］區長等百名參集し堆肥改良獎勵にて面職員、各洞の堆肥［illegible］式があり肥料講演の後一同は堆肥の觀察をなして第一日を終り第二日は午前九時より開會し［illegible］道農務技手［illegible］氏より堆肥に關する有益な講話をきゝ一同［illegible］洞の堆肥［illegible］を見學して多大の效果を收めて散會した（定州）

賭博の資本を詐取

［illegible］

驛構內で覺悟の自殺

四日午後十時から十一時までの間に定州驛構內で郡內居住李［illegible］が覺悟の自殺を遂げた、李は相當資產家に生れたが意志が薄弱で轉々と職をかへ親類知友と疎ひあまつさへ最近妻女は情夫と駈おちしたので怏々として樂まず多少精神に異狀を來たし家人も監視中の處遂に堆肥場所で覺悟の自殺を遂げたものである（定州）

黄海道

十四日は農民デー
知事以下總出で田植へ

來る十四日は農民デー道農會では農務課長として左記の通り各郡農會長に通知した

一、六月十四日郡農會所在地に於ける適當の場所に於て左の農事作業の中適當のものを選み實行すること
一、田植（海州郡農會は道農會主催の田植に參加のこと）
二、除拔
三、除草
四、堆肥製造
五、其の他適當なる農事作業
二、參加豫定者は郡農職員、郡農會役職員一同及地方有志
三、當日農事作業を行ふ前に郡農會長より農民デー制定の趣旨を說明し且つ其の方法等に就ては關係技術員をして指導せしむること
四、各面各初等學校に於ても夫々右に準じ適當の方法を講ぜしむること
五、各面長及各初等學校長は農事作業を行ふ前に農民デー制定趣旨を說明し且面技手をして指導せしむること

海州では［illegible］をはじめ［illegible］公醫、官吏職員、新聞記者など百名以上の多數にて午前九時より大々的に田植をなすべく準備をして居る（海州）

御親切を感謝す
急死した富士野君の父　倉助氏語る

京城師範學校附屬普通學校［illegible］北本町黄海道地方課勤務富士野倉助氏四男富士野克己君（二五）は去る三十一日午前八時三十分頃授業時間中二百米競爭に參加して突然心臟麻痺をおこして急死したので同校ではこの小さき［illegible］の犧牲者を惜むるために盛大な校友會葬を營み海州にても三日午後四時淨土宗において海州近來に見ざる盛大なる葬儀が行はれた父倉助氏は語る

『今回倅の急死については皆さんに非常に御同情して下さつて感謝の至りに堪えません、殊に學校では赤木校長さんをはじめ諸先生方校友會の人々が最後まで御同情により校友會葬まで［illegible］して下さつて其の御親切については何んとも感謝の言葉を知りません、亡くなつた倅も定めし滿足して居ることゝ思ひます、私は子供五人のうち四人を亡くし殘すは唯一人となりましたので愈々淋しくなりましたが今回の克己の死は實に意外でありまして學校から知らして下さつた時は實際驚きました、しかし病氣して死んだのより自分の勵む正課に於て倒れましたので其の點については私は非常に滿足して居ります』（海州）

金川郡褒賞授與式

金川郡廳では去る一日管內市邊里公立普通學校において林道知事臨場の下に堆肥、［illegible］、養蠶、林業等に［illegible］品評會における褒賞授與式を擧行した受賞者五十餘名に上り頗る盛會であつた（南川）

ハイの△△△　責任捕獲
日課として一日百疋乃至二百疋

［illegible］內五百戶以上と假定して各戶每日百疋乃至二百疋以上の捕獲をなせば一日六萬疋以上一ヶ月［illegible］

鑛しうる、なほこれを將に換算すると一日約三升一ヶ月約九斗五ヶ月間に四石五斗となるわけであるがこれが［illegible］の捕獲成績であつて氏の足跡を印する地は皆この方策によつて［illegible］である　と（殷栗）

沙里院から

◇上野［illegible］さんが管內巡視として双山面に行くと云ふのでお供する事となり瑞興に出で其處から自動車をかつて七里の山奧、松亭里にとは入る。

◇双山面には大正十三年頃から鈴木商店が初めて［illegible］鑛採掘を始め昭和二年に至りて三井鑛山系の經營に移り［illegible］每年約六千噸からの鑛石を採出する、現在採掘の鑛區面約二百萬坪の廣大な面積中五六ヶ所に口を設け露天掘、又は坑道掘をやつて居るが其含有量は三十五%乃至四十%に達し鑛質は頗る良質であつて他に餘り類のないものであるさうだ

◇一口に鑛石と云へば只わけもなく、山から石がころげ出したもの位に考へらるゝが今實地につき見聞すると、どうして〳〵厄介さは、先づ採掘した鑛石からは多量の石灰岩を取除かなければならぬこれを水で洗ひ更らに細密に選り別けて燒き場に送り火にかけて後純粹の鑛石となつたものを［illegible］包（一個十五貫入）にして船積とする、卽ち双山面の現場から［illegible］約三里半の道程をトロッコで牛にひかせ其處から汽車に積んで上浦の船積場に出し更らに船に積みかへて鎭南浦へ送るのである

◇［illegible］の費用一切を見積ると一噸二十四五圓はかゝるらしい、それで、結局どの位の利益があるものかと聞いて見ても事務員たちは、『さあ、國家的事業だからね―』と云つて、なかなか本音を吐かぬ

◇この鑛山がある爲めに一番結構なものは、其處らの部落民である農業の片手間に此處に出て［illegible］やつてさへ居れば日に八七十錢から一圓位の日當にはなるらしいのでどんな細民と雖も食ふに困ると云ふやうなのは一人もない松亭里の一部落だけでも月に二三千圓宛の金が落ちると云ふのであるから實際此處の住民にとつては鑛山さまさまである、それで此の駐在所や、面事務所なども、田舍には珍らしい程の建物が出來あがつた

◇追々には電氣動力の施設もなし大々的にやる計畫らしいから、山奧だからつてなかなか馬鹿にはされぬ此處に行くには沙里院から［illegible］で新院に出て其處から自動車で［illegible］に出てもいゝ閑なものは一度位見學して置くも無駄でない田舍の風景は又格別なものである

咸鏡南道

咸興から

◇咸南文川奧地のつげ林は（國有林）大正十一年の調査で周圍六寸以上のつげの木が二萬本からあつたと云ふ恐らく朝鮮一日本一……世界一のつげ林であるが、咸南道林務課ではこの秋の朝鮮博覽會に出品して咸南道の爲め大いに氣を吐くんだとあらかじめ立木の選擇中である

◇咸興在郷軍人分會の御大典記念事業公會堂兼軍人の集會場建設の件は本年總會に附議して材料は岩井田特務曹長が一手で寄附するからいゝとして建築費の調達一致の贊同を得たが總額の一萬圓は內二千圓を分會員が負擔し八千圓は［illegible］一般有志の寄附を募集する筈

◇［illegible］は水害移住民の食糧問題について本府と打合はせの結果高粱一千石の直取引交渉のため目下京天に滯在中［illegible］位になるらしい見込み。

小池醫學博士推奬
河合龜太郎創製

○家庭温泉（みつわ・をんせん）
高級温浴劑
內外各種有名温泉の化學分析に基き、其主要成分を合理的に配合し、更に之に古來藥湯劑として賞用せられたる人參其他多數の和漢藥を加へて、衛生治病に奇效ある、一般家庭用（一入風呂に一袋、詳細は說明書に記載）
定價　十袋・箱入　一圓八十錢

效能
一、各種藥劑の綜合作用に依りて、長く温を保ち、湯冷めを防ぐ。
二、貴重和漢藥の醗散たる芳香は、邪氣を拂ひ、神身を爽快ならしむ。
三、永く連續して使用すれば、皮膚を滑滑にし、皮膚病の豫防と成る。
四、下記の如き病氣の場合に於て著しき奏效を奏す。
ロイマチス、神經痛、腰痛、肩凝、神經衰弱、子宮病、冷え性、痔疾、病後の衰弱、老人、小兒、虛弱者
袋內藥品の成分は徐々に浴槽中に溶出し、長時間其效力を發せず、芳香も永く持続し新しき袋と共に再三使用するを得るを以て、最も經濟的なり。
（全國著名の藥店にあり、無き時は本舖より直送）
○ミツワ石鹼本舖　丸見屋商店

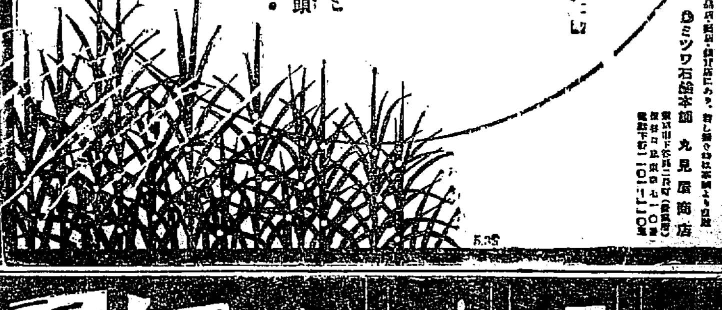
頭痛にノーシン

玄米入　ほうじ茶　こうらいやなぎ
高麗柳
京城觀水洞　水月堂
電光八〇六番

京城府西小門町
田中丸病院
普通病室及隔離病室ノ設備有リ
電話光化門一八八五・一三八六

混合の感じのよい　表裝は　若草町通り　水原彩光堂
御一報次第参上　電本三九七番

禿頭豫防　雲脂除り
○養毛香水　月の雫（つきのしづく）
定價　大壜　金一圓二十錢
別名（ミツワ・ヘーアローション）
本品は、奏效確實なるミツワ家庭藥中の養毛液と殆んど其內容基礎を同じくして居りますが、特に頭髮用香水の用途に適するやう、製造されて居ります。
即ち、之を頭髮へ振掛けると、雲脂を除り、痒みを去り脫毛を防ぎ、又毛髮の榮養と成つて、養毛美髮の效果を現はします。而も其芳香の快感は傍人にまで分たれ、頭腦の恋まで爽かに成つて、云はゞ蘇生の感が有ります。



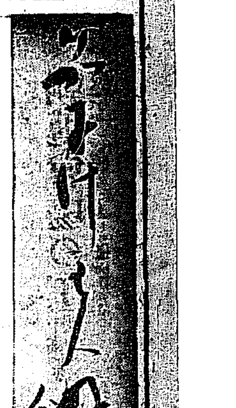
ミツワ石鹼本舖　丸見屋商店

ロシヤ飾
安東縣市場通
大山堂

高尚で美しい
クラブ白粉
安心して使へる純良無鉛のクラブ白粉
日ヤケ止に一番よい　クラブ美身クリーム
生地の美を增す　クラブ洗粉

宴會を最も安値に引受けます
ちり鍋　すき燒　よせ鍋
御料理　旭町一丁目　ときわ
電本三九一一番
御家族御同伴を最も歡迎します

痔疾專門
入院隨意　京城府明治町二丁目本通り中央
京城肛門病院
電話本局三、七二二



虚子先生來る（上）

北川左人

ホトトギス雑詠の選者として俳壇の巨星たる虚子先生が滿鮮の招聘によつて滿鮮各地を旅行されてゐる折柄、その途路を朝鮮に迎ふることは、うつてつけの倖機である。その歡迎のすべてを主催しようといふ京城日報社の好意に對して全鮮一萬の同好は衷心の感謝を表せずにはゐられないであらう。

虚子先生と京城日報は久しい間むすんで離れない親密な關係にある。虚子先生と朝鮮俳壇とは永い間きつてもきれない密接な關係にあるのである。虚子先生によつて京城日報を通じて指導された朝鮮俳壇は果然異數の發展を示してゐるこの際、虚子先生を迎へて、親しく謦咳に接しうることのよろこびは大きい。半島の山河は、俳壇の巨星を迎へようため思ひきり装ひを新たにしたかの觀がある

×　×

朝鮮における俳句の句集に『京日俳句抄』といふがある。石島雉子郎選、相目隆爽子補、大正四年九月二十三日、浮城會發行、正二冊。その序文に虚子先生は、

……京城日報は近年まで子規門下の古い俳人の一人で私にも親友である吉野左衛門君を社長としてゐたので、私が數年前朝鮮に遊んだ時などは左衛門君を始め社員の多くに一方ならぬ世話になつた。その當時親しみの眼を以て京城日報の紙面を見渡したときに、一ばん私の眼に觸れて不滿足に覺えたのはその俳壇であつた。……私はその時、左衛門君に君の支配下にある新聞紙上にかゝる俳句を載せて何とも思つてゐないのかと言つたら、その時、左衛門君は、今始めて不平に思つてはゐる、今暫く待つてゐてくれ、そのうち何とか方法をつけるから、と言つた。私はその當時の朝鮮の俳壇の流れはおのづから正しき道を求めつゝあるので決して京日紙上に現はれてゐる俳句がこれを代表してゐるものでないといふことを確信してゐたので、更に左衛門君に、むしろ京日紙を以て俳句界を教育する覺悟でやればいゝではないかと言つたので雉子郎君が職務のため京城に赴いたのもまたそれから餘り隔つたことではなかつたがやがて左衛門君が病氣のため京城日報社を辭して歸國するにあたり、その後を雉子郎君に囑し、爾今今日に至つた次第である。今や同君が引きつゞいて選者として京城をはじめ朝鮮にあつては俳壇の泰斗として勢威し當年とは全く形勢を異にするに至つた。私はこの京日俳句抄の出版に際し雉子郎君の努力を思ふと同時に朝鮮俳句界のためにその盛を祝福するものである。

これに見るも虚子先生が朝鮮においてあつた。左衛門君がその多忙の體であるに拘らずみづから俳句の選をやるやうになつたのもそれから間もないことであつたと、かう書いてある。今これを繰返し讀み返つて、虚子先生が朝鮮における俳壇に對して久しき以前より如何に親切であつたかをうかゞふことができるであらう。なほ朝鮮における俳壇の率勵のため絶えず援護しつゝあつたことを知るに足るであらう。その後さらに年を經るにつれて、京城の俳壇、朝鮮の俳壇は、ますます隆昌に、ますます盛大に、遂に今日のごとき黄金時代を招來するを得たのは、一に虚子先生のたまものとして銘記せずにはゐられない。或はホトトギスを通じて、或は京日紙上を通じて、或は行脚によつて、直接に、間接に、指導され來たつたお互ひはどれだけ安全であつたか知れない。どれだけ幸福であるか知れない。（寫眞は虚子氏と其の筆跡）

美術界

◇山田金七氏渡佛畫會　鮮展生え抜きの洋畫家として年々力作を出品してゐた同氏は今回フランスへの旅を企て畫會を催すこととした。本會の會期は三日間

◇永瀬義郎氏　版畫頒布會のため六月二十日渡鮮の豫定

◇二科展覽會慶尚　同會では今回會友の中から古賀春江、兒島善三郎、鈴木亞夫、里見勝藏、小島善太郎の諸氏を五選して展覽會の總裁を推薦せしめることとした。

◇堅山坦氏個展　南洋における作品（洋畫）その他を併せて來る二十一、二の兩日東京紀伊國屋に於いて個展を開催

國境徘徊（10）

句山下人

およそ水利事業には規模の困難がある、設計の困難がある、技術の困難がある。しかして資金の困難もまたある。技術の困難は優秀なる技術者招聘によりてこれを避くることが出來る。設計の困難は異常の經驗者によりて指示を受けなばこひねがはくば避け得ん、規模の困難は資金の困難を伴ふ、たゞ資金の困難のみはこれが調伏に大困難を感ぜざるに相違ない。藤井氏の大正水利はこの四難とよく戰ひよくこれを退治することが出來た好例である。

×　×

不二興業取締役として藤井寛太郎氏の大正六年十月『不二農場の沿革』に記するところを左に抄して參考とする

今日本農場工事の竣成に方りこの地方の奇怪なる傳說が大いに事業の進捗を助けたる事實を回顧し誠に奇異の感深きものあり即ち二十餘年の昔忽然一狂人この地方に來りて曰く今後二十年にして東方より鬼神來りこの地に堤防を築きて一大美田となるべしと爾後數日にして行くところを知らざりしに適ま本農場工事の開始せらるゝに會し里人往時を回想し年數をかぞへて恰もその年代に合せるに驚き本農場の工事を以てその鬼神の業なりと信じ不知不識の間事業に多大なる好影響ありたるは實に天佑と稱すべく神明の冥護にあらずんば何を以て如此幸あらむ

水利事業はみづから困難の鬼神を以て臨むところ進んで好感を受くべく、その加護を信じて疑はぬ點にも彼の企業家の特性の一面がうかゞはるゝ、ついでにモ一つノートして置いたことがある

ここに於て更に土地の事情を稽査するに本農場の中央低地より耳湖浦に通る六七百町歩の草生地は信仰山麓に居住せる林將茂の祖父が堤防を築きて干潟を拓きたるもの當時尚存となれるものなるを知り一片の感慨この事業の成工と共に林家の繁榮を計るを期しまづ林將茂と會して同家のため事業成工後五百斗落の畓を分與すべきを約し且若干の金を與へて耐鹹地を經營せしめ更に當時海港被浦復舊のために要する工事費二千餘金をも惠與するの外干潟一帶の緣故者に若干金を散じて地方民を服はしめたりけだし僧侶海のごとき障人も眼を拓くにまづ山神を祭れり昔人のこの習また地人と祭るの意に外ならざるなり

水利事業や巫術を無視し得ぬ所幸にして吾人の誠意は忽ち地方民の諒解するところとなり今日成工に至るまで何等の故障阻害なく圓滿なる關係を保持し得たるは誠に幸びに堪へざるなり

この記は大正十年六月のもの、だ開拓八年、この地方農民の感情も小作人の心境も漸く變化し來つた。しかして時に『鬪爭』は『圓滿』を缺くは遺憾である。最近の不二農場のごときその著しきものの一であつた。

京日詩壇（四月集）
—選・佐藤清—

森
咸北　民木　丘晃

おもおもしい常綠の森の繁りで
古への雨露に苔蒸せる瓦葺き
私達の祖先の熱い感謝を捧げた
胃い瓦だ
すくすくと伸び並んだ幹
莊嚴な緑紺に彩れた圓い柱
私達の祖先の厚い信仰をこめた
大きな圓柱だ
外光を殆ッ止と切りかへした深い森の中は
ああ・遠い大きな寺院だ
かび臭い香煙の匂ふ伽藍だ
森・森
物寂びた幽暗な大寺院の圓柱に耳を押し當て
地中から傳はる水脈の讃歌を
聞きつつ
遠い祖先の健康な夢をわびしく
偲んでは靜かに瞑目して見る。

破れ朝顔
京城　稲崎福太郎

盜人が笑つた
盜人が泣いた
陽をおそるる盜人が泣いた
自分の影法師にめをつぶる
盜人がヒステリツクに笑つた
俺の心は盜人の樣に
人目におびえ硝子をおそれ
いつもケロケロ夜を佗びて居る
俺の魂はとらない盜人
夜の仕事に恐しく
呟く盜人と逃ふのだ
人の情事を盜み見つゝ
獨り淋しく詩を書く盜人
病院のベッドを憧れる
敗者なのだ

句會

高麗吟社（開城、柳寮報）

浮草の流れ見てゐる小猫哉　剛石
水の暮れ行く緣に悟り鳥　習風
打水の雫光れる踊かな　駒峰
打水の昔日のあたり夕灯　萩果
打水や苔むしてある岩ぶすま　明孫
打水や芝居の繪額見てある兒　梅香
水打つて石燈籠の灯りたり　三杉堂
初夏の松嶽山に登りけり　菊女

締盟楠會（瑞興、光三居）

屋根替て今宵の雨を聞きゐる　川原城
屋根替や魚釣く室の匂ひ哉　貫人
屋根替て月夜淋しき我が家　素心
屋根替の井も寄せてありに鳥　曉幸
菲き終へる暮明の邁掃きに鳥　虎城
山風の皆屋根替えし部落哉　遊月
屋根替や暮行く空の遠西　打舟
煉原の褻ふとりし小雨かな　德女
屋根替や摑み出さし俺ゝ鼎　寄仙

學藝界

◇かささぎ　八月號課題、雜詠、（五句）たけし選、かささぎ集（三句）花菱選、夏雜詠（三句）秀櫻子選、清水（三句）微笑子選、牡丹（三句）三味選締切六月十日届先登山船田町八四かささぎ發行所

◇カリタゴ　八月號課題、風俳句（雜三句）浦三郎選、雜詠（十句）扮寓選、日傘（五句）櫻坡子選、螢（五句）桐花選締切六月七日届先木浦大和町一ノ五かりたご發行所

◇山猫坊　雜詠（十句）朝影選、三味句抄（十句）みよし選、新雨（五句）京能選締切六月十日届先江原前長箭山猫發行所

◇阿　晩成氏（俳人）成興水利組技師に就職六月一日赴任。

◇朴碧楠氏短冊頒布會は仲々盛況なりしも都合に依り六月三十日延期

◇大山草兒氏（俳人）江陵郡財務係主任に榮轉

伊香保遊記（完）

東京　山田生

溫泉宿の朝

風の音に、いつとはなく眼がさめた。

鄰室の客には、白石氏や生方氏がスヤスヤと眠つてゐる。宮下老や松岡老は『雷』のやうないびきを立てゝゐる。』

あれ程、もてゝも眼醒したものはなかつたと見える。枕もとには氷のコップが置いてある。』

何となく旅の朝らしい。

ひどい風か、ときどきガラス戸をゆすぶる。見てゐる中に、ホンノリと障子に朝日がうつつてきた。

暑いので、離人の所謂を窟込んでコッソリ起きた。障子をあけてガラス越に外を見ると、まだ樹々の芽がふくらんだばかり、溪谷のかなたには、白衣の朝鮮人がトンネル工事の前に働いてゐるやうであつた。神戸の摩耶山のやうに、京都の比叡山のやうに、伊香保にも榛名登りのケーブルカーが出來るものと見える。

朝鮮人が、内地のかやうな辨鄙の地に來て、愉快に働いてゐる有樣を見ると、何となくわれわれも愉快である。』

氣候は東京などから見ると、一ヶ月は遅れて、いま桃の花と山櫻が一緒に咲いてゐる。

暑いので、一人廊下に降り立つて、湯ぶねに飛込んだ。

ドウドウと落ちる湯瀧に、肩を打たせ、身體があたゝまつた頃、冷水で口をきれいにして、深呼吸をした。

何ともいへぬすがすがしさだ。

醱酵された身體を、再び湯ぶねに入れて、靜かに伸ばした。

湯げむりの中へ、朝の陽光がさし込んだ。

湯瀧の響きの外は、何にも聞こえない。

何といふ靜かな朝だ。

『あり難いな』と思つた。

×　×　×

客室には、もう茶の用意がしてあつた。

茶をすゝりながら、目の前の小野子、子持の山々を見る。子持山の名を思ひ、その形をよく見るに、美しき裸女が仰臥して隆起せる乳房、はらめる腹部を、そのまゝにして、大空に物語らひつゝある光景である。

如何にも、それが自然に美しく見える。」

靜かに眺めてゐると、白い霧が山の面を過ぎて行く。即ち一首浮かぶ。

子持山のおもむきを見る五月の朝さきりひそやかに思ひ出を運ぶ。

×　×

東をいふと、伊香保には思い出がある。いまから三十年前。

自分も父のこの世を去る前年だ。

自分は高等小學入學の身であつたが父と共に、紀父をのせた駕籠の人力車のあとについて、この瀧泉に登つた時を記憶してゐる。

掛茶屋で、たべた大福餅のうまさをいまだに覺えてゐる。

父はあごひげをひねりながら、『いゝ景色だ。いゝ景色だ。』と、叔父にいつてゐた。叔父は額の汗をふきながら

『伊香保に來ればキット丈夫になります』といつた。

その二人とも、すでにこの世にないのである。

人生は夢の如く感ぜられる。

……一行が、ドカドカと起きて來た。さうして愉快に笑ひながら朝ぶれの方に降りて行つた。』

朝めしを濟ました。われわれは歸途につかねばならぬのであつた

京日柳壇（四月集）（三）
井上劍花坊選

——（四）——

顔の所作だけで一座五千兩　安東縣　木村　登鯉
配役が出て評次馬に散らされ　同
顔だけの隠もあり　京城　渡邊　頂觸
うつむいて居て美しい手が出來び　同
他人顔してお酌する手が出來　龍山　上村　町去里
出双掛て旅館に別な歎　同
社長にはなれない顔で四十年　岐阜　岡山　梧櫻
抱き合つた一人の顔に死の微笑　同
内閣の顔を選んで車夫溜　太田　山口　雌心
美粧院顔に困つた顔が來る　同

六月七日午後七時より
京日詩壇懇談會

選者　佐藤清先生出席

〔但し出席者は京日投稿家に限る——會費不要〕

會場　京城日報社

朝鮮一品料理皮定食
定何は四十人位は樂です
ホワイトラシチ
本町二丁目（元東京屋）
電話本局二〇〇八番

梅雨期を鬱陶しい
下痢腹痛の御用意に
糖衣アドース錠

所謂おなかの掃除に—
強力なる吸着作用により腸内の有毒瓦斯　病菌　細菌を殘りなく吸取し且つ腸内を綺麗に掃除しますからどんな激烈な下痢腹痛も直に治癒します
時節柄常に座右にお備へ下さい

専賣特許　止瀉整腸新薬

適應症
一般下痢　醱酵性下痢　急性腸カタル　慢性腸カタル　胃腸過多症　慢性便秘　疫痢　コレラ　腸チフス　食餌中毒　藥物中毒等
説明書文獻進呈

一五錠　〇・二〇
五〇錠　〇・五〇
一二〇錠　一・〇〇
五〇〇錠　三・五〇

藤澤友吉商店

A—15

朝‼ ノーシン
あの日のんだ後の日は　晴々しい嬉しい日はありませぬ

眞正　カワウソ原形のキモの儘分讓
肺（肺尖カタル）心臟、肋膜、腹膜　偉効絶大
京城太平通二ノ一七八　池田　藥房

痔療特設開始
結核　百日咳　（入院隨意）
多々見内科小兒科病院
京城旭町日出小學校前　電話本局九四〇番

高等食塩
一名 卓食塩
調味料、歯磨用、保健家庭用塩水、流感豫防含嗽劑
品質優良ナルノミナラズ經濟的ニ容器紙袋ハ絶對濕潤ヲ生セズ

鎮南浦　岩村精塩場

金．銀．白金
徳力本店京城出張所
京城府明治町
電話本局 1572 3939

米穀雜貨貿易精米業倉庫業
保險代理業
外米直輸入
碎米シヤム
諸肥料
南浦鎮南浦
⑦ 新井新藏商店
電話長　四四六番　四七番　三四一番
發電略號（ア）又ハ（アライ）

外科　植村病院
院長醫學博士植村俊二
副院長　灰田茂生
京城永樂町二丁目

昔も　今も
効能で賣れる
七ふくひるぐすり
効能　逆上を引下げ便通をよくし婦人病を下す
大阪高津表門筋
本家七ふくや伊藤長兵衛
振替大阪九三七・電話南七一一

この元氣！
この血色！
一に本品の愛用者のみ得らるゝ福德‼
おいしい・じようのお菓子
國産乳菓　カルケット
一粒一粒にカルケットと入れてあります
大阪　中央製菓株式會社

蜂ブドー酒
飲むべし！
家庭團欒のため
健康增進のため
美味と滋養の——
蜂ブドー酒を……

東京　近藤利兵衛商店

鴨綠江下流で男女四名を拉致
十數名の支那官憲が襲來
新義州署で捜査

【新義州特電】五日夕刻新義州から鴨綠江下流の柳草島に籾十二石を積んで行つた朝鮮人の高瀨船が同島に着いた時突然支那官吏らしき十數名の一團來襲し朝鮮人に暴行を加へ女一人男三名を拉致した、その際船夫は水中に投込まれたが幸ひ溺死はまぬがれたほか乘組員に負傷者あり新義州署は安東縣署と共に共同捜査をなしてゐる

昌城でも二名拉致

【新義州特電】平北昌城郡大吉里に五日夜對岸から數名の馬賊侵入し同地の支那人を脅迫小兒二名を拉致した

朝博の客をもてなしの評議
きのふ事務局が旅舘業者と懇談

朝博事務局では六日午後二時半から京城府內の內地人旅舘經營者を集め朝博會期間における旅客の收容方法につき懇談的に協議する所があつた旅舘の待遇如何は朝博の人氣に關することとて朝博事務局ではこれに細心の注意を拂ひ鐵道局員も參加してこの協議會をひらいたもので、料金問題、旅客の取扱問題などにつき意見を交換する筈、なほ同事務局には京城驛前に案內所を設け旅舘組合からも人を派し斡旋の任にあたる計畫である

自動車行列も加へる

京城協贊會の催しにかゝる十二日の朝博宣傳デーの催し物は既報の如く紅裙の日傘行列其他があるが當日は更に自動車行列を加へ龍山人道橋より繰出し全府的に朝博氣分の醸成を計ることになつた

朝博鳥瞰圖
朝鮮人方面へ配布

朝博事務局では朝鮮人向きの宣傳用として美麗な博覽會の鳥瞰圖を數百萬枚印刷し、これを各道に配付し道は郡へ、郡は面へ面は洞へ洞は里へそれぞれ配付し各戸洩れなき程度に配付し朝鮮の津々浦々にいたるまで朝博氣分を濃厚にし多數の觀覽者をよばんとしてゐる

大田の慈雨

【大田特電】旱魃に苦しめられた大田附近は六日午後四時より慈雨[illegible]

朝博會場の工事進む

朝鮮博覽會の工事は產業南北館、米の館、社會經濟館、專賣館、審勢館、各道特設館等の入札を終り工事に着手してゐる右諸館は光化門の正門から博覽會場に位する朝博の中心地にして、[illegible]の寺院から移した陳列館の塔などが點在し、陳列館の建築者の群などが散在し、工事人夫の掛聲や手斧の音ばかり炎天の下にいたづらに高い、今は新築工事のため塔は移築され由緒ある塔は一時其に移轉することとなり（寫眞は新築工事と塔の移轉）

十數萬に上る不良貸付
大商店の閉鎖で
三井が莫大の損害

【仁川電話】昨夕刊既報財界不況に伴ふ仁川府內、朝鮮人側大商店の閉店により、內里貿易商三見商會と數年來取引關係のあつた、三井物產仁川出張所の三見商會に對する肥料貸付は約八萬圓にのぼり宇一精米所には現金融通一萬圓の外多額の貸付がありなほ仁川某知名士に對する明太約一萬五千圓の貸付など不良貸付十數萬圓にのぼり三井物產の被る損害は莫大に上る見込で本月一日京城支店より社員三名來仁三日間にわたつて帳簿その他の調査を行つたが各方面からすこぶる注目されてゐる

擔保が充分ある
細谷出張所長の話

右について三井物產仁川出張所長細谷光三郎氏は語る

三見商會とは數年來の取引があり現在七八萬圓の貸付はあるが不動產の擔保が設定してある、宇一精米所にも二三萬圓、平山にも一萬五千圓ぐらゐの貸付はあるが、何れも不動產の擔保があるから關係商會と宇一精米所で高々五萬圓位の損失で噂の樣な大きな損失はない

グ公殿下御負傷
ポロ競技中鎖骨を挫折

【ジアンクージア一四日發電】グロスター公殿下にはガーター使節の重大使命を帯され日本より御歸國の途當地に御滯在中であらせらるゝが本日ポロ競技に參加され競技中御乘馬がつまづいた爲め落馬と共に御倒れになり鎖骨を挫折遊ばされ直に醫師の手當てを受けられた

三人組强盜老婆を絞殺
ボーイの仕業か
蘇州の邦商襲はる

【上海五日發電】四日夜蘇州日本租界居住日本人雜貨商岡田氏方に三人組の强盜押入り岡田の妻ミノを絞殺逃走した事件があつた、當夜岡田老夫婦は三階に眠つてゐたが賊のうちから忍びこんでゐた賊は十一時半夫婦の寢靜まるを待ち夫婦の寢室に忍び入りまづミノを絞殺しこの物音に飛び起きた稔にも繩をかけたが早速のきてんで賊のひるむ間に窓から飛降り危く難を免れた、領事館は急報により人を派したが賊は早くも逃げ犯人は未だ就縛せず岡田方では前夜貯金約五百ドルを取立てて現金のまゝ自宅に置いたから賊は多分岡田方の內情を知つた支那人らしく數年前に解雇したボーイの仕業とにらみ嚴探中である

高松宮樣の御婚儀は明春
晴れの御擧式
ほゞ御內定をみる

【東京電報】去る四月十二日御婚約あらせられた高松宮殿下と德川喜久子姫との御婚儀につき、宮家および德川家で打合せの結果、今年は皇后陛下の御喪中であらせられるのと、姫の服喪期間の關係から明年御擧式は昭和五年三月といふことにほゞ內定された

齒科醫師試驗

齒科醫師試驗は廿七日から京城齒科醫學校で施行されたが學說試驗は受驗者二百七十四名中全科合格一名科目合格百二十四名を出した、實地試驗は受驗者二十七名に對し今六日から同校に於て施行中である

少年殺しは計畫的な犯行
容疑者依然擧らず
西大門署長現場へ

からみもつれるか…近來にない大少年殺害事件として各方面の耳目を集めた西大門署管內峴底里山中における朝鮮少年殺害事件は西大門署は[illegible]の應援を得て本部を現場に[illegible]し[illegible]の指揮の下に搜査を進めてゐるが六日午後六時まで依然として不明である、[illegible]

體操實演

京城師範學校では六日午後二時半から普通學校職員の[illegible]研究會で「直立姿勢について」の研究發表を行つた寫眞は研究會の實演である

米旗艦坐礁

【上海六日發電】米國亞細亞艦隊旗艦ルソン號は五日夜十時半頃揚子江沖の[illegible]附近で坐礁沈沒に瀕した乘組員は英艦ケント號の助力を得て米艦オアフ號およびヘレナ號に移乘した

羽後丸無事

【東京電報】露國漁夫七百名をのせウラジオから樺太に向け航行中火を發し全燒したと傳へられた羽後丸は無事目的地へ到着した旨露國通商部に五日夜入電があつた

時間勵行のビラ

京城時間勵行會では來る十日の時の記念日を卜し時間尊重の一大宣傳を試むべく夫々勵行の準備を進めてゐるがこれが第一の京城府として六日恰好の宣傳ビラ一千枚を府內各方面に配布し一層時氣分の高潮を期することになつた

5―5
又も無勝負
殖銀對京電三回戰

春季京城野球聯盟リーグ戰殖銀對京電戰は勝頭第一回戰は五對五の無勝負引分にて第二回戰は三對二のクロスゲームの戰勝を殖銀が第三回戰を六日午後四時五十五分から京城球場に於て挙行した[illegible]

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	
殖銀	0	1	1	0	2	0	0	1	0	0	5
京電	0	0	2	0	0	0	2	1	0	0	5

[illegible]

試合時間二時間卅分

府廳對遞信

京城實業野球聯盟リーグ戰府廳對遞信第二回戰は七日午後四時廿分から京城球場で擧行

日本體協役員を指名

【東京電報】大日本體育協會理事會は五日開會、岸會長指名で專務理事に平沼亮三、山本忠興、末弘嚴太郎、郷隆、野津謙、石本巳四雄、[illegible]の六氏を決定した

ヴエスヴイアス活動

【ナポリ五日發】昨年の大噴火で多大の損害をおよぼしたイタリーのヴエスヴイアス火山はその後小康を保つてゐたが、昨夕突如大活動を開始し多量の熔岩は古い火口の底をおほひ更に溢れて地獄の谷に流出一時は火氣と噴出の熔岩のため觀光客はおどろいて逃げまどひ物凄い光景を呈した

眞岡方面まだ燃え續く

【樺太電報】三日夜來眞岡方面の山火はやゝ鎭靜の姿であるが、眞岡管內は益々延燒を續け清水村全部落は火の中にあつて全戶數百戶中半數は燒失したらしく村民は何れも船で避難し海中に避難して溺死した女子も數名あるといはれてゐる

セブランス病院の小火

六日午後四時十五分といふ眞晝間多數の病人を收容する府內南大門通五丁目セブランス病院本館階下から出火した、通報を受けた京城消防署では、すは大事とばかり、全警員を非常招集して現場に駈付けたが[illegible]

アナウンス

▲朝鮮名物に…キーサン、[illegible]、[illegible]んやといふ[illegible]の…▲この頃暑くなるにつれて[illegible]…

[illegible]

チエツコ對デンマーク
一勝一敗

【コペンハーゲン五日發】デ盃庭球試合歐洲ゾーン第二ラウンドチエツコスロバキア對デンマルク第一シングルは五日當地に擧行各一勝一敗スコア左の如し

チエツコ　六―三、九―七、六―三　デンマルク
デンマルク　四―六、五―七、六―一、六―二　チエツコ

官鹽問題擴大か
立山元所長の取調べ

【仁川電話】官鹽販賣會社の設立に關し現在の噂を生んだ立山元專賣局仁川出張所長は先月末、江原道江陵に轉任を命ぜられ、五日仁川へ出張したが、六日突如仁川署より仁川署にあて立山所長の所在取調べ方命電あり事件はいよいよ擴大するものと見られ一般の視聽をあつめて居る

南嶺殺しの情婦控訴す

一昨年十二月十三日金剛山麓において關夫である鄭家山中で[illegible]を殺した愛人[illegible]の事件について[illegible]

父子でないとの訴へ

京畿道[illegible]を相手どつて六日京城地方法院に親子關係不存在確認の訴訟を提起した[illegible]

阿片窟の家宅捜索

二日午後二時半頃京城鍾路署では[illegible]の阿片窟を家宅捜索[illegible]

脚氣新藥
强力ヴィタミンB
照内末
慶應義塾大學醫學部教授 醫學博士 照內豊氏創製

脚氣病發生の主因はヴイタミンBの缺乏にして又適當のヴイタミンBの投與は脚氣病を治癒せしめ得る事は學者多數の實驗によつて明瞭となれり。照內末は强力なるヴイタミンBの粉末にして比較的少量を用ゐて其の效果的確なり。然も價格は極めて低廉なり。

一〇五中三三〇單位のヴイタミンBを含有す

包裝 定價
三〇瓦入 金壹圓貳拾錢
一〇〇瓦入 金參圓六拾五錢
五〇〇瓦入 金拾五圓
二〇〇錠入 金參圓貳拾五錢
六〇錠入 金壹圓
錠劑 二〇〇錠入 金四圓貳拾錢

發賣元 三井物產株式會社本店藥品掛
一手販賣元 東京市日本橋區本町 友田合資會社
製造元 鑑井藥品研究所

第貳拾參期決算報告
[illegible]
三菱製鐵株式會社

京日案內
女給 入用 花月食堂
家族 [illegible]
募集 [illegible]
讓渡 [illegible]
看護 [illegible]
賣地 [illegible]
貸家 [illegible]
空間 [illegible]
恩給 [illegible]
融通 [illegible]
看護 [illegible]
恩給 [illegible]
古本 [illegible]
運送 [illegible]
女中 [illegible]
急給 [illegible]
特別案內
外務社員採用 [illegible]
共保生命京城出張所

運命の浪

【30】　遠藤柳雨作　多田毅三畫

小鳥は歌ふ（二）

椅子にもたれかゝつたり、自分の席を放れたりして居た行員等は頭取の姿をみると共に、急いで姿勢を正したり、慌てゝ自席に歸つたりした。行員が大ぎ大ぎに、首を下げて挨拶をして居るのを、阿久澤は帽子を廻つたまゝ輕い目禮で答へながら、悠々と自席に着いた。

頭取が席に着くと共に、榮江の卓上に置いてあつた、一束の封書や端書などが、彼の女の手によつて、阿久澤の卓に運ばれた。直に彼の目はその一束の郵便の上に注がれた。その中には支那の各支店からの、郵便が數多くあつたが、電報は入つて居なかつた。

『草間君、これ以外に電報は來てをらんか、電報は……』

自分の席に囘さうとした榮江に阿久澤はさういつてきいた。

『え、電報は到つてをりませんわ』

『こない？』

『え』

『はてな……』

物足りなげな顏をした阿久澤は、そのまゝ封書の封を破つて、中の文面に目を通すやら、端書の文字に注意するやらした。

そこへ女の給仕が茶をもつて來て、頭取の前に置いて、一寸首をさげて、後擢去りにもどつて行く。

二三人の他の行員が、阿久澤の前に印を貰ひに來たり、何か用談をもたらしたりして、頭取の卓上は行員との用談中にも、一時ビジーだつた。

三度も電話がかゝつて來て、その都度阿久澤は、電話室を出たり入つたりした。その中には自分が直接に電話にかゝつたのもあれば、何かのトリツメだらう、故意に他の行員にきかせたものもあつた

今や夕飯が終るに連れて、行内の出入りは忙しくなつて來た。その中に[illegible]

る人もあつた。海外に關係が多かつたので、銀行などの事務も相當にあつた。午後の二時頃には、大口の引出しなどもあつて、行内は一寸緊張した

三時に近い頃に、阿久澤のところへ來訪者があつて、別室でその男に會つたらしかつた

それから間もなく、阿久澤は外出することになつたが、席を立つてから榮江にいつた。

『草間君、上海から電報が入るかも知れんから、頭取課長に一應話して、取引のところへ持つて來て呉れ玉へ。至急を要する要件なんだ。課長には取引の命令だといへばいゝ』

榮江はなんの拘束もない態度で

『上海からですか』

『う、上海からだ、上海の支店から來る電報なんだ。實はその取引の模樣が皆目分らんでねえ、どうしたか郎子を叩いてやつたんだ、その返信があるはずなんだ』

『承知しましたわ、參りましたら直に……』

『さうして呉れ玉へ』

二人の對話に一同は注意して居た。阿久澤はさういひおいて直に出て行つた。

一時また行内がざわついた。もう一同が歸り支度をしてかへり始めた。上海から電報が來ない内に榮江の歸る時間が來てしまつた。

彼の女は歸り仕度をして、席を放れやうとして居るところへ、

『草間さん、電話よ』

と、他の女事務員の一人が、急いで入つて來てとり次いで呉れた。

家庭に必要な 梅の青漬法

食用ばかりでなく藥用料理にも重寶

梅も大へん實のつてまゐりました。どんな家庭でも梅ぼしと實漬として年中貯藏されますが、日立を追ふて軟かくなるにつれ[illegible]

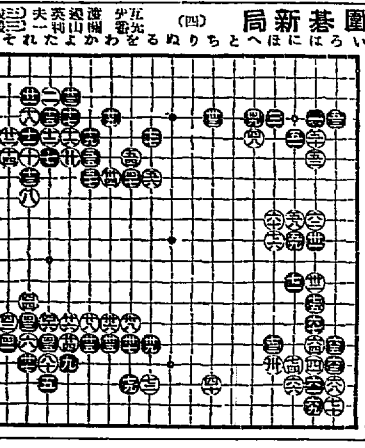
るるだけにまた必要なものであります。梅の實漬を作るにはどんな種類のものでもよいが余り實の大きなものよりも粒の小さな梅が良いは和歌山梅が一番よろしいでせう。それにはやゝ熟目に梅をとり一晩水にひたしておいて苦味を拔いてざるに上げます。水氣を切つたら梅一斗に對して鹽二升の割合で漬込ます。そして重石をして置いて梅酢があがつて來ますからその水を捨て水石をその上にのせて置くと水があがつて來ますからその水を捨てたくはへておくのです。なほ捨た水は白梅酢で料理にも用ひられますし、又夏の暑い時分に下痢をした時茶碗に半分位これを飲みますと余程ひどい下痢でも大抵なほつてしまひます。梅の中へかたく鹽をして貯はへておけば何年でも保存出來ますから捨ずに取つておけば何かにつけて重寶なものであります。

圍碁新局（四）

五段 先　渡邊英夫（三段）　福山利一（三段）

いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ

一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九



（六一）は十七　（六二）ろ十五　（六三）は十八　（六四）は十五　（六五）る十五

（六六）は九　（六七）に十七　（六八）ろ十八　（六九）に十六　（七〇）れ十五

（七一）ろ十六　（七二）は十四　（七三）に十二　（七四）は十三　（七五）を十七

（七六）は十五　（七七）ろ十七　（七八）る十七　（七九）ほ十　（八〇）た十六

出版界

社會學徒（六月）藝術社會學の『好色物』に現はれたる町人意識の研究（阿部秀夫氏）社會學的方法（レエウイ、栁俊雄氏譯）暗合物試論（モウス、山田吉彦氏譯）小說『新しき町』（ロメン、山内義雄氏譯）など（東京市外玉川村奥澤五九四その社二十五錢）

▼印刷材料新報（二一三號）（大阪市住吉區天王寺町一四八その社十八錢）

▼新使命（五月）政局の不安とは何ぞや（尾崎行雄氏）獵人外交を戒む（植原悦二郎氏）轉村藤條氏の態度について（高野清八郎氏）その他（東京市芝區白金三光町三〇八その社四十錢）

▼朝鮮醫學會雜誌（五號）京城帝國大學醫學部附屬醫院内朝鮮醫學會五十錢

▼映畫文藝（六月號）例によつて瀟洒な體裁、充實した內容である植民地の映畫（石巻良夫氏）カッテングの技巧（伊藤大輔氏）十六ミリ映畫についての各方面の研究、その他映畫趣味の各名家の寄稿滿載（東京市麹町區麹町三映畫文藝會二十五錢）

▼受驗界（六月）高等雜記試驗突破號として各試驗委員の講評、合格者の實驗記を載せてる（東京市牛込區藥王寺町七一その社三十五錢）

▼精神（六月）思想惡化と音樂の方途（主筆加藤咄堂氏）音樂の取締（林市藏氏）その他（東京市外代々木山谷一〇八其社十八錢）

▼京城商業會々報（六月）京城南米倉町四朝鮮商業會三十錢

▼久木（六月）短歌誌（京城府外新堂里二一〇その社三十錢）

▼朝鮮警察協會々報（六月）朝鮮警察界の今昔（今村鞆氏）朝鮮服裝について卑見（新井幾爾氏）その他（京城古市町四三朝鮮警察協會五十錢）

▼朝鮮司法協會雜誌（五號）朝鮮における小作の法律關係（野村調太郎氏）その他（朝鮮總督府法務局內朝鮮司法協會四十一錢）

▼作興（五月）如何にすれば教育の成績を舉げ得るか（嘉納治五郎氏）そのほか『教育家としての嘉納治五郎』など（東京市小石川區大塚坂下町一一四講道館文化會卅錢）

▼わか竹（六月）俳誌、若竹兜合併記念號（大阪市東區南久太郎町二ノ一根津合資會社內若竹吟社十五錢）

▼國民法律（六月）東京市芝區二本榎町一ノ四七その社十五錢

讀者らん

▲六月五日午後七時五分龍山發京城行電車七三號を運轉する運轉手四八號は三十五マイル以上の速度を出し或る自動車と競爭し無謀にも京城驛前より漢江通まで約五分間に疾走したり係車掌に注意せず乘客一同不快の氣分にて下車せり今後注意すべし運轉手と同樣であつた（心配生）

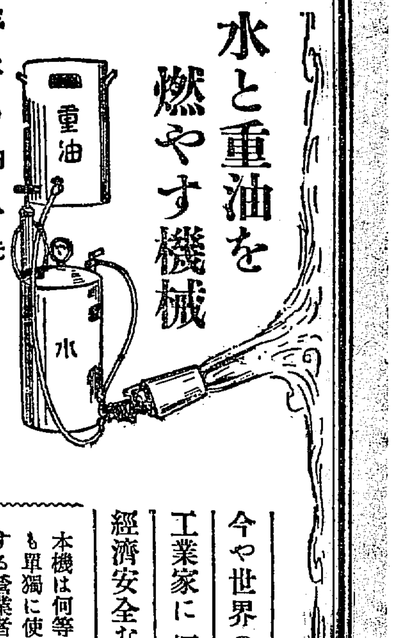
▲京電は獨占で電球は普通商人より高く賣る切れた玉の取替に金錢取る燈料は高い火は十二時過ぎグラ〳〵火のクタイのは心痛して心痛の出來ぬは京城府民の血の氣がなくなります早く値下斷行するか官營するか府民の聲でしよう（血のけのないひよろ〳〵）

▲最近內地に遊者は上六月五日京城驛の改札口にて非見せし御意見御尤大いに同感での開發懇を發揮するか總ての料金において高率なるのみならず破損電球を殆ど購入に等しき代金を取られば交換して呉れません內地の或會社はこれ等は何時でもロハで交換してくれます我見の如く大改良して値下法を研究したいと思ひます（絕叫道人）

▲私は毎日光化門まで電車でかよふ者ですが每朝長谷川の立つのは鐘路のたゞ乘るですが係員に毎に二三人づゝ光化門までは十人位雨の時はなほ更半分は鐘路で乘せ金を出した客はぬれて鐘路が中に先日の如きは鐘路前が四人腰かけて話に花をさかせ前によろ〳〵した老人子供を平然と眺めてる民衆保護とは如何（正子）

▲本町一丁目巡査派出所に三日前よりセッター種雜種牡黑白色年齡一ケ年程の獵犬一頭保護しあり佐藤によりお預かりをりますから御心當たりの方は御越しください（京城本町一丁目中村眼鏡時計店）

水と重油を燃やす機械



今や世界の燃料は大小營業用に工業家に 軍艦に 商船に 家庭用に經濟安全なる重油萬能時代に入る

本機は何等の設備を要せず如何なる場所にも單獨に使用し得るもので一般燃料を使用する營業者又は一般家庭風呂等從來石炭、コークス、瓦斯、薪炭等を焚いてゐる所に直に利用が出來火焔は白色の完全燃燒で油煙もなく危險の虞れもなき最も理想的のもので燃料の消費料は石炭瓦斯薪炭の半分以下

主なる納入先

東京市役所、日本赤十字社、橫濱ドツク會社、ライジングサン本社、帝國製糖會社、日本郵船會社、製菓會社各會社、病院旅館、浴場、織物工場製絲業、釀造場、クリーニング業、料理店等

專賣特許 **重油燃燒機 ファストオイルバーナー**

定價七十五圓

●殊に暖房用乾燥用に最も適當なり●

代理店御希望の方は

臨時出張所 京城驛前 三重旅館へ 電本二八二一 一六四五番

液體燃料株式會社

營業所…東京丸ノ內昭和ビル三〇四號

本社…神田三崎町三ノ三

電話(33)六三五五 振替一九六六〇

工場…府下巢鴨宮仲(43)電話七二二七

實驗公開

六月七日より 毎日午前九時より午後四時まで

南大門通五丁目 電車停留場前にて

代理店小賣店募集區域

全羅北道　忠淸南道　忠淸北道　京畿道　江原道　黃海道　平安南道　平安北道　咸鏡南道　咸鏡北道

●明るく暮せ！ 家庭に頭痛偉效藥 ノーシンを備へて●

ライオン印作業服

堅牢無比價格廉（好評如潮）店員も職工も農夫も働くには此服に限る、御小賣、通信販賣（カタログ進呈）

京城本町 ユニオン商會

溫泉旅館 東萊溫泉 荒井旅館 電話八番

御指定 官衙 釜山 荒井旅館 電話[illegible]

米菊 酢菱

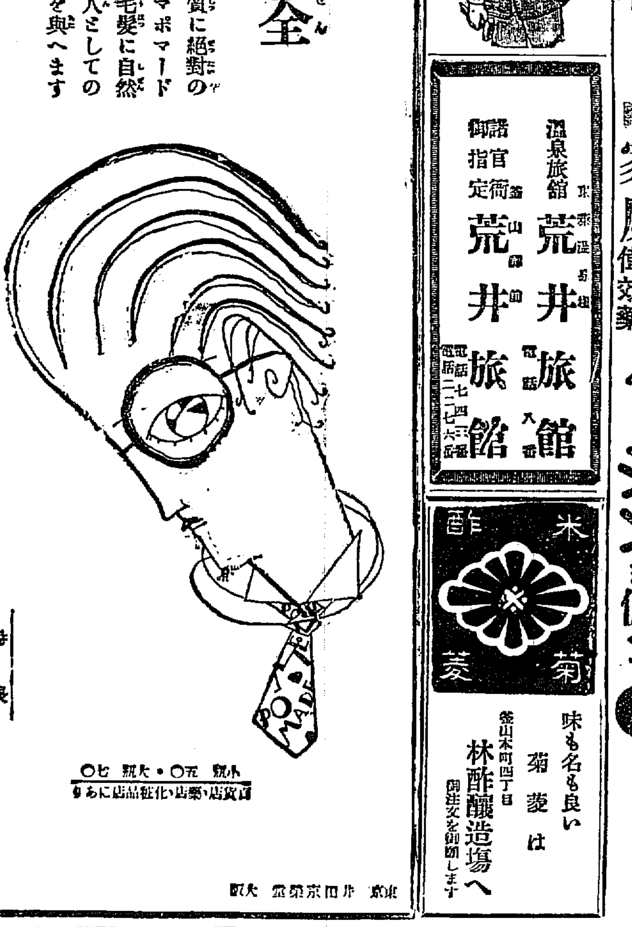
味も名も良い 菊菱は 釜山本町四丁目 林酢釀造場へ 御注文を御願します

毛髮美の保全

新時代の美毛料として品質に絕對の誇りを有つ純植物性のメヌマポマード 即ち本品朝夕の御愛用は毛髮に自然の潤ひある艶を增し 新人としての髮容に一糸亂れぬ美しさを與へます

毛髮を美しくする

メヌマポマード



特長

メヌマポマードは純植物性油に養毛劑とノーブルな香料とを配合せる合理的毛髮油にして毛髮の榮養、發育を助けフケ及びカユミを去り薄毛、赤毛、脫毛を防ぎ氣分を爽快に致します

小瓶五〇錢・大瓶七〇錢

百貨店・藥店・化粧品店にあり

東京 井田京榮堂 大阪

M-32

性的活躍の源泉！ 無力、衰退を惱む者は速かに服め！ トツカピン

嶋谷汽船出帆（仁川）

○寄港地＝天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、新潟（臨時）函館、小樽、大泊、眞岡、釧路、厚岸、根室、

○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀荷客船ニシテ無線電信裝置ヲ有ス

大連天津直行（大連汽船天津大連航路接續）

仁川發　△鮮海丸 月 日未明　△大成丸 六月廿四日未明　△長成丸 六月十二日未明

裏日本北海道（群山、木浦、釜山經由）樺太行

鎭南浦發 代理店三和町 日鮮海運出張所

△鮮海丸 月 日午後　△大成丸 六月廿九日午後　△長成丸 六月十七日午後

仁川發 代理店本町四 日鮮海運株式會社

△鮮海丸 月 日午後　△長成丸 月 日午後　△大成丸 六月十八日午後　△ 六月三十日午後

○各船共三千噸級優秀貨客船ニシテ無電裝置アリ

嶋谷汽船株式會社出張所 電話五八五番

仁川代理店 本町四ノ二 日鮮海運株式會社 電話五〇一〇八番

京城代理店 朝鮮 國際通運株式會社支店

鎭南浦代理店 日鮮海運出張所

辰馬汽船出帆（仁川）

隆川丸 月 日 阪神、大阪　大新丸 月 日 阪神、大阪　嘉春丸 月 日 名古屋、東京　隆山丸 六月十一日 清水、神戶、大阪　大新丸 月 日 阪神　天長丸 六月十一日 清水、東京

仁川代理店 仁川本町四丁目 朝日組回漕部 本店仁川電話六八二 支店電話二九・九六四 税關構内電話五一六番

森信汽船出帆（仁川）

▲江華島行（毎日出帆）▲延安行（隔日出帆）▲海州行（月九回出帆）▲龍山行（月六回出帆）▲富川行（隔日出帆）▲牙山行（隔日出帆）

各沿岸行帆船荷物取扱 發送貨物ハ本社陸運部取扱

仁川驛前（電話一六三番）

森信汽船株式會社

出帆定期表申越次第進呈

尼ケ崎汽船部 仁川出帆

群山、阪神 正・生丸 六月一八日　群山、阪神 赤城丸 六月一五日　群山、阪神 百福丸 六月八日　群山、伏見、阪神 ［丸］ 六月一日　群山、阪神 玉榮丸 六月一九日

尼崎汽船部商船會社代理店 高杉商店回漕部 仁川海岸町（電話九九番）

大阪商船株式會社

●神戶、大阪行（群山、木浦經由）△瀨戶丸 六月七日 △大阪丸 月 日 △天州丸 月 日 △天草丸 月 日 △神天丸 月 日 △十四小野丸 六月十日 △名古屋行 甲子丸 月 日 △南雲丸 六月六日（清水、横濱、東京行）

●大連行 大東丸 六月八日 前九時

●長崎、鹿兒島、三角行 關東丸 六月十四日

●元山出帆

●濟州、雄基行 ［丸］ 月 日

●釜山、門司、宇品、神戶、大阪行 嘉義丸 月 日 時

內地各港出帆主要航路

●歐洲行毎月一回●濠洲行毎月一回●孟買行毎月一回●南米行毎月一回●北米行毎月二回●南洋行毎月一回●甲谷陀行毎月二回●南米西岸行毎月一回●加利福尼亞行毎月一回

●御注意△は船客御斷

大阪商船株式會社仁川支店 電話二一〇・二一一番

京城代理店 國際運輸株式會社 電本一七〇・五九七番

專屬荷扱 仁川本町一 堀田支店

朝鮮汽船出帆廣告

○釜山出帆（扱店釜山本店）

麗水行（急行）毎日午前十時半　麗水行 各港寄港 毎日午前十一時　木浦行 各港寄港 毎日午後八時半　統營行 各港寄港 毎日午後九時　統營行（急行）毎日午前一時　浦項行 各港寄港 毎日午前十一時　方魚津行 各港寄港 毎日午前九時半

●木浦出帆（扱店木浦支店）釜山行 各港寄港 毎日午後八時

京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社 電話本局四一九五番 四一九七番 四一八六番

釜山支店 大倉町 電長一一三四番　元山支店 海岸通 電長三五一番　仁川出張所 海岸町 電長二一一番　京城代理店 國際通運 電本一七九・三二〇番

○木浦出帆（代理店山野回漕店）

東京行 長静山丸 六月一一日　大阪行 興州丸 六月九日　濟州島行 瀬州丸 六月九日　多島海行 統營丸 六月一一日　仁川行 昌原丸 六月一六日　釜山上海行 平安丸 六月一三日

大連行 錦江丸 六月一八日　釜山上海行 平安丸 六月九日　大連青島行 會寧丸 六月一五日

○仁川出帆（代理店國際通運支店）

東京行 長静山丸 六月九日　大阪行 漢江丸 六月一七日　長崎三角鹿兒島行 錦江丸 六月二四日　木浦行 昌原丸 六月一一日　濟州行 はくてら丸六月八日午後四時半 こたから丸六月九日午後四時

鎭南浦行 盈德丸 六月九日　大連青島行 會寧丸 六月一五日　釜山上海行 平安丸 六月九日　大連行 錦江丸 六月一八日

○釜山出帆（扱店大池回漕部）

東京西鮮 長静山丸 六月一三日　東京北鮮 釜山丸 六月二五日　大阪西鮮 興州丸 六月一一日　大阪北鮮 錦江丸 六月一〇日　長崎三角鹿兒島行 盈南丸 七月一七日　大阪（釜山經由）行 咸鏡丸 六月一一日　北鮮行 清津丸 六月一四日　浦鹽行 長白山丸 六月一〇日　上海行 平安丸 六月一五日　鬱陵島行 鐵城丸 六月九日　江原道行 新京城丸 六月一一日　濟州島行 錦城丸 六月一三日　宇品大阪行 立神丸 六月一八日　清津元山經由行 立神丸 六月二七日

○元山出帆（代理店國際通運支店）

東京行 釜山丸 六月二三日　大阪行 金剛山丸 六月九日　清津雄基行 雄基丸 六月一七日　江原道行 忠清丸 六月九日　舞鶴敦賀 白頭山丸 六月一四日　雄基行 櫻島丸 六月一七日　浦鹽行 長白山丸 六月一二日　宇品大阪行 立神丸 六月一六日　清津直行 立神丸 六月九日

●日本郵船出帆

歐洲行 照國丸 六月一七日 神戶門司　六月二〇日 長崎　桑港行 天洋丸 六月十三日 神戶横濱　六月一九日 横濱　濠洲行 丹後丸 六月二一日 神戶　六月一九日 長崎

▲右之外各地共臨時臨時船ヲ配船致シ船腹ノ潤澤ヲ取計ヒ居候

元山朝鮮郵船出帆

▲金剛山探勝航路開始 五月十六日ヨリ 日耐船 咸北丸

元山發 毎日午前八時半　長箭着 同日午後二時　長箭發 毎日午後三時半　元山着 同日午後九時

博多航路（博多行）

●漢江丸 六月一四日 新興州發 西鮮各港經由 博多行

●濟津丸 六月二三日 雄基發 北鮮各港經由 博多行

濟津雄基船取廻路船 咸南丸

濟州發 毎偶數日 正午十二時　雄基着 同日 午後六時　雄基發 毎奇數日 午前十一時　濟津着 同日 午後五時

仁川汽船出帆

●海州行 江華、甲串、鷄相經由 隔日出帆　●延安行 草芝、甲串、錬山、星湖、姑美浦、仁土里經由 隔日出帆　●仙菜行 漢津、富里浦經由 隔日出帆　●礼ノ島行 毎月十回以上出帆 直行　●唐津行 瑞山行自動車連絡取扱　●長項行 毎月九回以上出帆 直行　●龍游島行 毎月八回以上出帆　●外浦行（江華島經由航路）信島、仙水、乾坪經由 毎月十回以上出帆　●馬山行（水原經由）靈興島、大阜島經由 毎月十回以上出帆

各沿岸行帆船積荷物取扱●陸送部 鐵道局貨物取扱

仁川府港町（築港南端）

仁川汽船株式會社 電話六一番・四〇五八番